

**岩出市こども計画策定のための
子育て支援に関する
アンケート調査報告書**

令和6年3月

岩出市

目 次

I アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II 就学前アンケート調査結果	2
1. お子さんとご家族の状況についてうかがいます	2
2. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます	6
3. お子さんの平日の幼稚園・保育所などの利用状況についてうかがいます	12
4. 地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます	22
5. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます	27
6. 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます	31
7. 職場の両立支援制度についてうかがいます	35
8. 子育て全般についてうかがいます	39
III 小学生アンケート調査結果	47
1. お子さんとご家族の状況についてうかがいます	47
2. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます	51
3. お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます	57
4. お子さんが病気の際の対応についてうかがいます	63
5. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます	66
6. 子育て全般についてうかがいます	69

I アンケート調査の概要

I 調査の目的

新たな計画の策定に向け、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために実施しました。

2 調査概要

- ◇調査対象者：本市在住の方から無作為抽出
- ◇調査期間：令和6年2月20日（火）～令和6年3月8日（金）
- ◇調査方法：教育・保育施設または学校を通じた配布・回収

3 回収結果

種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,509 件	963 件	63.8%
小学生児童	1,887 件	1,370 件	72.6%

4 報告書の見方

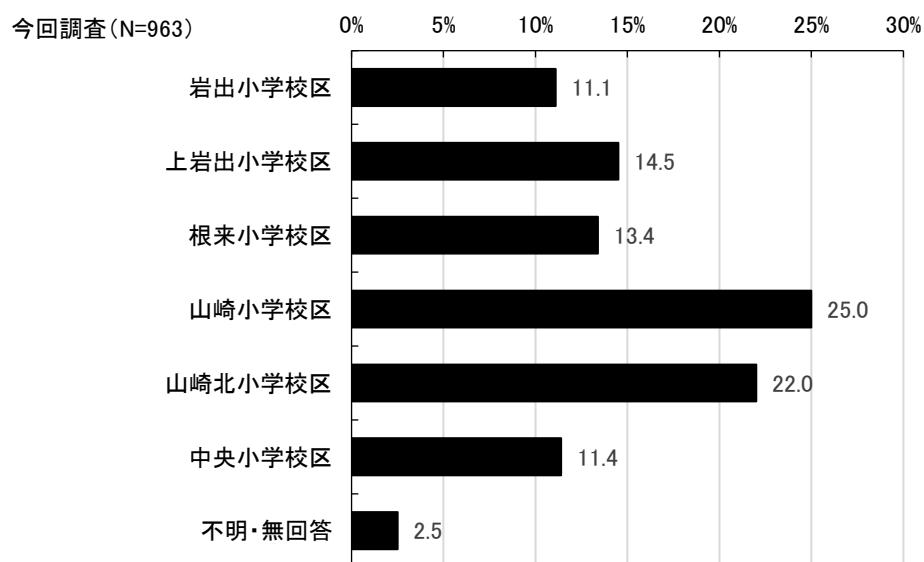
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

II 就学前アンケート調査結果

I. お子さんとご家族の状況についてうかがいます

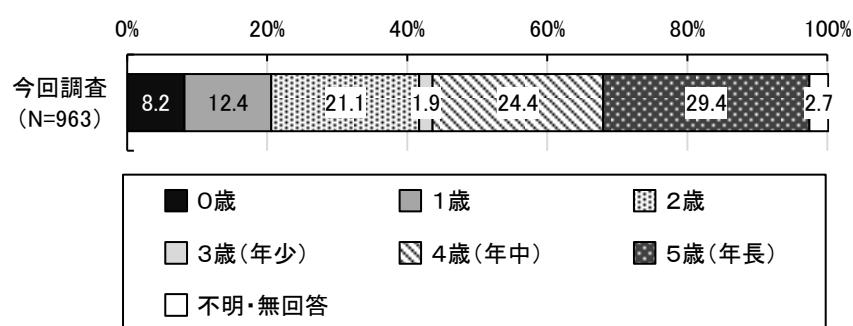
問1 お住まいの地域は次のうちのどちらになりますか。(○は1つ)

お住まいの地域についてみると、「山崎小学校区」が 25.0%と最も高く、次いで「山崎北小学校区」が 22.0%、「上岩出小学校区」が 14.5%となっています。



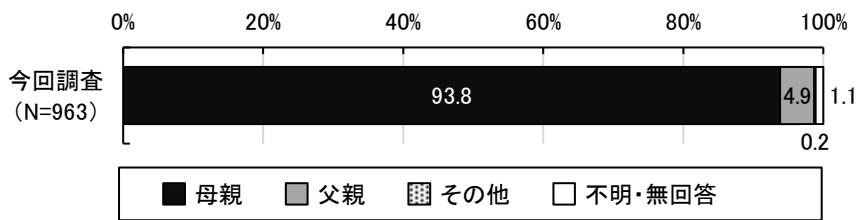
問2 お子さんの生年月をご記入ください。(学年基準)

お子さんの年齢(学年基準)についてみると、「5歳(年長)」が 29.4%と最も高く、次いで「4歳(年中)」が 24.4%、「2歳」が 21.1%となっています。



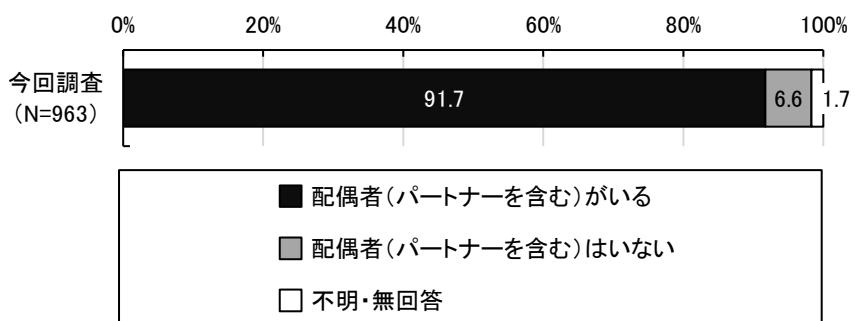
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

回答者についてみると、「母親」が93.8%と最も高く、次いで「父親」が4.9%、「その他」が0.2%となっています。



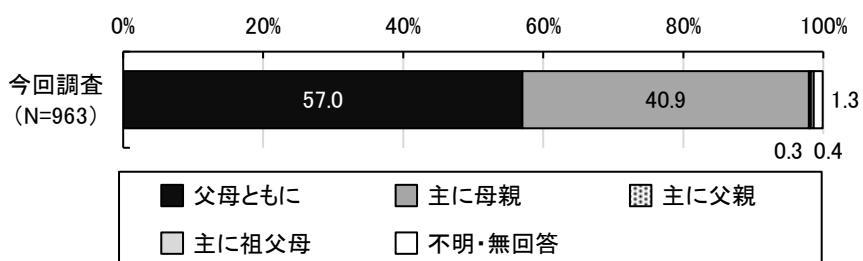
問4 この調査票にご回答いただいた方の配偶者（パートナーを含む）関係についてお答えください。(○は1つ)

回答者の配偶関係についてみると、「配偶者（パートナーを含む）がいる」が91.7%、「配偶者（パートナーを含む）はない」が6.6%となっています。



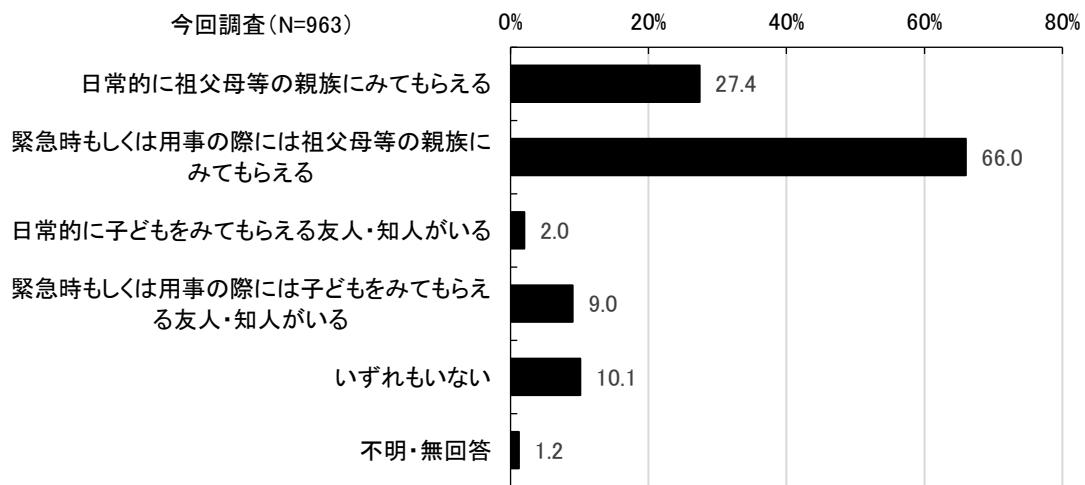
問5 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、お子さんからみた関係でどなたですか。(○は1つ)

子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が57.0%と最も高く、次いで「主に母親」が40.9%、「主に祖父母」が0.4%となっています。



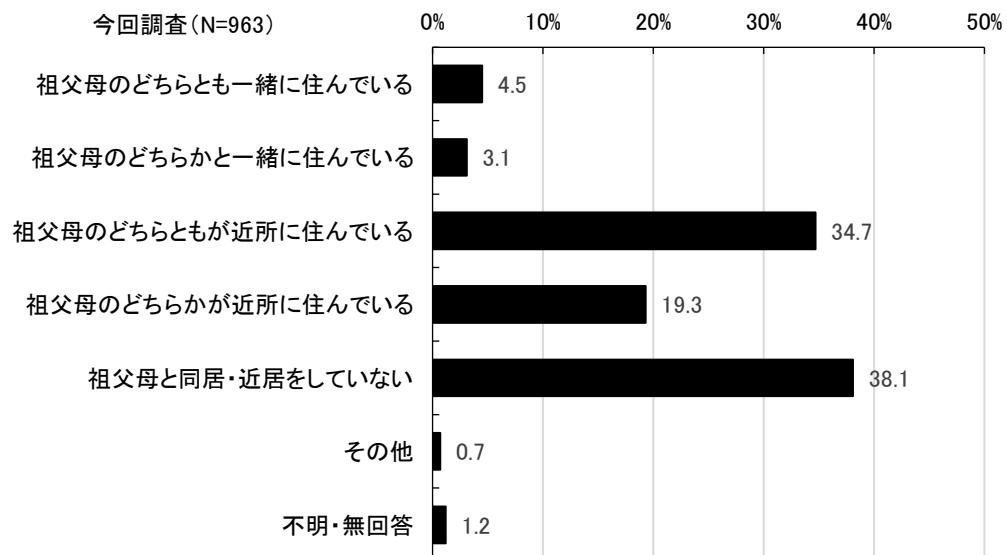
問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

お子さんをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 66.0%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 27.4%、「いずれもいない」が 10.1%となっています。



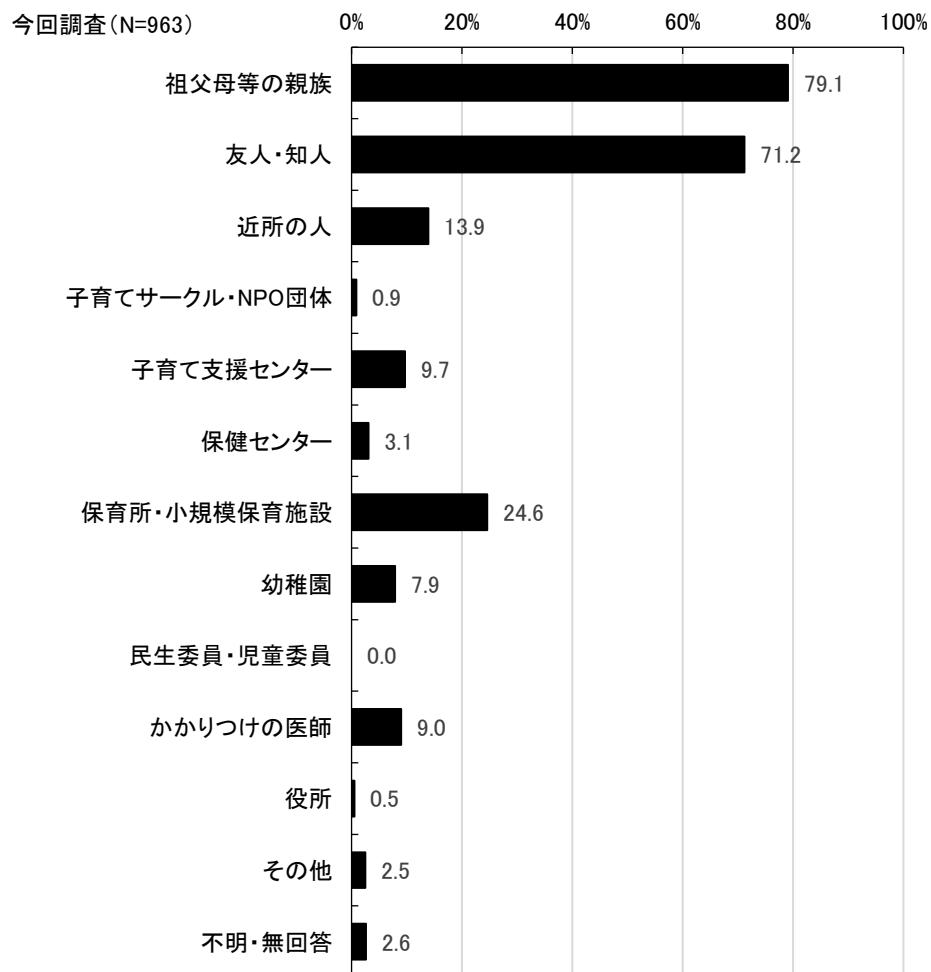
問7 お子さんは祖父母と一緒に住んでいますか。また、近所（様々な移動手段を使い15分以内程度に行き来できる範囲）に祖父母が住んでいますか。(○はいくつでも)

祖父母との同居状況についてみると、「祖父母と同居・近居をしていない」が 38.1%と最も高く、次いで「祖父母のどちらともが近所に住んでいる」が 34.7%、「祖父母のどちらかが近所に住んでいる」が 19.3%となっています。



問8 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人または場所についてお答えください。
(○はいくつでも)

子育てをする上で、気軽に相談できる人または場所についてみると、「祖父母等の親族」が 79.1%と最も高く、次いで「友人・知人」が 71.2%、「保育所・小規模保育施設」が 24.6%となっています。

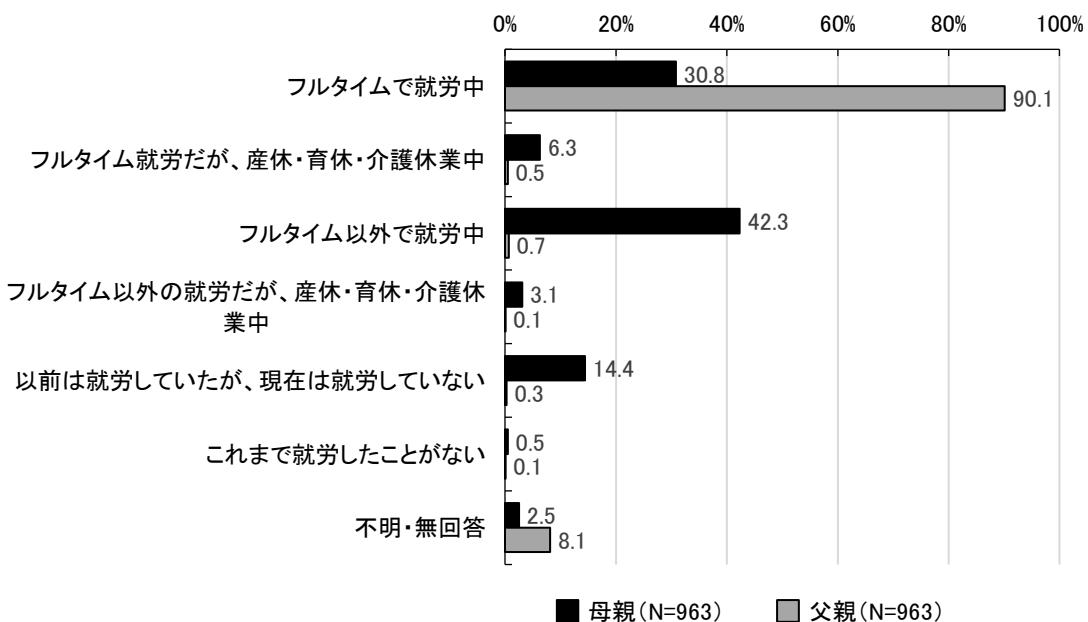


2. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問9 お子さんご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（母親、父親それぞれ〇は1つ）

現在の就労状況についてみると、母親では「フルタイム以外で就労中」が42.3%と最も高く、次いで「フルタイムで就労中」が30.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が14.4%となっています。

父親では「フルタイムで就労中」が90.1%と最も高く、次いで「フルタイム以外で就労中」が0.7%、「フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中」が0.5%となっています。



問9で母親・父親のどちらか一方でも、「1」から「4」のいずれかを選んだ方(就労している方)におうかがいします。

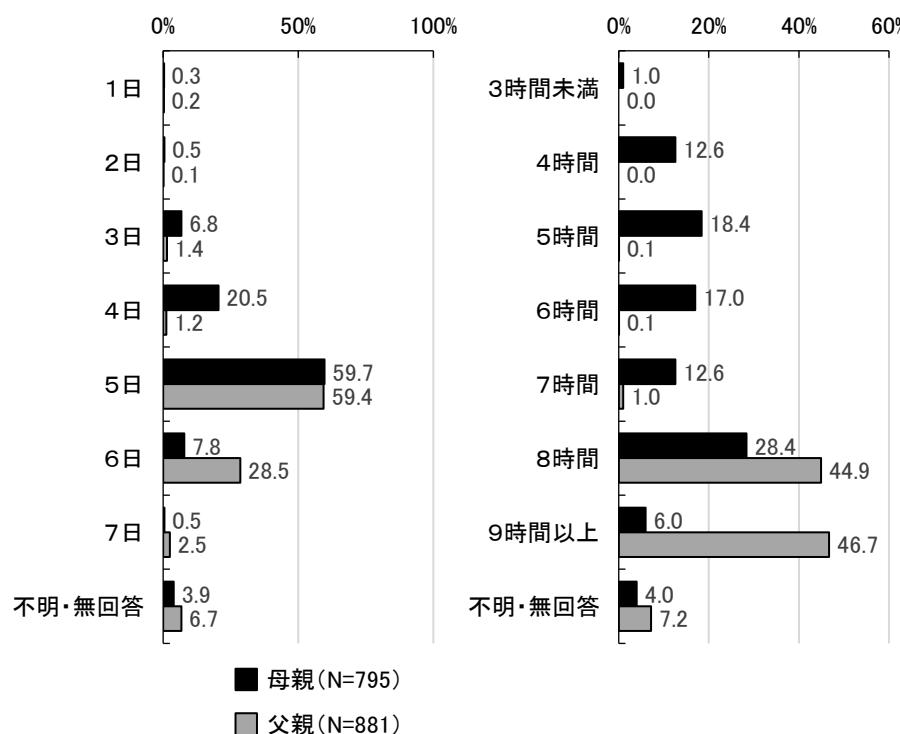
問9-1 就労されている場合は、就労日数や就労時間について、最も多いパターンでお答えください。

1週あたりの就労日数についてみると、母親では「5日」が59.7%と最も高く、次いで「4日」が20.5%、「6日」が7.8%となっています。

父親では「5日」が59.4%と最も高く、次いで「6日」が28.5%、「7日」が2.5%となっています。

1日あたりの就労時間についてみると、母親では「8時間」が28.4%と最も高く、次いで「5時間」が18.4%、「6時間」が17.0%となっています。

父親では「9時間以上」が46.7%と最も高く、次いで「8時間」が44.9%、「7時間」が1.0%となっています。

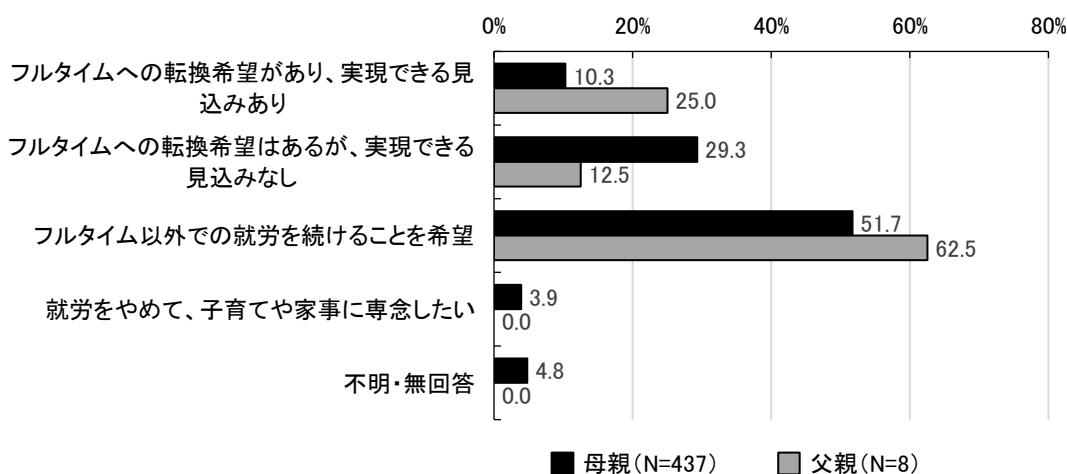


問9で母親・父親のどちらか一方でも、「3」「4」のどちらかを選んだ方(就労している方)におうかがいします。

問9-2 フルタイム(週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。(母親、父親それぞれ○は1つ)

フルタイムへの転換希望についてみると、母親では「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が51.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が29.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が10.3%となっています。

父親では「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が62.5%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が25.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が12.5%となっています。

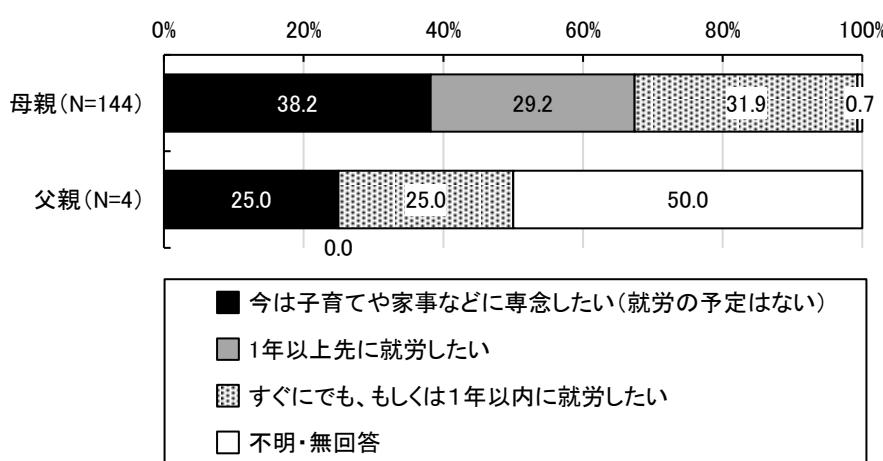


問9で母親・父親のどちらか一方でも、「5」「6」を選んだ方(就労していない方・就労したことがない方)におうかがいします。

問9-3 就労したいという希望はありますか。(母親、父親それぞれ○は1つ)

就労希望についてみると、母親では「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が38.2%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.9%、「1年以上先に就労したい」が29.2%となっています。

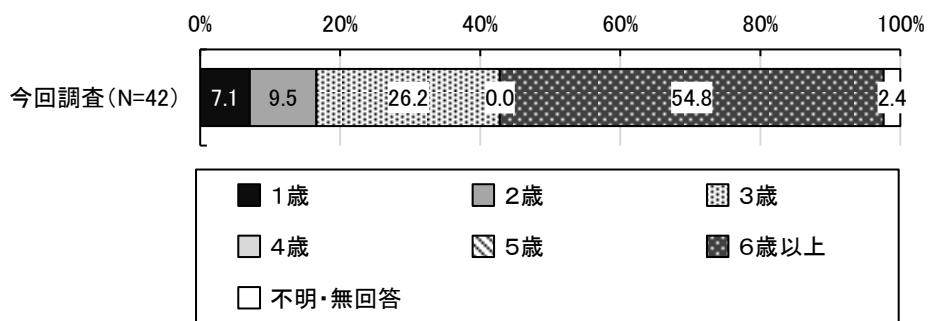
父親では「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がともに25.0%となっています。



子どもが何歳になったら就労したいか

子どもが何歳になったら就労したいかについてみると、母親では「6歳以上」が54.8%と最も高く、次いで「3歳」が26.2%、「2歳」が9.5%となっています。

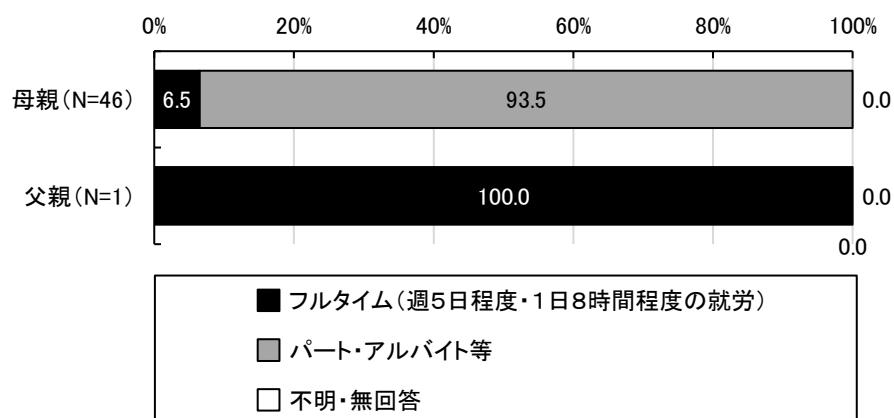
父親では対象者なし。



希望する就労形態

希望する就労形態についてみると、母親では「パート・アルバイト等」が93.5%、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」が6.5%となっています。

父親では「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」が100.0%となっています。

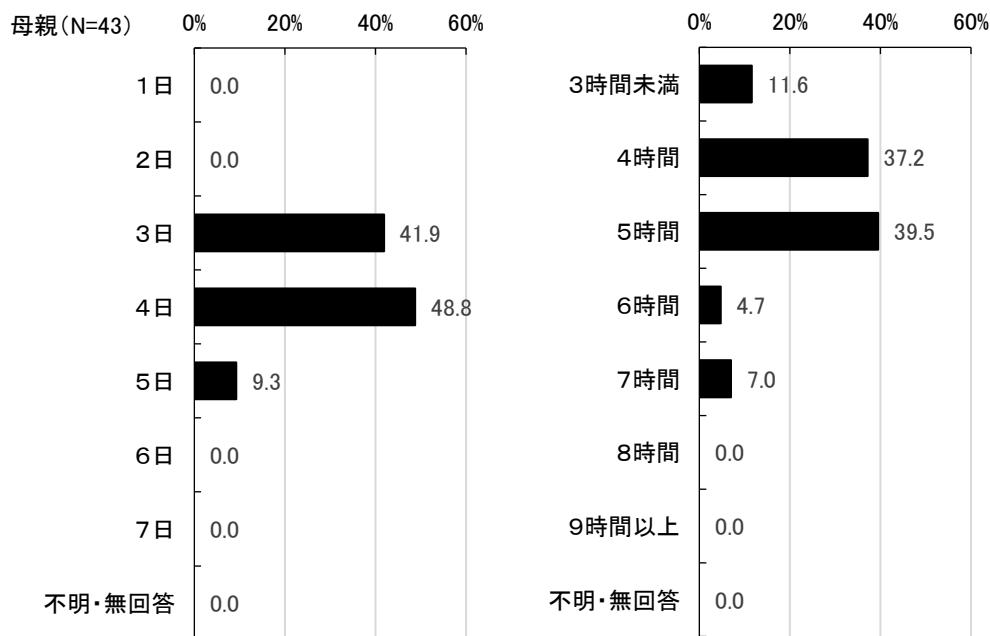


1週当たりの就労日数／1日当たりの就労時間

1週当たりの就労日数についてみると、母親では「4日」が48.8%と最も高く、次いで「3日」が41.9%、「5日」が9.3%となっています。

1日当たりの就労時間についてみると、「5時間」が39.5%と最も高く、次いで「4時間」が37.2%、「3時間未満」が11.6%となっています。

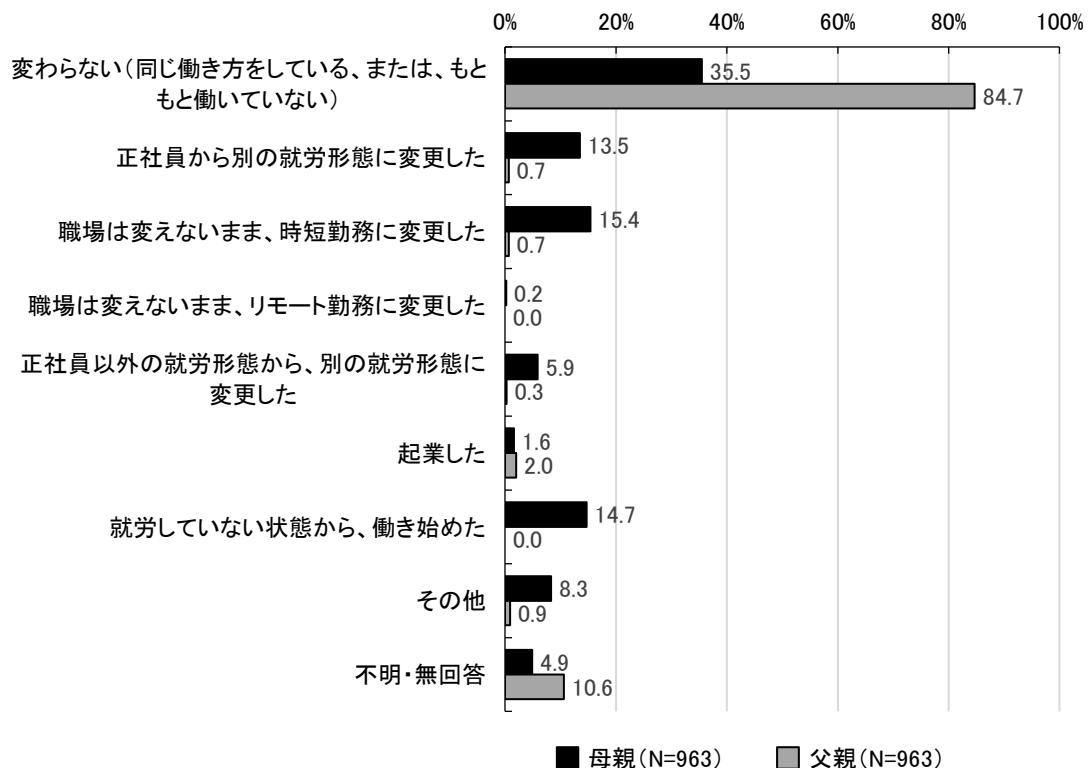
父親は対象者なし。



問10 お子さんの妊娠・出産以降に、働き方の変更などがありましたか。(母親、父親それぞれ〇は1つ)

小学校入学前後に、働き方の変更などがあったかについてみると、母親では「変わらない（同じ働き方をしている、または、もともと働いていない）」が35.5%と最も高く、次いで「職場は変えないまま、時短勤務に変更した」が15.4%、「就労していない状態から、働き始めた」が14.7%となっています。

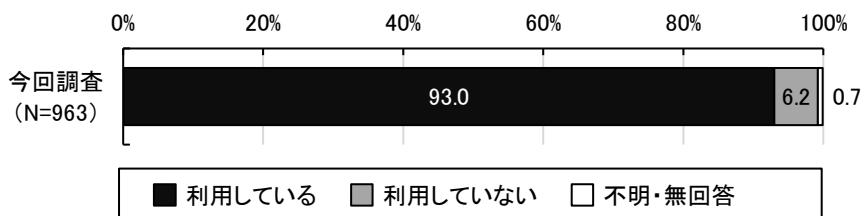
父親では「変わらない（同じ働き方をしている、または、もともと働いていない）」が84.7%と最も高く、次いで「起業した」が2.0%、「その他」が0.9%となっています。



3. お子さんの平日の幼稚園・保育所などの利用状況についてうかがいます

問11 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。

定期的な教育・保育事業の利用状況についてみると、「利用している」が93.0%、「利用していない」が6.2%となっています。

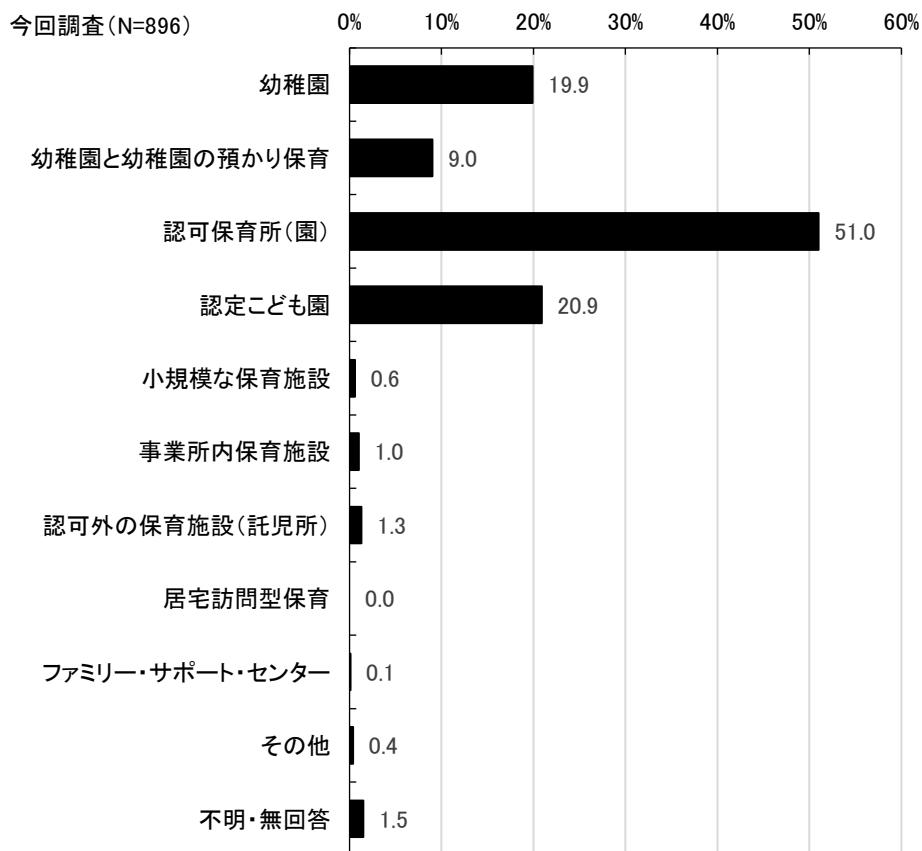


問11で「1 利用している」と回答した方におうかがいします。

問11-1 平日にどのような幼稚教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業について、お答えください。(○はいくつでも)

現在の利用状況

平日に利用している幼稚教育・保育事業についてみると、「認可保育所（園）」が51.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が20.9%、「幼稚園」が19.9%となっています。



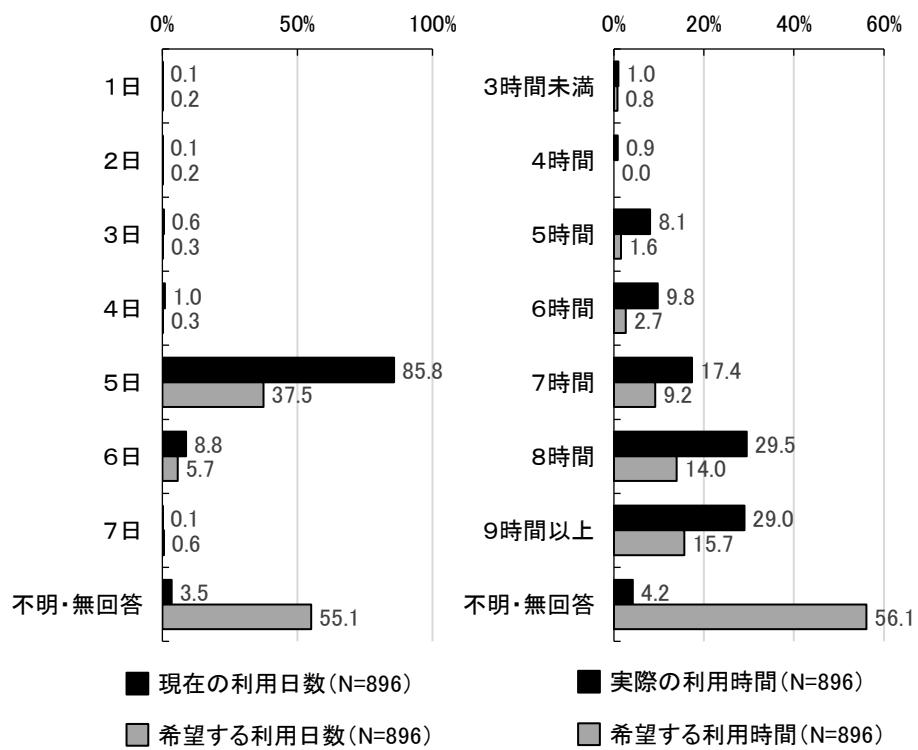
週当たりの利用日数／1日当たりの利用時間

現在の週当たりの利用日数についてみると、「5日」が85.8%と最も高く、次いで「6日」が8.8%、「4日」が1.0%となっています。

希望する週当たりの利用日数についてみると、「5日」が37.5%と最も高く、次いで「6日」が5.7%、「7日」が0.6%となっています。

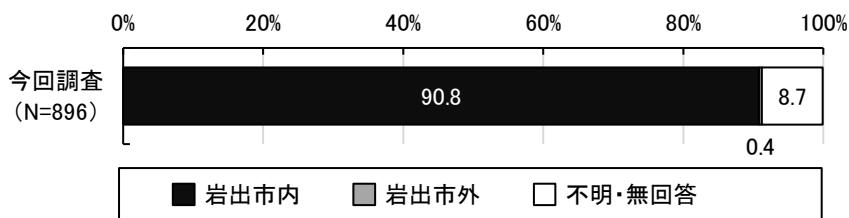
現在の1日当たりの利用時間についてみると、「8時間」が29.5%と最も高く、次いで「9時間以上」が29.0%、「7時間」が17.4%となっています。

希望する1日当たりの利用時間についてみると、「9時間以上」が15.7%と最も高く、次いで「8時間」が14.0%、「7時間」が9.2%となっています。



利用場所

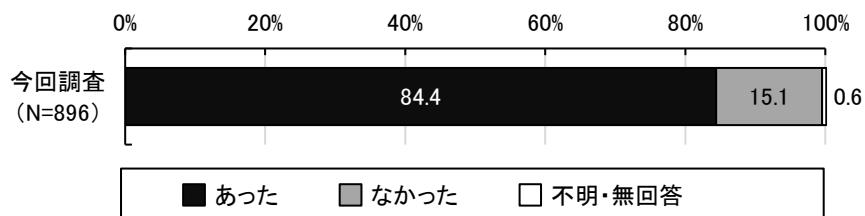
利用場所についてみると、「岩出市内」が90.8%、「岩出市外」が0.4%となっています。



問11で「1 利用している」と回答した方におうかがいします。

問11-2この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(○は1つ)

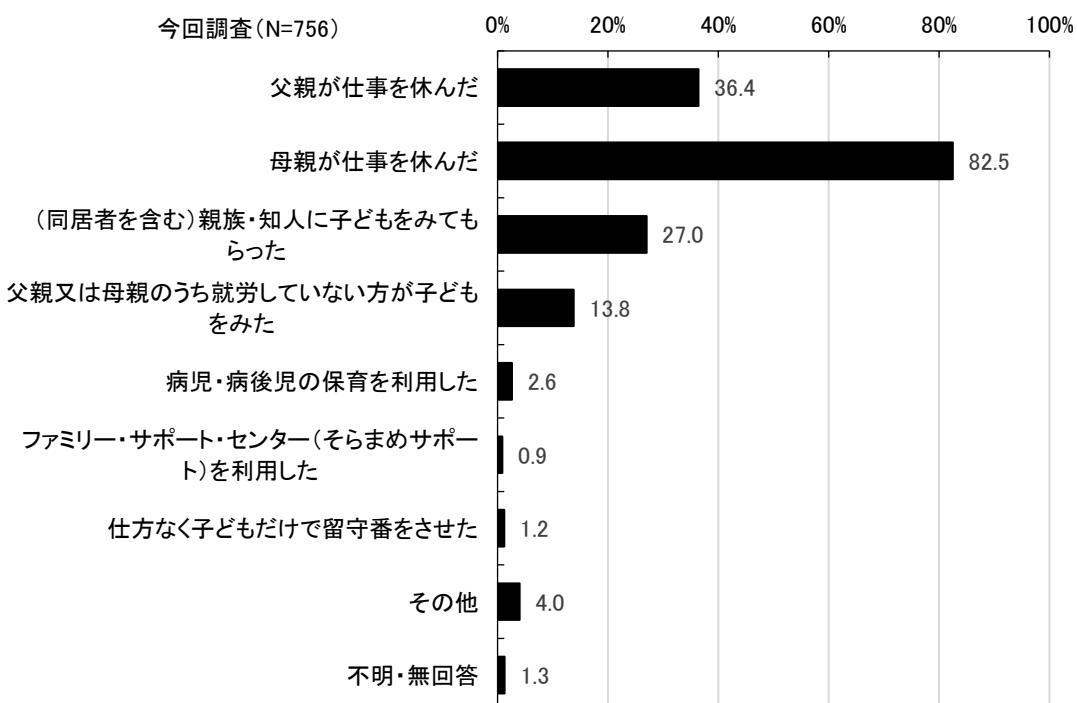
お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験についてみると、「あった」が84.4%、「なかった」が15.1%となっています。



問11-2で「1 あった」と回答した方におうかがいします。

問11-2(1) お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(○はいくつでも)

病気やけがで教育・保育の事業が利用できなかった際の対処方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が82.5%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が36.4%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が27.0%となっています。



対処方法別の日数

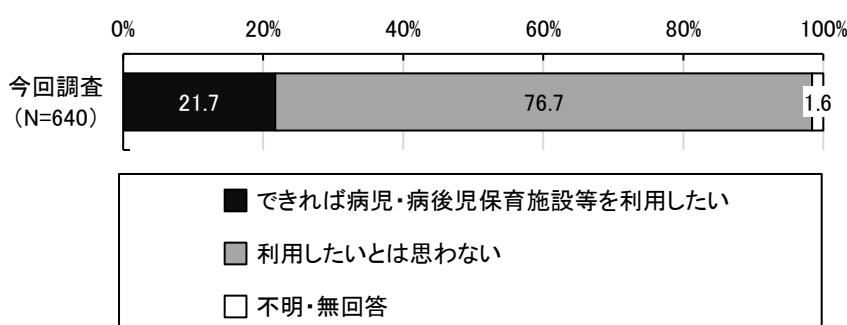
対処方法別の日数についてみると、[①父親が仕事を休んだ]では「2日」が15.3%、[②母親が仕事を休んだ]では「10日以上」が53.0%、[③(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった]では「10日以上」が26.5%、[④父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた]では「10日以上」が51.0%、[⑤病児・病後児の保育を利用した]では「1日」が25.0%、[⑥ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)を利用した]では「1日」「2日」「4日」がそれぞれ14.3%、[⑦仕方なく子どもだけで留守番をさせた]では「1日」「3日」がともに22.2%、[⑧その他]では「10日以上」が30.0%となっています。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	不明・無回答
①父親が仕事を休んだ(N=275)	12.4	15.3	12.0	1.5	13.5	0.7	5.1	1.1	0.0	14.2	24.4
②母親が仕事を休んだ(N=624)	1.0	4.6	7.2	2.7	11.1	3.4	5.1	1.4	0.2	53.0	10.3
③(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(N=204)	4.9	12.3	12.3	4.4	20.6	0.0	2.0	2.5	0.0	26.5	14.7
④父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(N=104)	0.0	2.9	4.8	1.9	10.6	1.0	6.7	0.0	1.9	51.0	19.2
⑤病児・病後児の保育を利用した(N=20)	25.0	10.0	0.0	5.0	10.0	10.0	5.0	0.0	0.0	10.0	25.0
⑥ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)を利用した(N=7)	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1
⑦仕方なく子どもだけで留守番をさせた(N=9)	22.2	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
⑧その他(N=30)	0.0	0.0	3.3	3.3	23.3	3.3	3.3	3.3	0.0	30.0	30.0

問 11-2(1)で「1」「2」と回答した方におうかがいします。

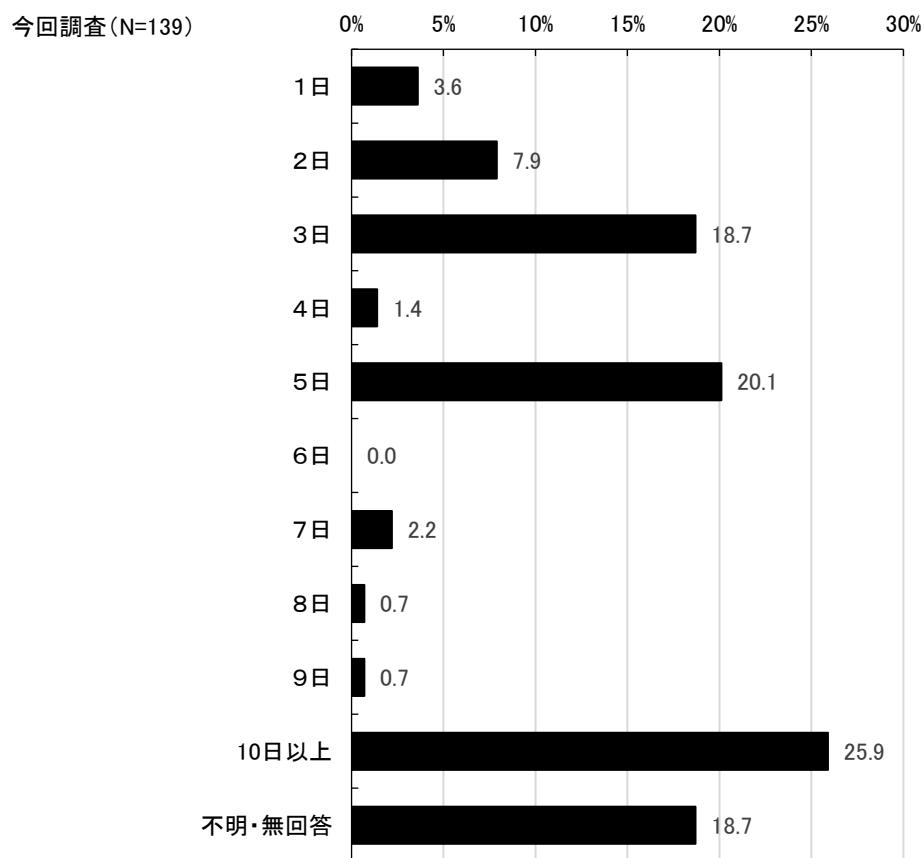
問 11-2 (2) その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ)

仕事を休んで子どもを見た際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思ったかについてみると、「利用したいとは思わない」が76.7%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が21.7%となっています。



できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

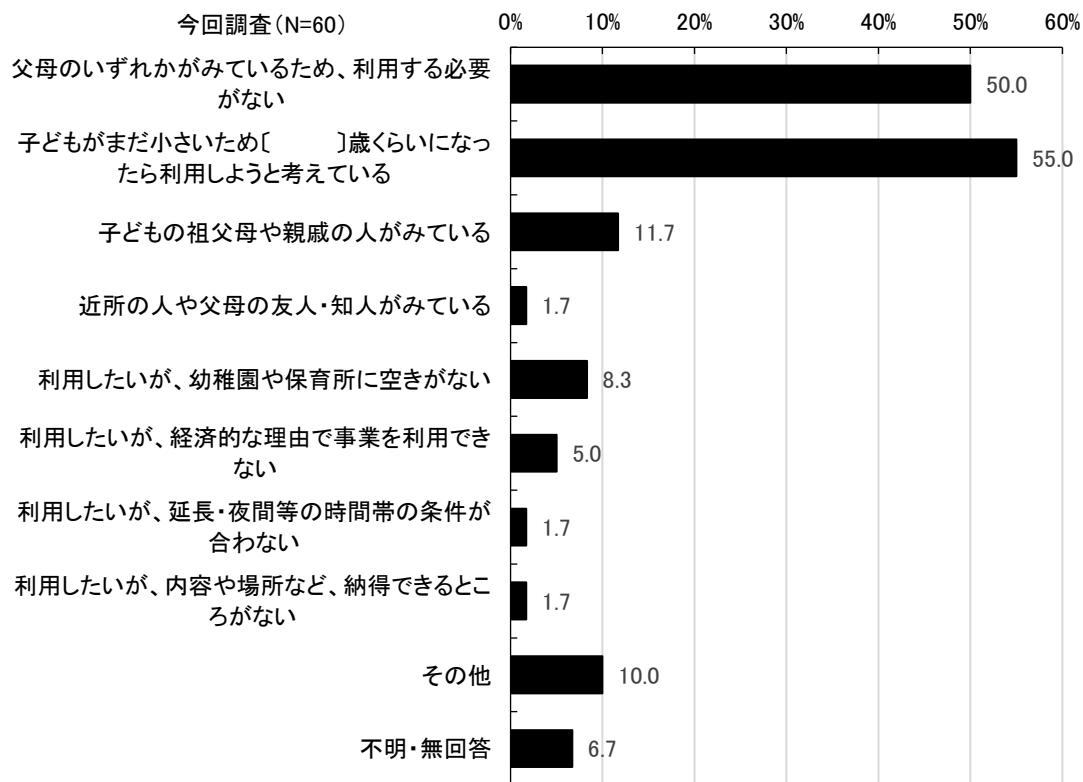
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数についてみると、「10日以上」が25.9%と最も高く、次いで「5日」が20.1%、「3日」が18.7%となっています。



問11で「2 利用していない」と回答した方におうかがいします。

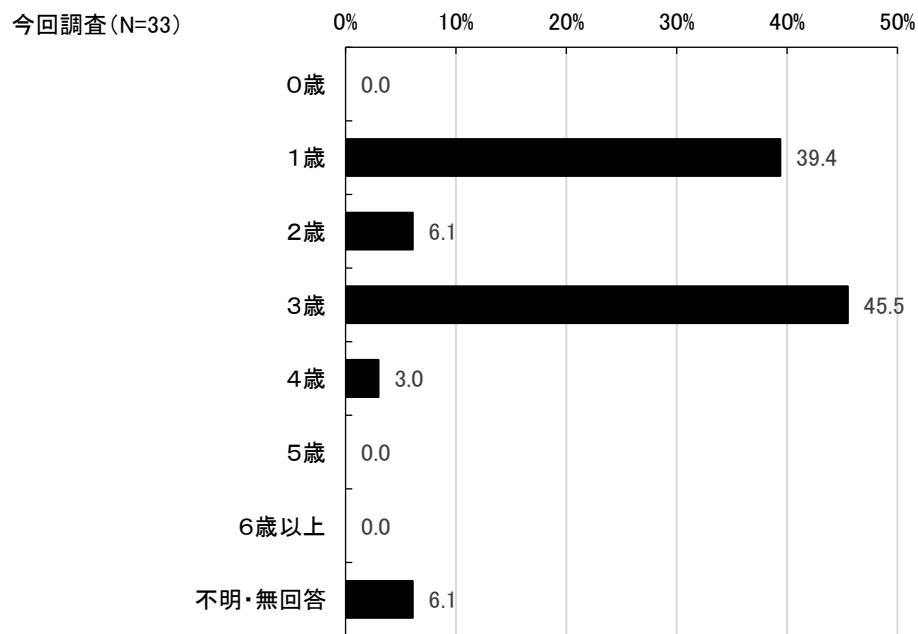
問11-3 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

病児・病後児保育施設等を利用していない理由についてみると、「子どもがまだ小さいため〔 〕歳くらいになつたら利用しようと考えている」が55.0%と最も高く、次いで「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」が50.0%、「子どもの祖父母や親戚の人人がみている」が11.7%となっています。



子どもが何歳くらいになつたら利用しようと考えているか

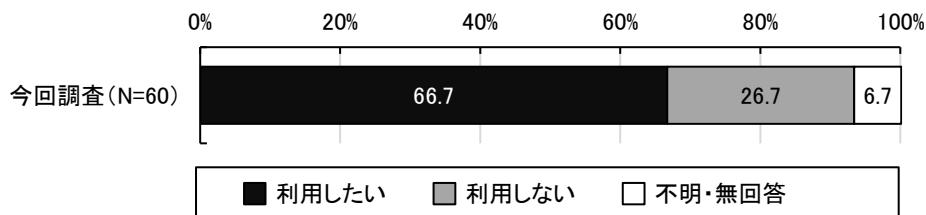
子どもが何歳くらいになつたら利用しようと考えているかについてみると、「3歳」が45.5%と最も高く、次いで「1歳」が39.4%、「2歳」が6.1%となっています。



問11で「2 利用していない」と回答した方におうかがいします。

問11-4 令和8年度から「こども誰でも通園制度」が実施されます。対象となるお子さんがいると仮定して、制度が実施されれば利用しますか。(○は1つ)

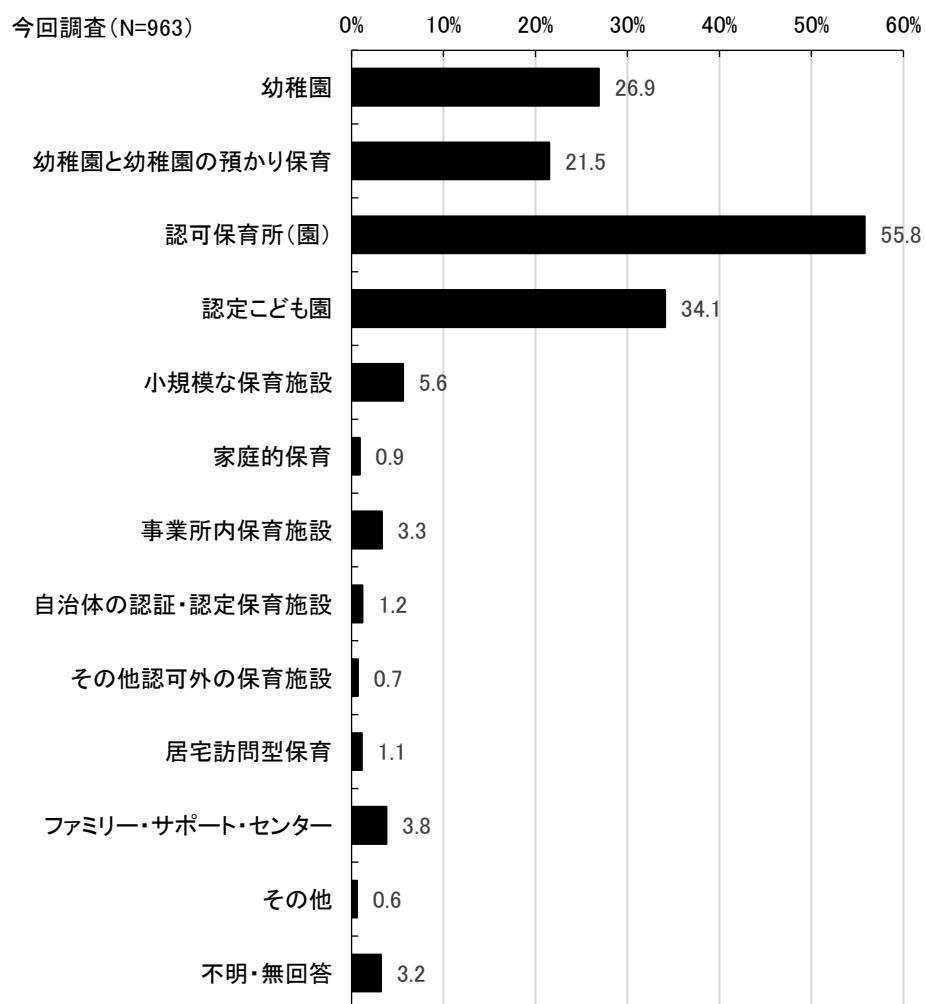
「こども誰でも通園制度」の利用意向についてみると、「利用したい」が66.7%、「利用しない」が26.7%となっています。



すべての方におうかがいします。

問12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、小学校入学までの間「定期的に」利用したいと考える事業は次のうちどれですか。(○はいくでも)

平日の教育・保育事業として、小学校入学までの間「定期的に」利用したいと考える事業についてみると、「認可保育所(園)」が55.8%と最も高く、次いで「認定こども園」が34.1%、「幼稚園」が26.9%となっています。

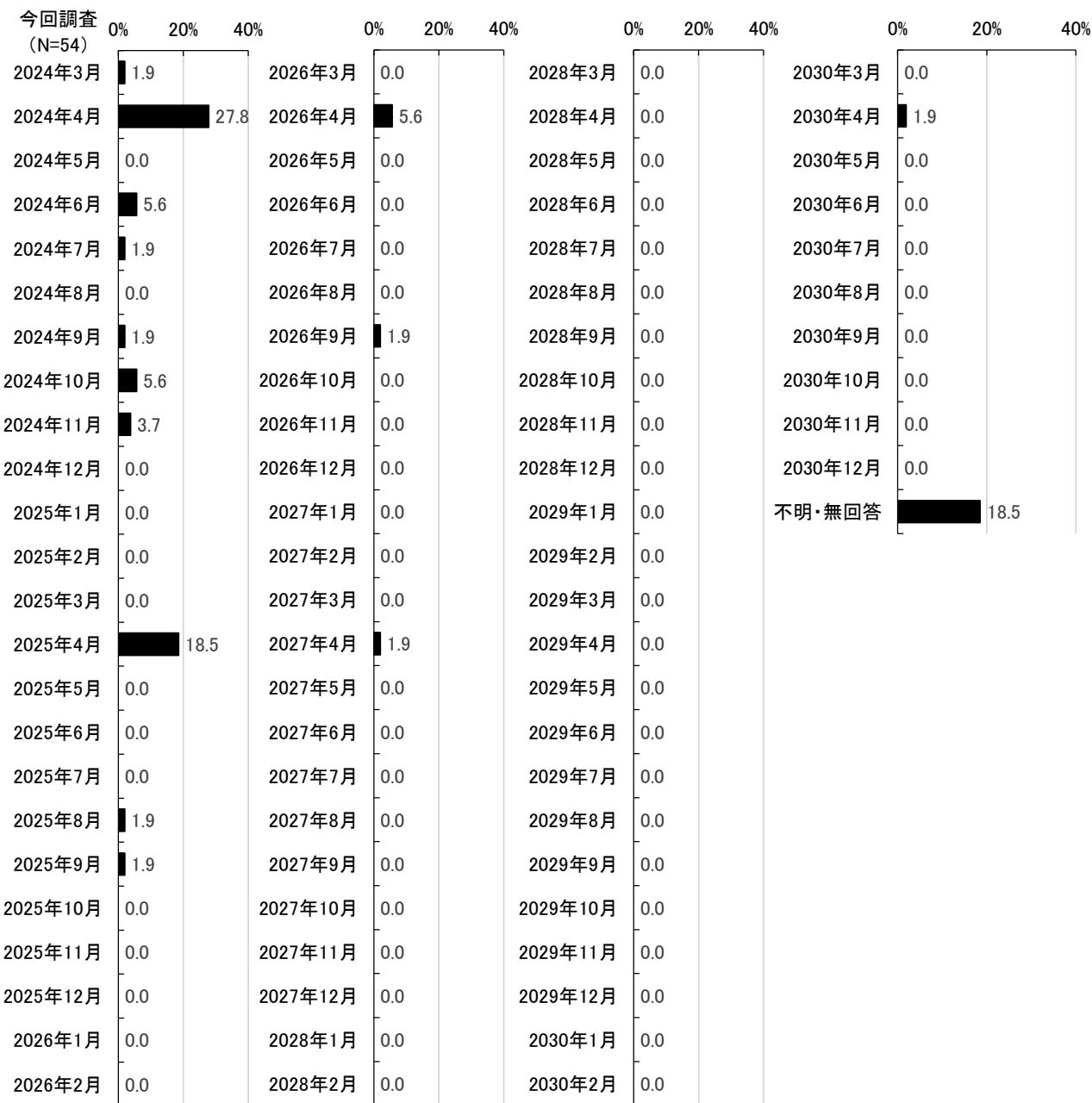
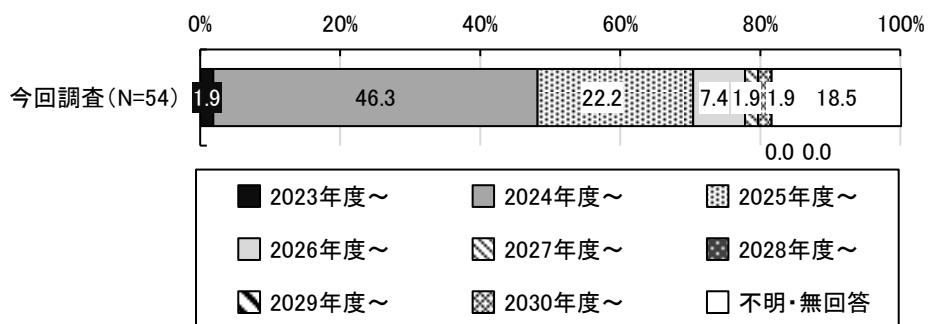


現在平日の教育・保育事業を利用していない方におうかがいします。

問 12-1 いつからその事業を利用したいですか。

事業を利用したい時期についてみると、「2024年度～」が46.3%と最も高く、次いで「2025年度～」が22.2%、「2026年度～」が7.4%となっています。

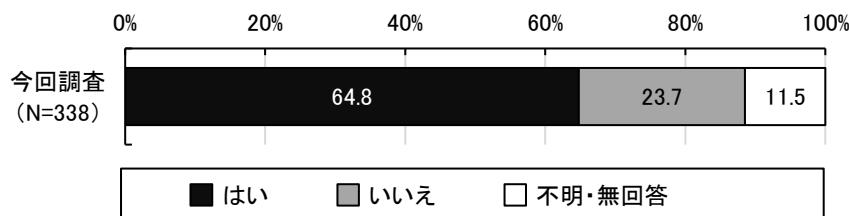
また「2024年4月」が27.8%と最も高く、次いで「2025年4月」が18.5%、「2024年6月」「2024年10月」「2026年4月」が5.6%となっています。



問12で「1 幼稚園」または「2 幼稚園と幼稚園の預かり保育」を選んだ方におうかがいします。

問12-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（○は1つ）

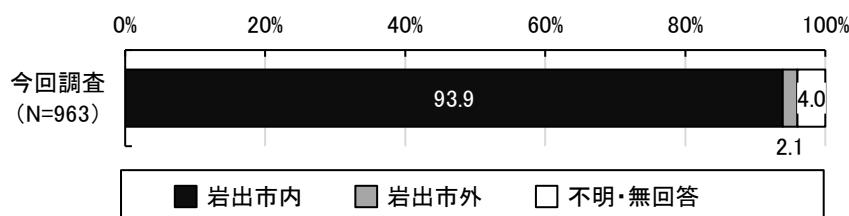
特に幼稚園の利用を強く希望するかについてみると、「はい」が64.8%、「いいえ」が23.7%となってています。



すべての方におうかがいします。

問13 幼稚園・保育所などを利用したい場所はどこですか。（○は1つ）

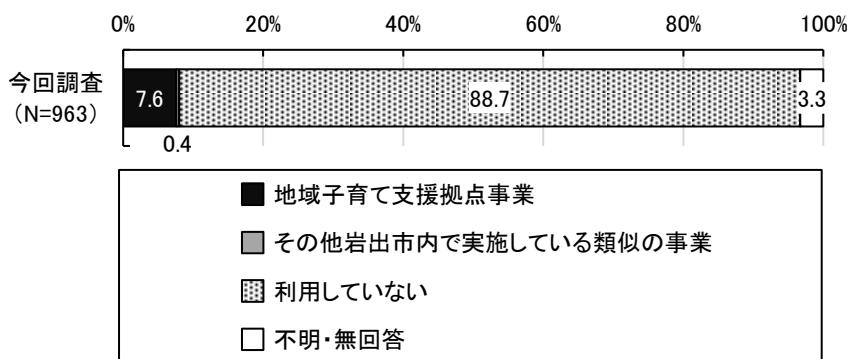
幼稚園・保育所などを利用したい場所についてみると、「岩出市内」が93.9%、「岩出市外」が2.1%となっています。



4. 地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問14 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(○は1つ)

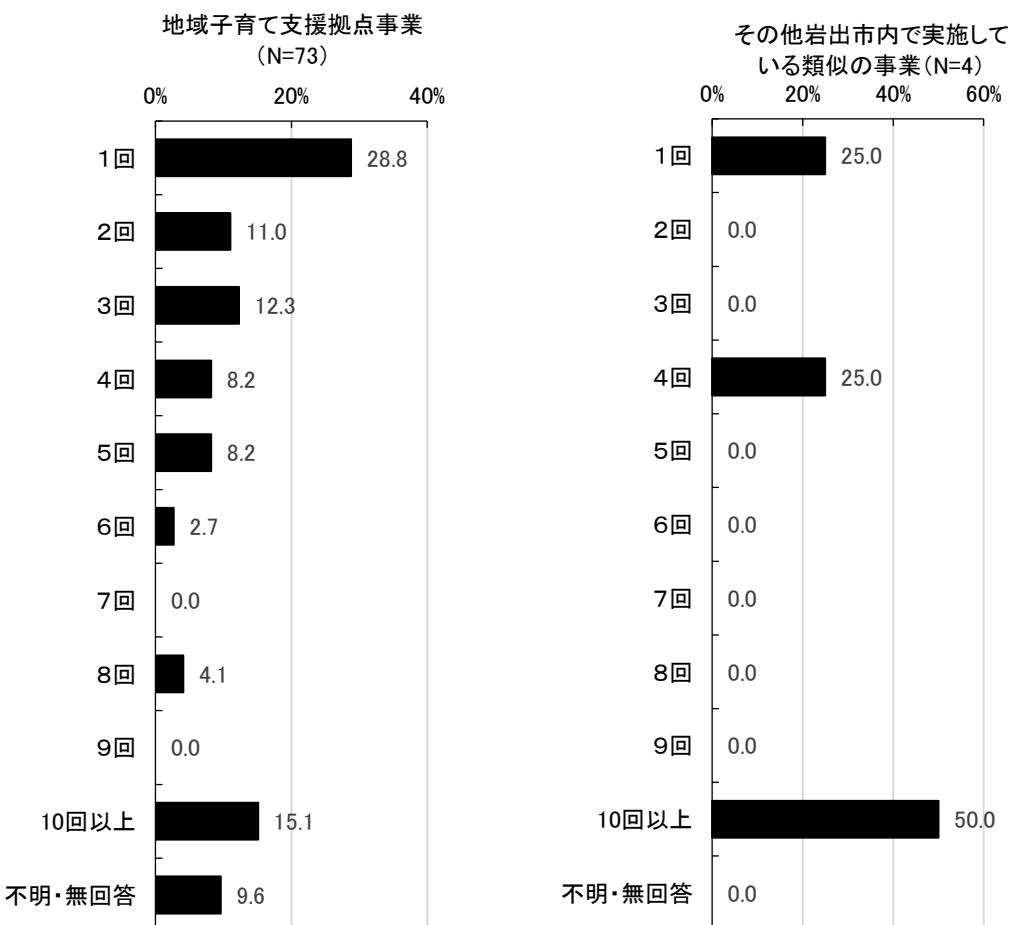
地域子育て支援拠点事業を利用しているかについてみると、「利用していない」が88.7%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が7.6%、「その他岩出市内で実施している類似の事業」が0.4%となっています。



地域子育て支援拠点事業の1か月あたりの利用回数（頻度）

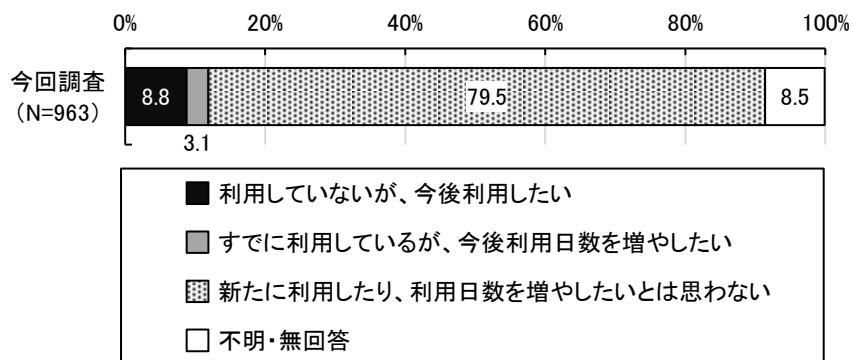
地域子育て支援拠点事業の1か月あたりの利用回数についてみると、「1回」が28.8%と最も高く、次いで「10回以上」が15.1%、「3回」が12.3%となっています。

その他岩出市内で実施している類似の事業の1か月あたりの利用回数についてみると、「10回以上」が50.0%と最も高く、次いで「1回」「4回」がともに25.0%となっています。



問15 問14のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(○は1つ)

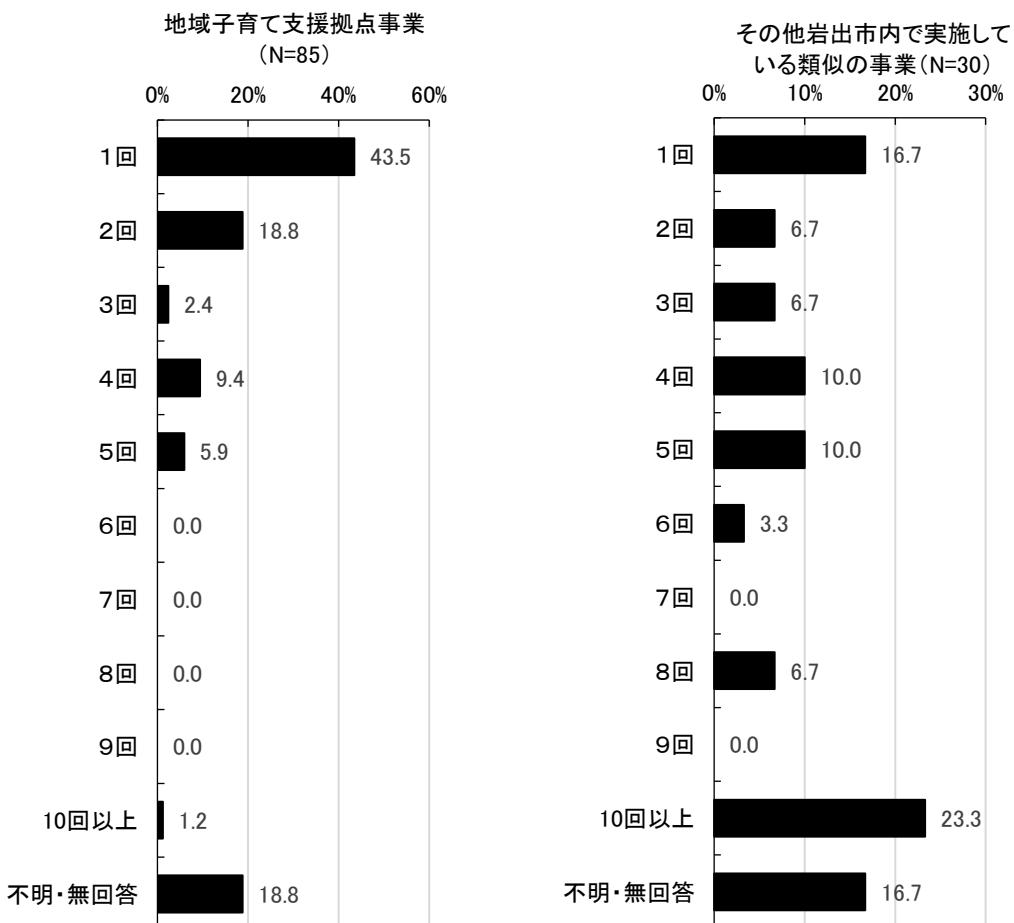
地域子育て支援拠点事業の利用日数の希望についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が79.5%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が8.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が3.1%となっています。



1か月当たりの希望回数

利用していないが、今後利用したい場合の1か月当たりの希望回数についてみると、「1回」が43.5%と最も高く、次いで「2回」が18.8%、「4回」が9.4%となっています。

すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい場合の1か月当たりの希望回数についてみると、「10回以上」が23.3%と最も高く、次いで「1回」が16.7%、「4回」「5回」がともに10.0%となっています。

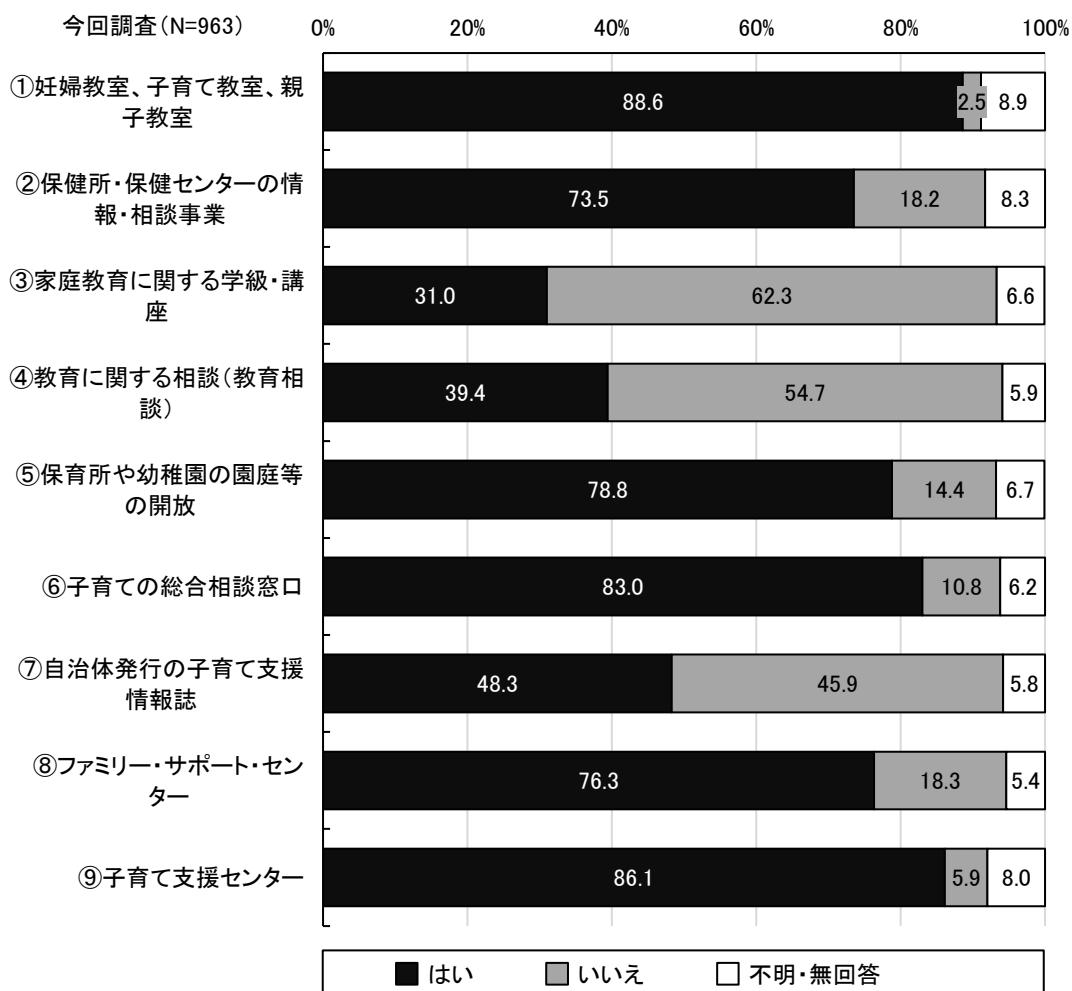


問16 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを①から⑨それぞれでお答えください。(A～Cのそれぞれに、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

A：認知度

岩出市で行っている事業の認知度についてみると、[①妊婦教室、子育て教室、親子教室][②保健所・保健センターの情報・相談事業][⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放][⑥子育ての総合相談窓口][⑧ファミリー・サポート・センター][⑨子育て支援センター]では「はい（知っている）」が5割以上となっています。

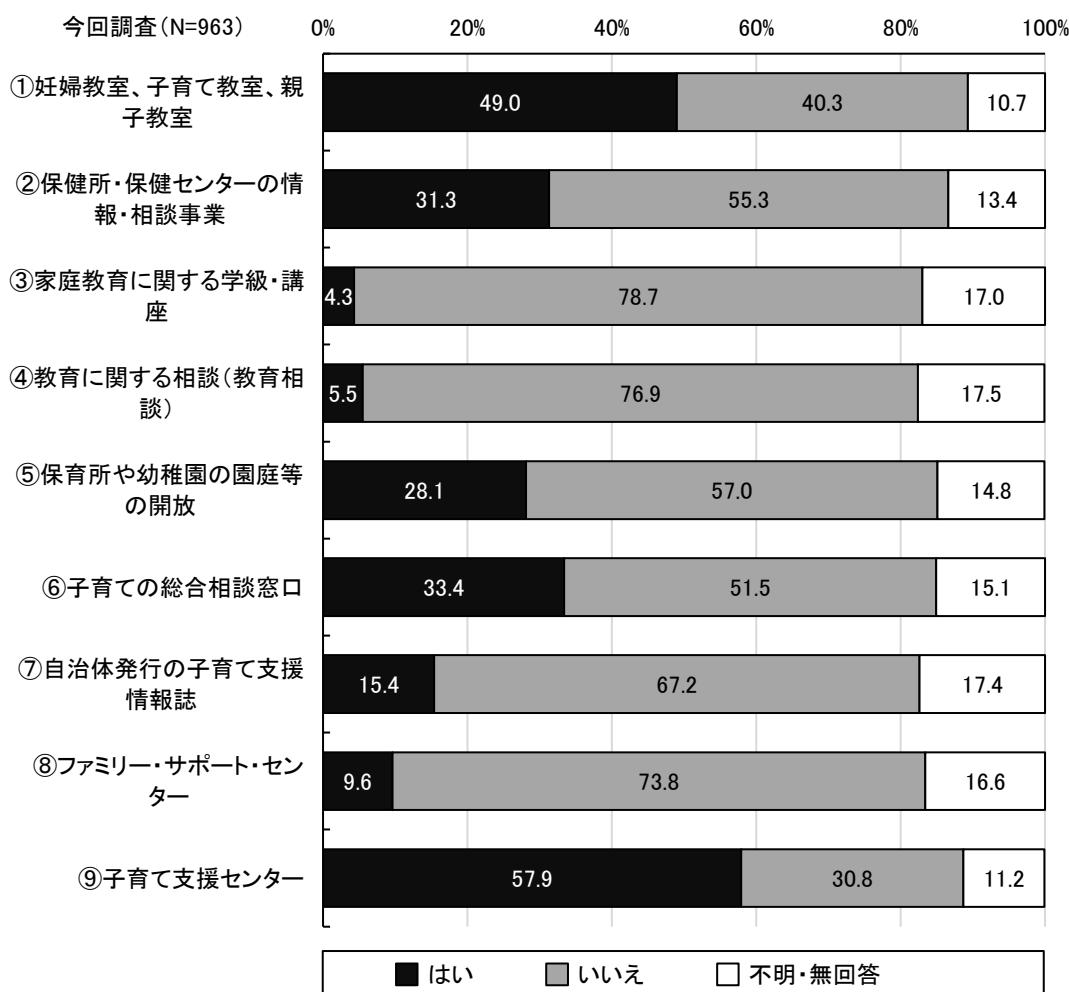
一方、[③家庭教育に関する学級・講座][④教育に関する相談（教育相談）]では「いいえ（知らない）」が5割以上となっています。



B : 利用経験

利用経験についてみると、[①妊婦教室、子育て教室、親子教室][⑨子育て支援センター]では「はい（利用したことがある）」が5割前後となっています。

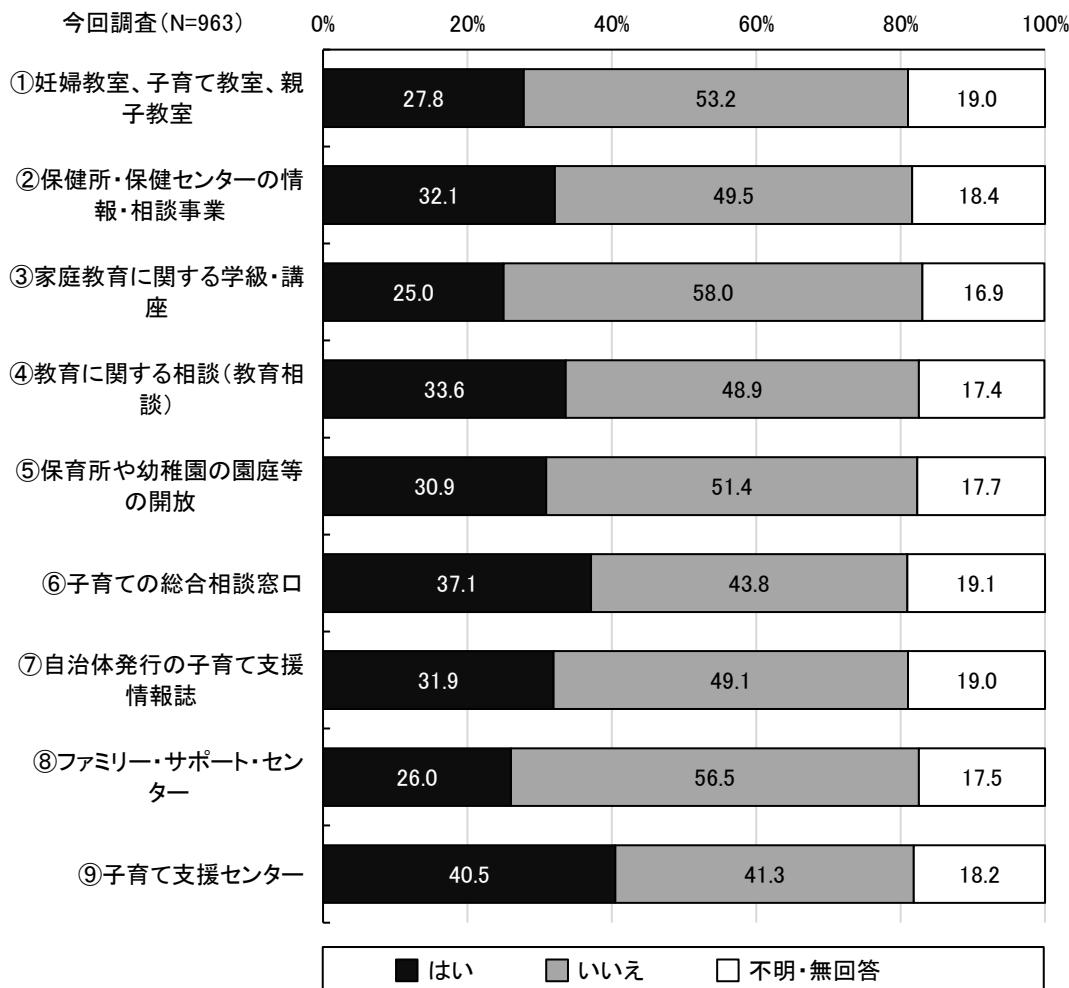
一方、[②保健所・保健センターの情報・相談事業][③家庭教育に関する学級・講座][④教育に関する相談（教育相談）][⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放][⑥子育ての総合相談窓口][⑦自治体発行の子育て支援情報誌][⑧ファミリー・サポート・センター]では「いいえ（利用したことがない）」が5割以上となっています。



C：利用意向

利用意向についてみると、[②保健所・保健センターの情報・相談事業][④教育に関する相談（教育相談）][⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放][⑥子育ての総合相談窓口][⑦自治体発行の子育て支援情報誌][⑨子育て支援センター]では「はい（利用したい・利用するつもり）」が3割以上となっています。

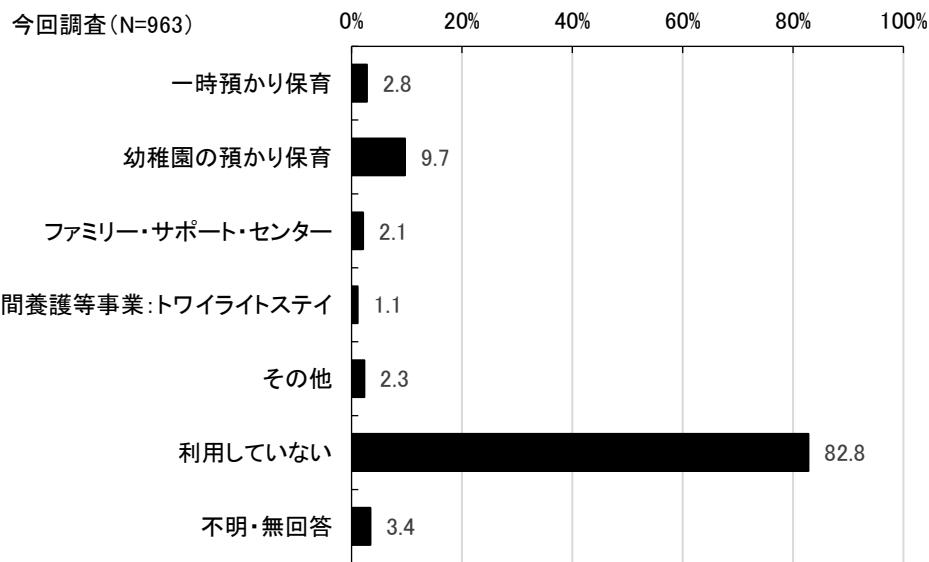
一方、[①妊婦教室、子育て教室、親子教室][③家庭教育に関する学級・講座][⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放][⑧ファミリー・サポート・センター]では「いいえ（利用しない）」が5割以上となっています。



5. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問17 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(○はいくつでも)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が82.8%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が9.7%、「一時預かり保育」が2.8%となっています。



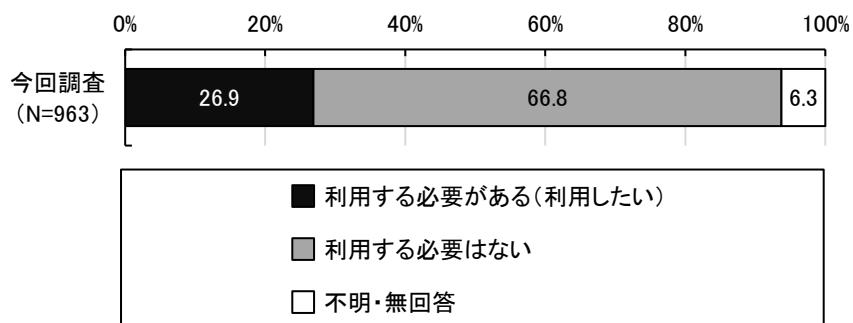
不定期に利用している事業別の利用日数

不定期に利用している事業別の利用日数についてみると、[①一時預かり保育]では「10日以上」が22.2%、[②幼稚園の預かり保育]では「10日以上」が59.1%、[③ファミリー・サポート・センター]では「1日」が30.0%、[④夜間養護等事業:トワイライトステイ]では「1日」「7日」がともに9.1%、[⑤その他]では「10日以上」が18.2%となっています。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	不明・無回答
①一時預かり保育(N=27)	11.1	11.1	14.8	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	29.6
②幼稚園の預かり保育(N=93)	2.2	6.5	6.5	1.1	7.5	2.2	1.1	3.2	0.0	59.1	10.8
③ファミリー・サポート・センター(N=20)	30.0	5.0	10.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	45.0
④夜間養護等事業:トワイライトステイ(N=11)	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	81.8
⑤その他(N=22)	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	18.2	68.2

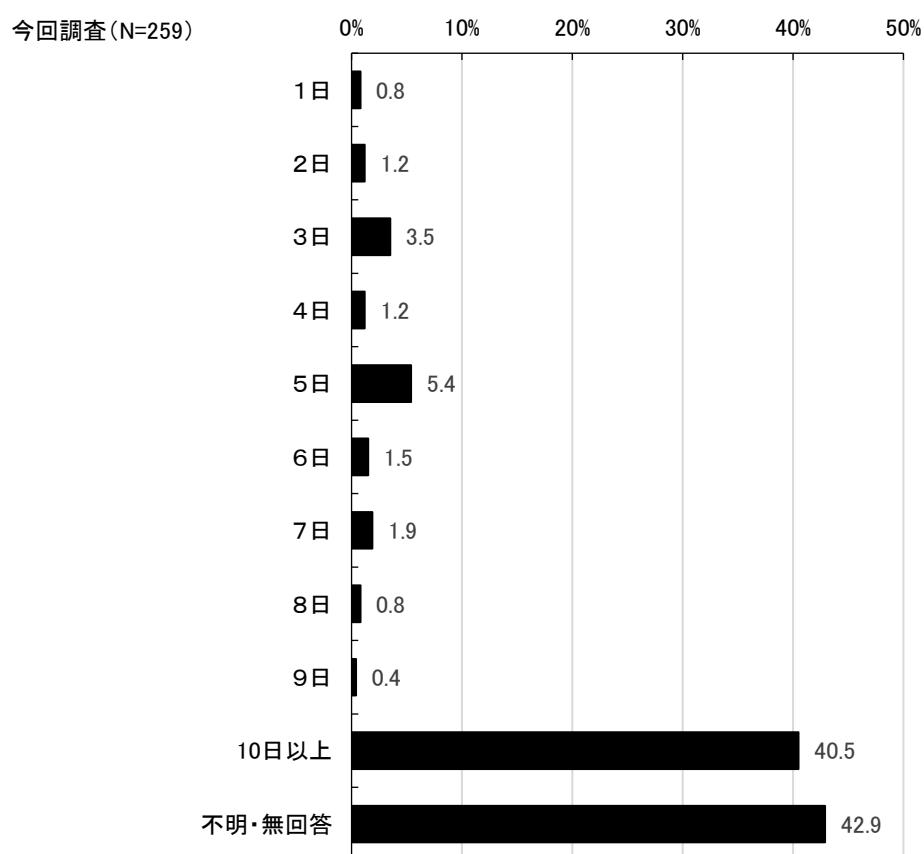
問18 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。（また、利用したいですか）（「1」「2」のいずれかに○）

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要性についてみると、「利用する必要はない」が66.8%、「利用する必要がある（利用したい）」が26.9%となっています。



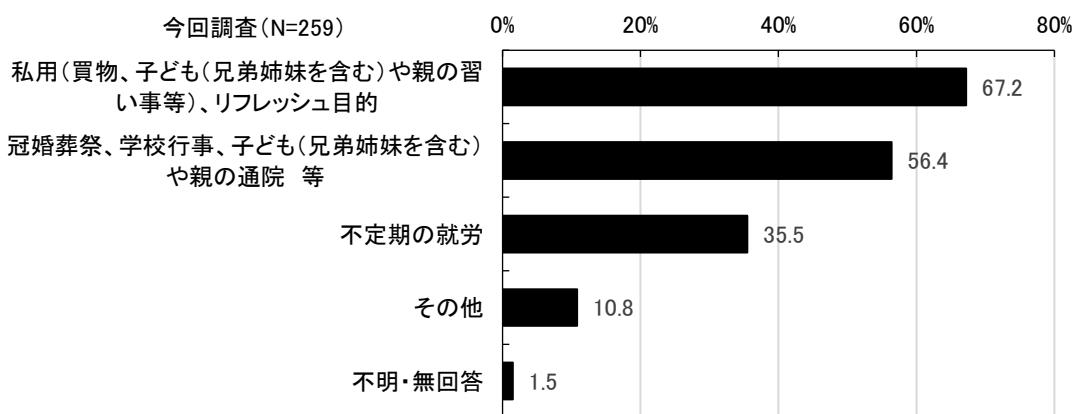
利用する必要がある（利用したい）合計日数

利用する必要がある（利用したい）合計日数についてみると、「10日以上」が40.5%と最も高く、次いで「5日」が5.4%、「3日」が3.5%となっています。



利用目的

利用したい事業についてみると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が67.2%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が56.4%、「不定期の就労」が35.5%となっています。



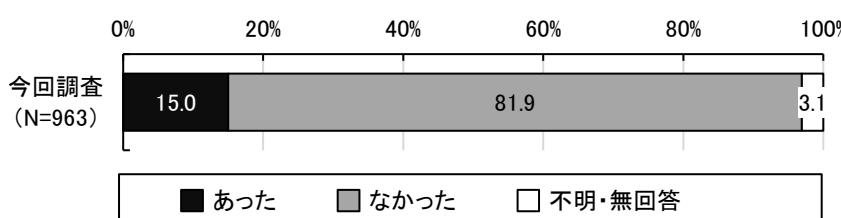
目的別の利用日数

目的別の利用日数についてみると、
[(ア)私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的][(イ)冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等][(ウ)不定期の就労][(エ)その他]のいずれにおいても「10日以上」が最も高く、それぞれ48.9%、38.4%、59.8%、32.1%となっています。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	不明・無回答
(ア)私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的(N=174)	2.9	5.7	8.0	2.9	16.7	2.3	1.7	0.6	0.0	48.9	10.3
(イ)冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等(N=146)	6.2	13.7	5.5	3.4	16.4	2.1	0.0	0.0	0.0	38.4	14.4
(ウ)不定期の就労(N=92)	2.2	2.2	2.2	2.2	7.6	3.3	1.1	0.0	0.0	59.8	19.6
(エ)その他(N=28)	0.0	3.6	7.1	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	32.1	46.4

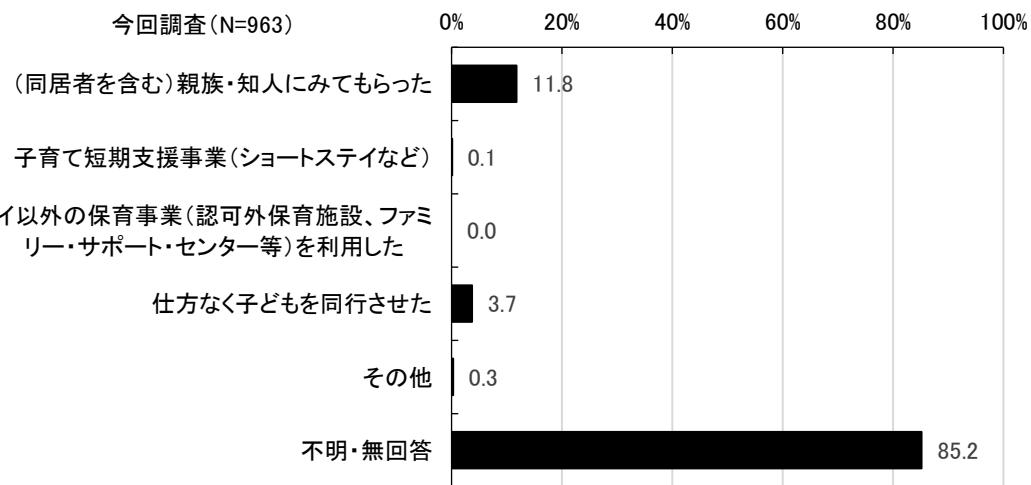
問19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならぬことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（「1」「2」のいずれかに○）

保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかつた経験についてみると、「なかつた」が81.9%、「あつた」が15.0%となっています。



泊りがけで家族以外にみてもらった対処方法

泊りがけで家族以外にみてもらった対処方法についてみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 11.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 3.7%、「その他」が 0.3%となっています。



対処方法別の日数

対処方法別の日数についてみると、[(ア) (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった]では「1泊」が 25.4%、[(イ)子育て短期支援事業 (ショートステイなど)]では「2泊」が 100.0%、[(エ)仕方なく子どもを同行させた]では「1泊」が 22.2%、[(オ)その他]では「2泊」「6泊」がともに 33.3%となっています。

[(ウ)イ以外の保育事業を利用した]は対象者なし。

	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊以上	不明・無回答
(ア)(同居者を含む)親族・知人にみてもらった(N=114)	25.4	20.2	17.5	7.9	7.9	1.8	0.0	0.0	0.0	11.4	7.9
(イ)子育て短期支援事業(ショートステイなど)(N=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(ウ)イ以外の保育事業を利用した(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(エ)仕方なく子どもを同行させた(N=36)	22.2	19.4	5.6	5.6	5.6	0.0	5.6	2.8	0.0	0.0	33.3
(オ)その他(N=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

お子さんが5歳以上である方におうかがいします。

6. 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

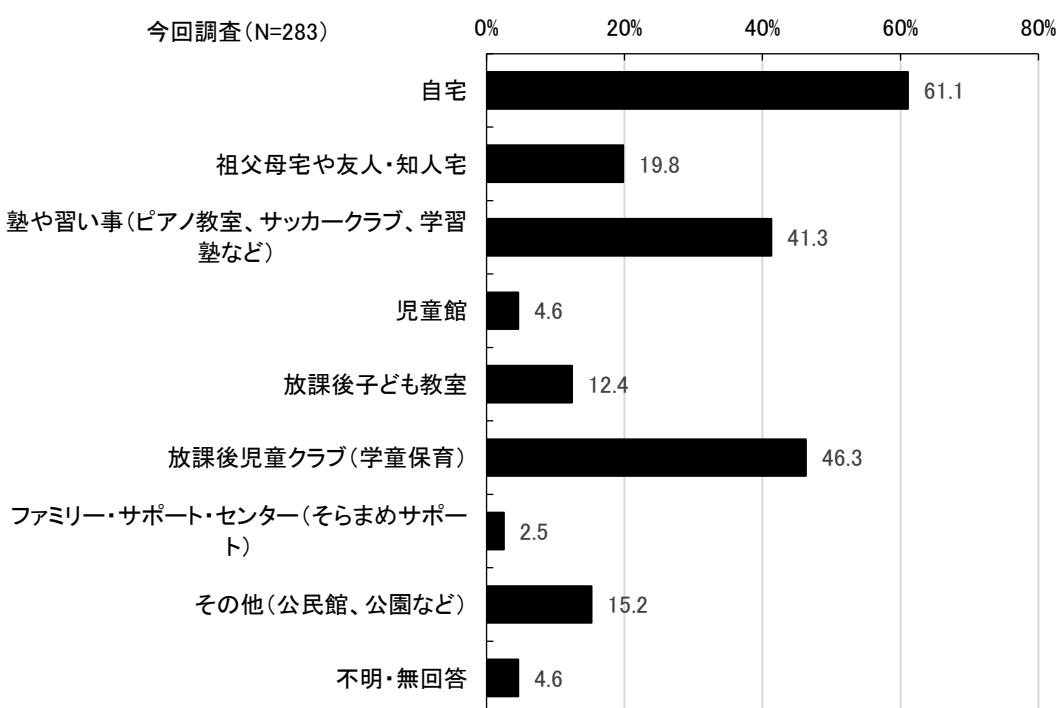
問20 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

また、「6 放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。

小学校低学年（1～3年生）の期間

過ごさせたい場所（○はいくつでも）

低学年のうちに過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が61.1%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が46.3%、「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が41.3%となっています。



利用希望日数（数字を記入）

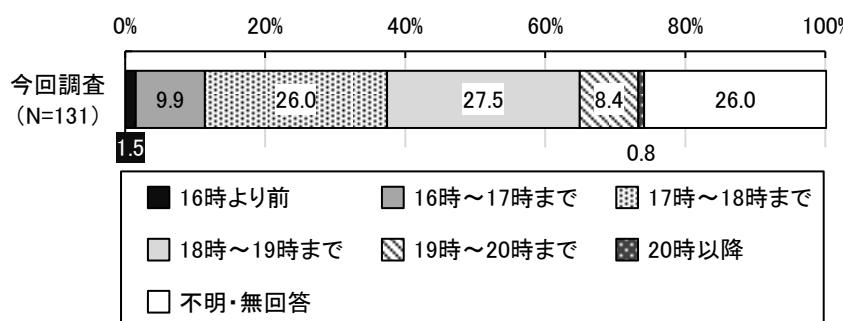
低学年のうちの過ごさせたい場所別の日数についてみると、[①自宅]では「5日」が24.3%、[②祖父母宅や友人・知人宅]では「2日」が28.6%、[③塾や習い事（ピアノ教室、サッカーカラブ、学習塾など）]では「2日」が44.4%、[④児童館]では「1日」が15.4%、[⑤放課後子ども教室]では「1日」が22.9%、[⑥放課後児童クラブ（学童保育）]では「5日」が55.7%、[⑧その他（公民館、公園など）]では「1日」が34.9%となっています。

[⑦ファミリー・サポート・センター（そらまめサポート）]は有効回答なし。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
①自宅(N=173)	9.8	17.9	13.3	5.8	24.3	2.3	9.2	17.3
②祖父母宅や友人・知人宅(N=56)	19.6	28.6	1.8	1.8	19.6	3.6	3.6	21.4
③塾や習い事（ピアノ教室、サッカーカラブ、学習塾など）(N=117)	29.1	44.4	13.7	1.7	0.9	0.0	0.9	9.4
④児童館(N=13)	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	61.5
⑤放課後子ども教室(N=35)	22.9	11.4	11.4	0.0	20.0	5.7	0.0	28.6
⑥放課後児童クラブ（学童保育）(N=131)	0.8	6.1	9.2	10.7	55.7	4.6	0.0	13.0
⑦ファミリー・サポート・センター（そらまめサポート）(N=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
⑧その他（公民館、公園など）(N=43)	34.9	16.3	11.6	4.7	4.7	0.0	7.0	20.9

放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望時間

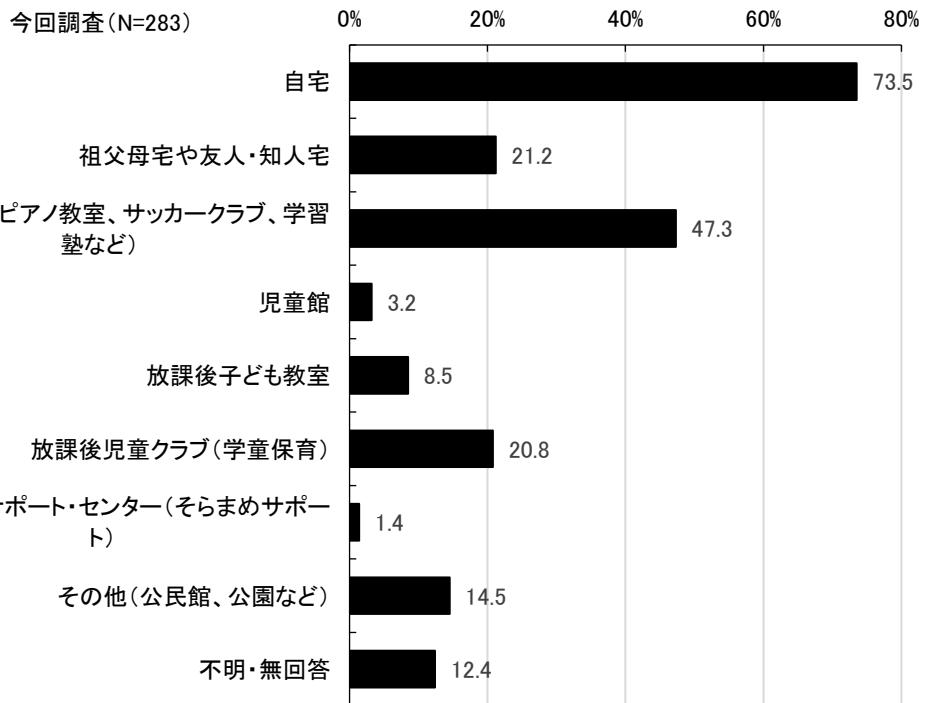
放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望時間についてみると、「18時～19時まで」が27.5%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が26.0%、「16時～17時まで」が9.9%となっています。



小学校高学年（4～6年生）の期間

過ごさせたい場所（○はいくつでも）

高学年のうちに過ごさせたい場所についてみると、「自宅」が73.5%と最も高く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が47.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が21.2%となっています。



利用希望日数（数字を記入）

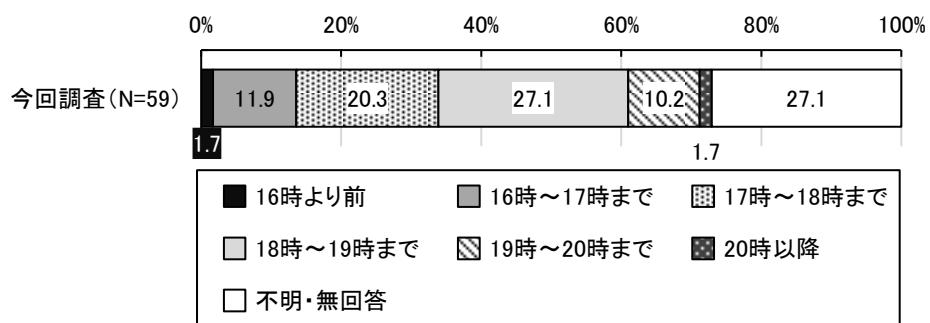
高学年のうちの過ごさせたい場所別の日数についてみると、[①自宅]では「5日」が32.7%、[②祖父母宅や友人・知人宅]では「2日」が33.3%、[③塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）]では「2日」が35.1%、[④児童館]では「1日」が22.2%、[⑤放課後子ども教室]では「1日」が29.2%、[⑥放課後児童クラブ（学童保育）]では「5日」が39.0%、[⑧その他（公民館、公園など）]では「1日」が22.0%となっています。

[⑦ファミリー・サポート・センター（そらまめサポート）]は有効回答なし。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
①自宅(N=208)	6.7	15.4	11.5	6.7	32.7	0.0	7.2	19.7
②祖父母宅や友人・知人宅(N=60)	16.7	33.3	3.3	1.7	15.0	1.7	1.7	26.7
③塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)(N=134)	15.7	35.1	25.4	6.0	3.7	0.0	0.0	14.2
④児童館(N=9)	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	44.4
⑤放課後子ども教室(N=24)	29.2	16.7	8.3	0.0	20.8	4.2	0.0	20.8
⑥放課後児童クラブ(学童保育)(N=59)	1.7	6.8	16.9	6.8	39.0	5.1	0.0	23.7
⑦ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)(N=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
⑧その他(公民館、公園など)(N=41)	22.0	9.8	17.1	9.8	7.3	0.0	7.3	26.8

放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望時間

放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望時間についてみると、「18時～19時まで」が27.1%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が20.3%、「16時～17時まで」が11.9%となっています。

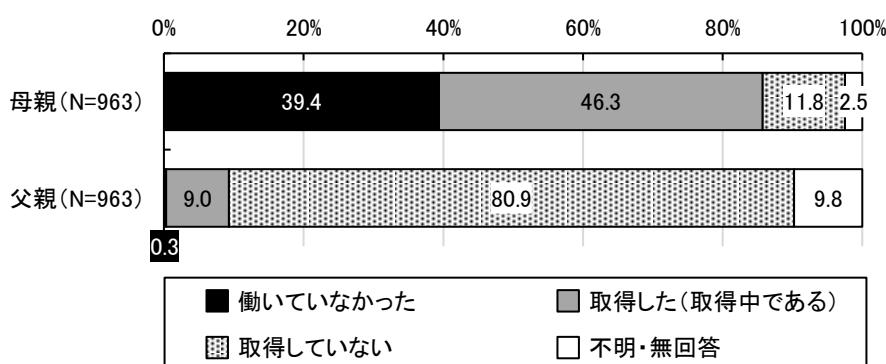


7. 職場の両立支援制度についてうかがいます

問21 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれ〇は1つ)

育児休業を取得したかについてみると、母親では「取得した(取得中である)」が46.3%と最も高く、次いで「働いていなかった」が39.4%、「取得していない」が11.8%となっています。

父親では「取得していない」が80.9%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が9.0%、「働いていなかった」が0.3%となっています。

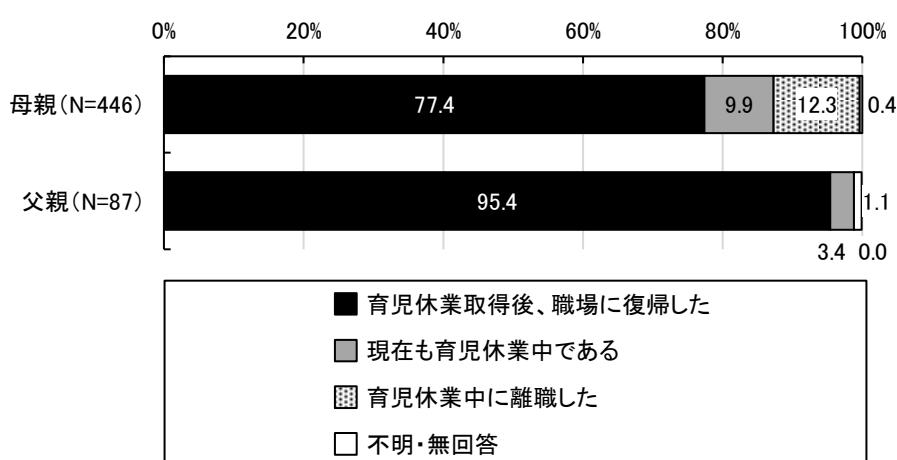


問21で「2 取得した(取得中である)」と回答した方におうかがいします。

問21-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(母親、父親それぞれ〇は1つ)

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が77.4%と最も高く、次いで「育児休業中に離職した」が12.3%、「現在も育児休業中である」が9.9%となっています。

父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が95.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が3.4%となっています。

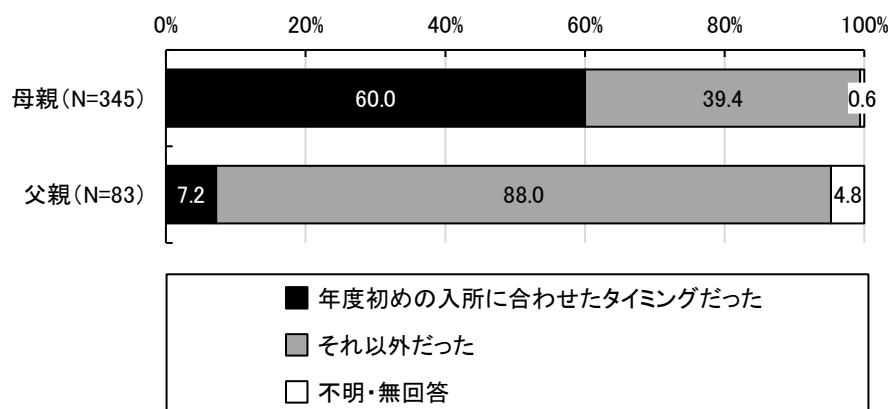


問 21-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におうかがいします。

問 21-1 (1) 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(母親、父親それぞれ〇は1つ)

育児休業から職場に復帰したタイミングについてみると、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 60.0%、「それ以外だった」が 39.4%となっています。

父親では「それ以外だった」が 88.0%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 7.2%となっています。



問 21-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におうかがいします。

問 21-1 (2) 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

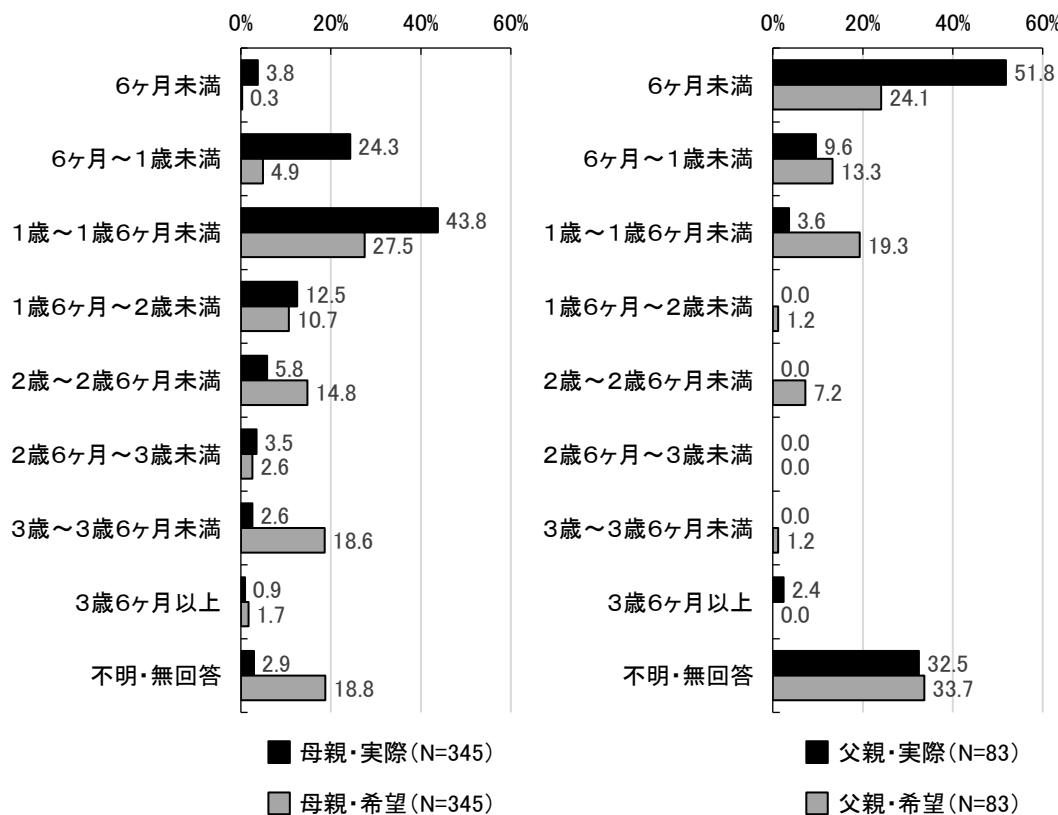
また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

育児休業の実際の取得期間についてみると、母親では「1歳～1歳6ヶ月未満」が43.8%と最も高く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が24.3%、「1歳6ヶ月～2歳未満」が12.5%となっています。

父親では「6ヶ月未満」が51.8%と最も高く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が9.6%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が3.6%となっています。

希望する取得期間についてみると、母親では「1歳～1歳6ヶ月未満」が27.5%と最も高く、次いで「3歳～3歳6ヶ月未満」が18.6%、「2歳～2歳6ヶ月未満」が14.8%となっています。

父親では「6ヶ月未満」が24.1%と最も高く、次いで「1歳～1歳6ヶ月未満」が19.3%、「6ヶ月～1歳未満」が13.3%となっています。

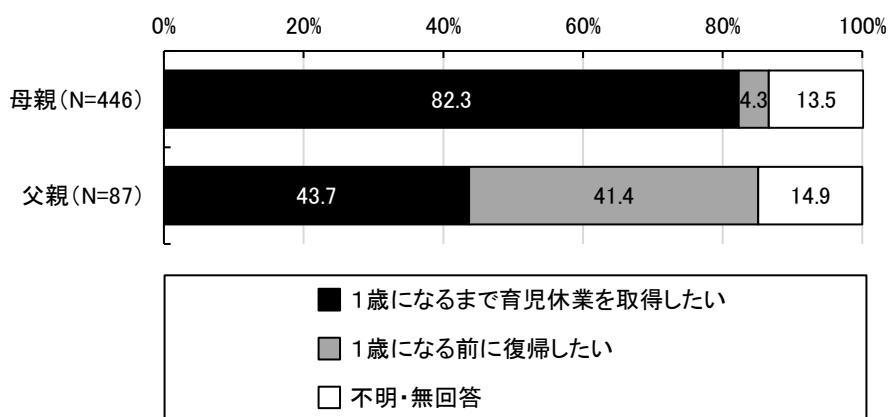


問 21 で「2 取得した(取得中である)」と回答した方におうかがいします。

問 21-2 お子さんが1歳になるまでに必ず利用できる事業があっても、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があれば1歳になる前に復帰しますか。(母親、父親それぞれ○は1つ)

お子さんが1歳になるまでに必ず利用できる事業があっても、1歳になるまで育児休業を取得したいと思うかについてみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が82.3%、「1歳になる前に復帰したい」が4.3%となっています。

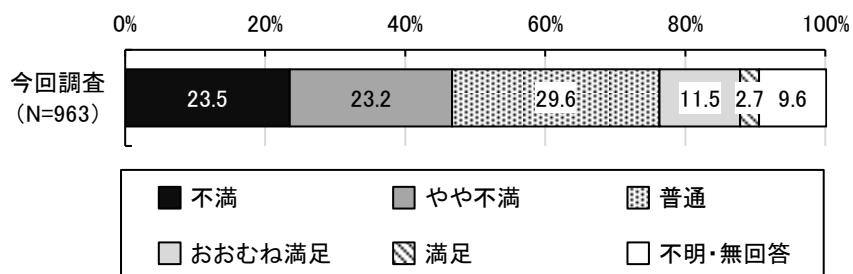
父親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が43.7%、「1歳になる前に復帰したい」が41.4%となっています。



8. 子育て全般についてうかがいます

問22 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(○は1つ)

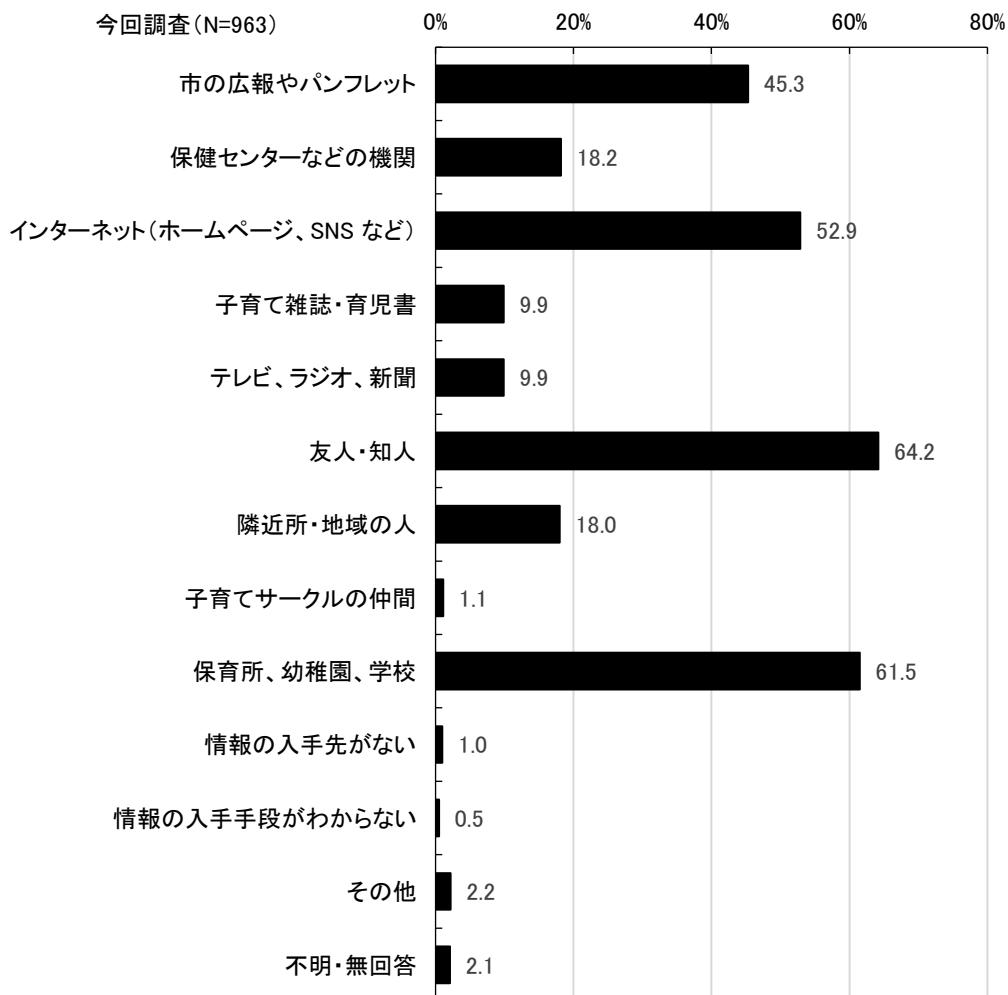
地域における子育ての環境や支援への満足度についてみると、「普通」が29.6%と最も高く、次いで「不満」が23.5%、「やや不満」が23.2%となっています。



※調査票上の「1」を「不満」、「2」を「やや不満」、「3」を「普通」、「4」を「おおむね満足」、「5」を「満足」として置き換えてます。

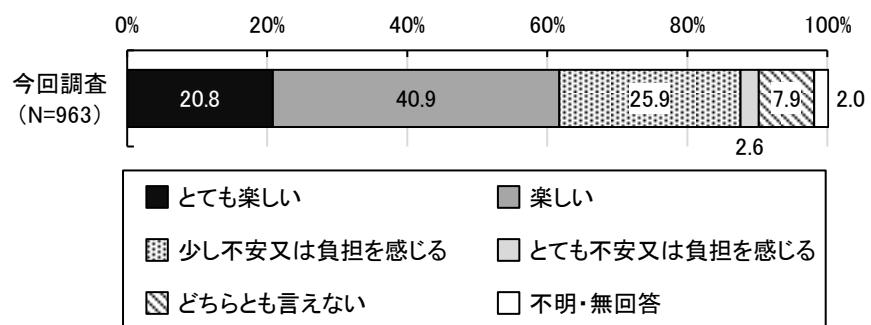
問23 子育てをする上で、主に誰（どこ）から情報を収集していますか。（○はいくつでも）

子育てをする上での主な情報元についてみると、「友人・知人」が 64.2%と最も高く、次いで「保育所、幼稚園、学校」が 61.5%、「インターネット（ホームページ、SNS など）」が 52.9%となっています。



問24 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものは、次のうちどれですか。（○は1つ）

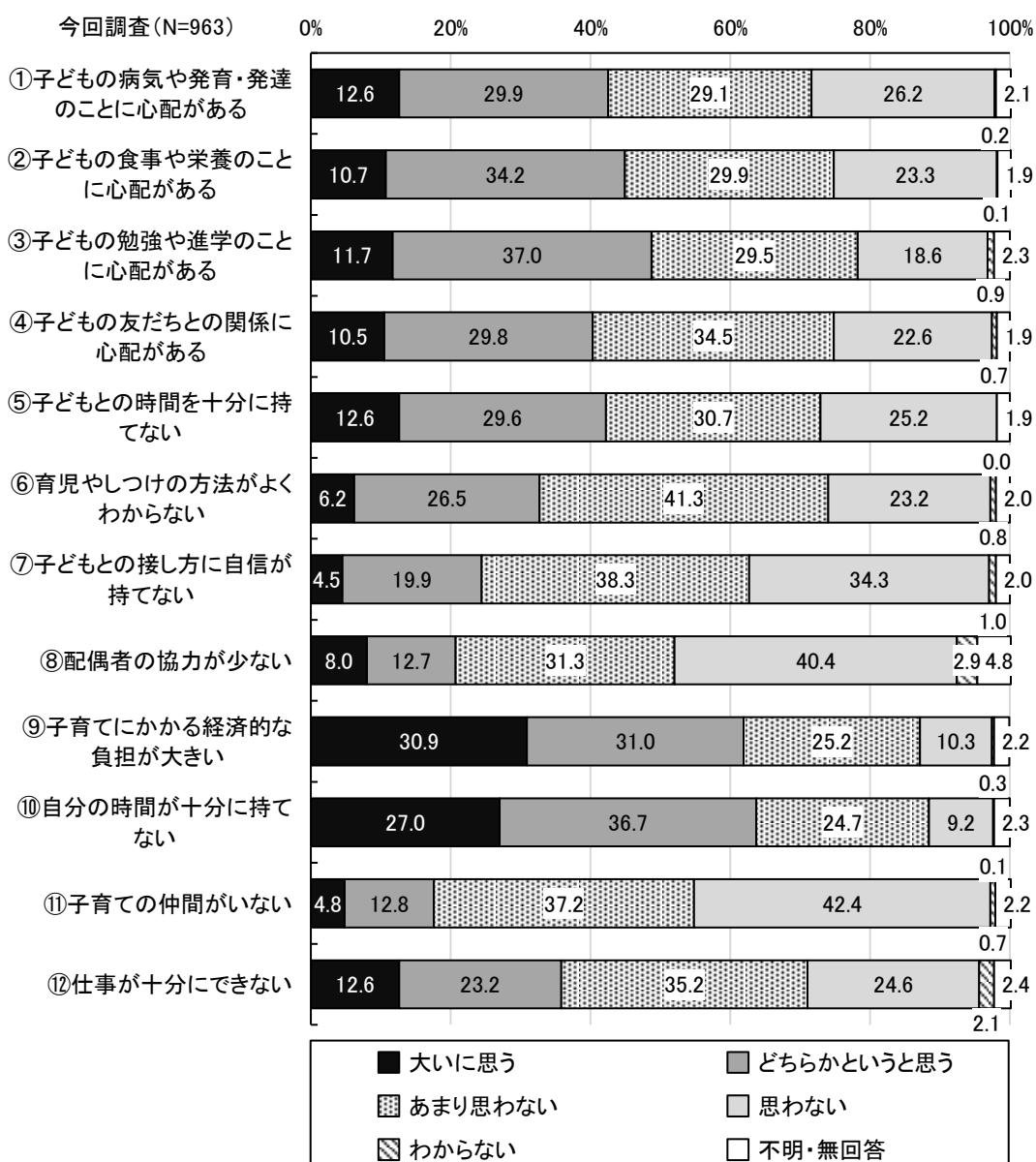
子育てについてお気持ちに一番近いものについてみると、「楽しい」が 40.9%と最も高く、次いで「少し不安又は負担を感じる」が 25.9%、「とても楽しい」が 20.8%となっています。



問25 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または、気になることはどのような事ですか。
(それぞれ○は1つ)

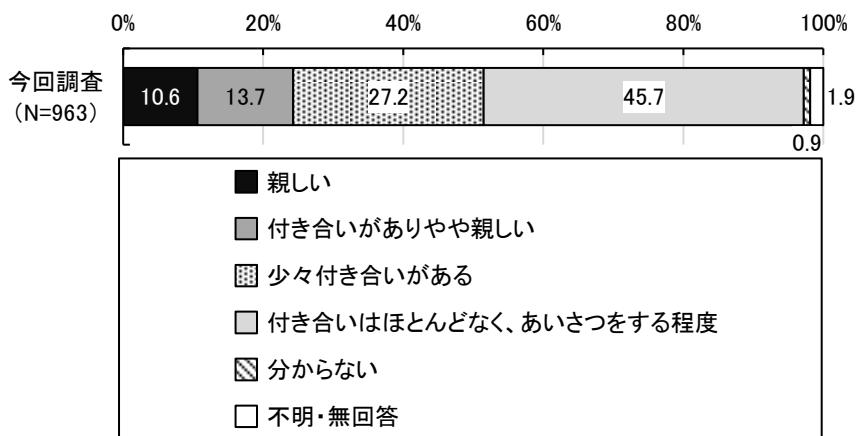
子育てに関して、日ごろ悩んでいること等についてみると、[⑨子育てにかかる経済的な負担が大きい][⑩自分の時間が十分に持てない]では『思う』(「大いに思う」と「どちらかというと思う」の合計)が5割以上となっています。

一方、[①子どもの病気や発育・発達のこと心配がある][②子どもの食事や栄養のこと心配がある][④子どもの友だちとの関係に心配がある][⑤子どもとの時間を十分に持てない][⑥育児やしつけの方法がよくわからない][⑦子どもとの接し方に自信が持てない][⑧配偶者の協力が少ない][⑪子育ての仲間がいない][⑫仕事が十分にできない]では『思わない』(「あまり思わない」と「思わない」の合計)が5割以上となっています。



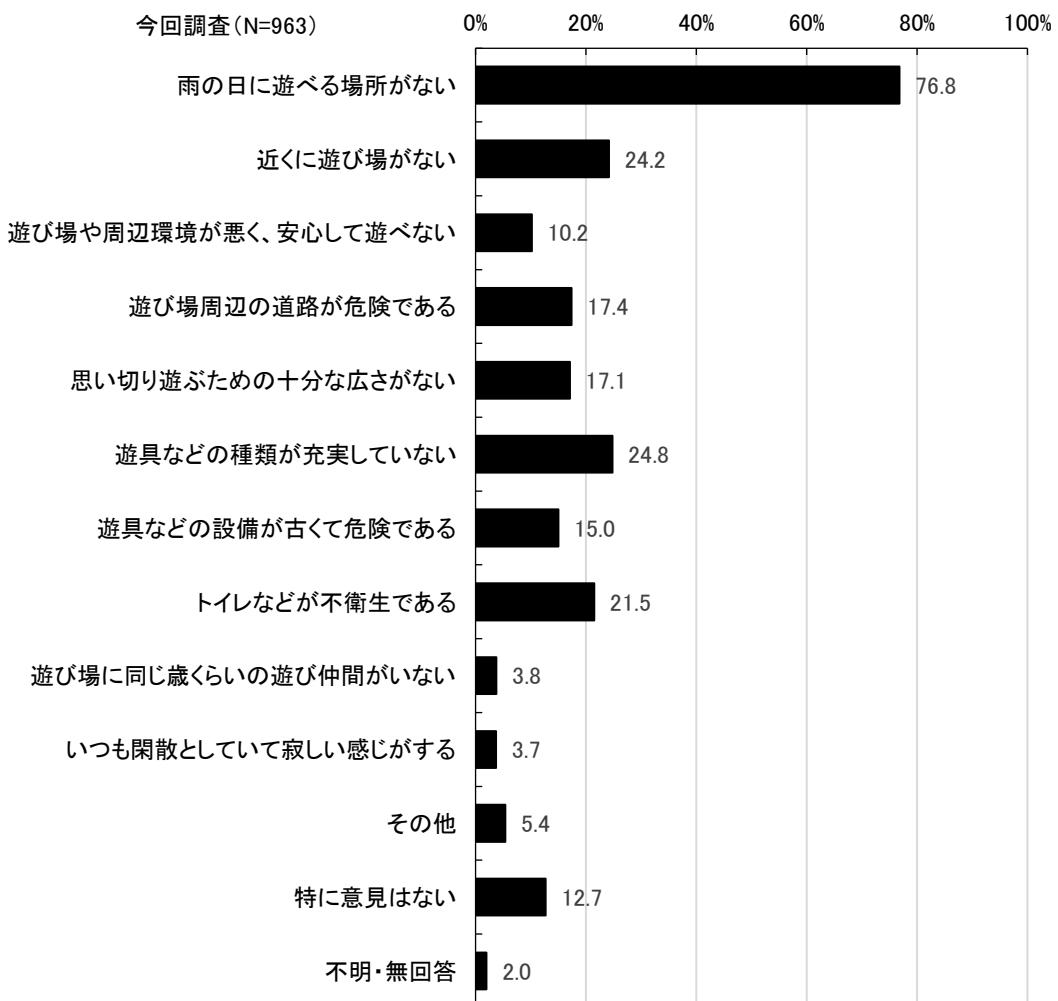
問26 ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。(○は1つ)

ご近所や地域の人々とのお付き合いの状況についてみると、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」が45.7%と最も高く、次いで「少々付き合いがある」が27.2%、「付き合いがありやや親しい」が13.7%となっています。



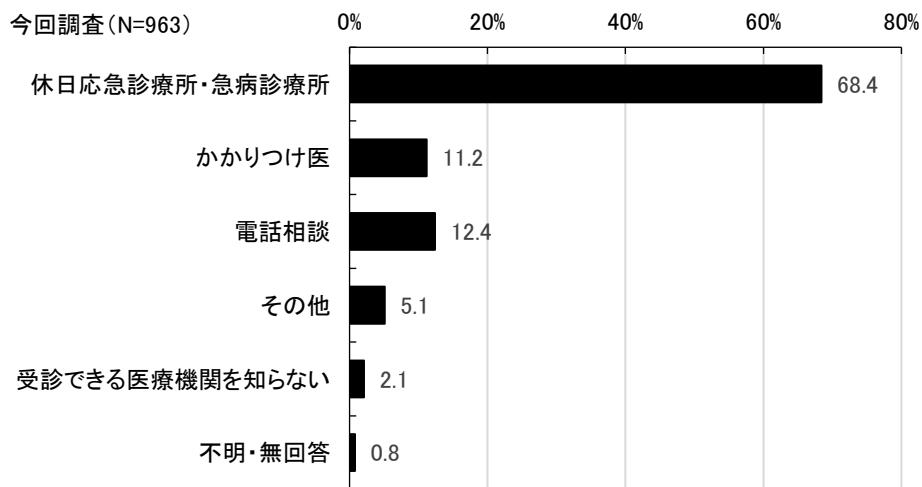
問27 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(○はいくつでも)

遊び場で困ること・困ったことについてみると、「雨の日に遊べる場所がない」が76.8%と最も高く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が24.8%、「近くに遊び場がない」が24.2%となっています。



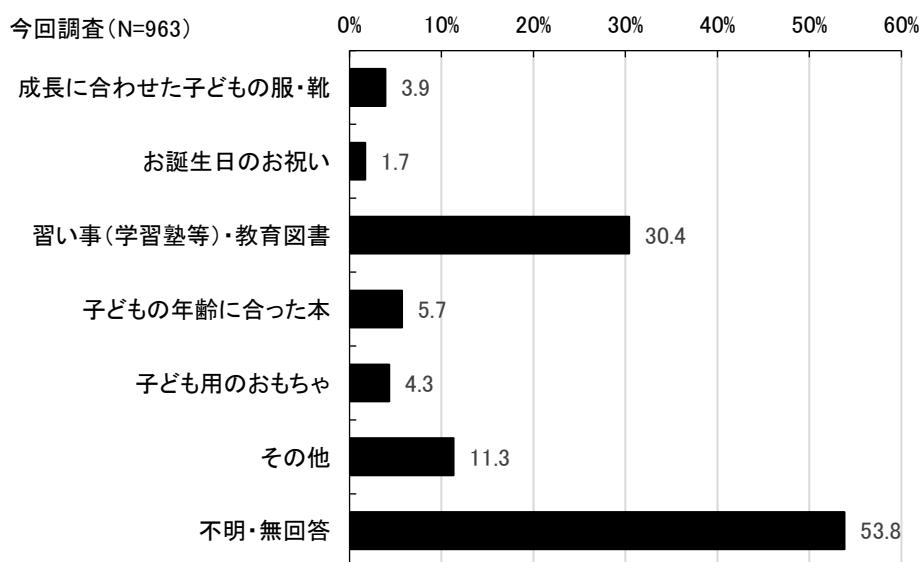
問28 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、主にどのように対応されていますか。
(○は1つ)

休日や夜間の急な発熱などの急病時の対応についてみると、「休日応急診療所・急病診療所」が68.4%と最も高く、次いで「電話相談」が12.4%、「かかりつけ医」が11.2%となっています。



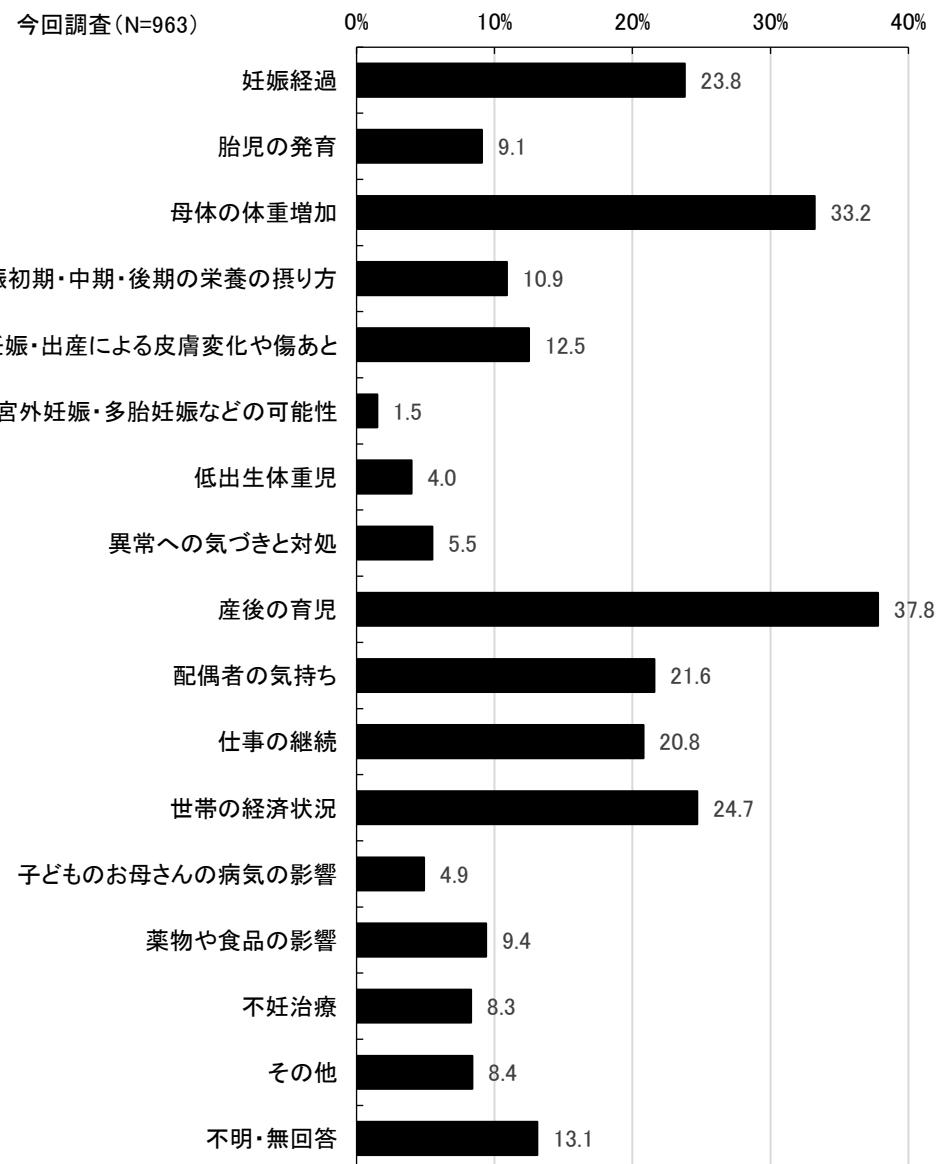
問29 次のうち、経済的な理由で、お子さんに与えることができなかつたものがありますか。(○はいくつでも)

経済的な理由で、お子さんに与えることができなかつたものについてみると、「習い事(学習塾等)・教育図書」が30.4%と最も高く、次いで「その他」が11.3%、「子どもの年齢に合った本」が5.7%となっています。



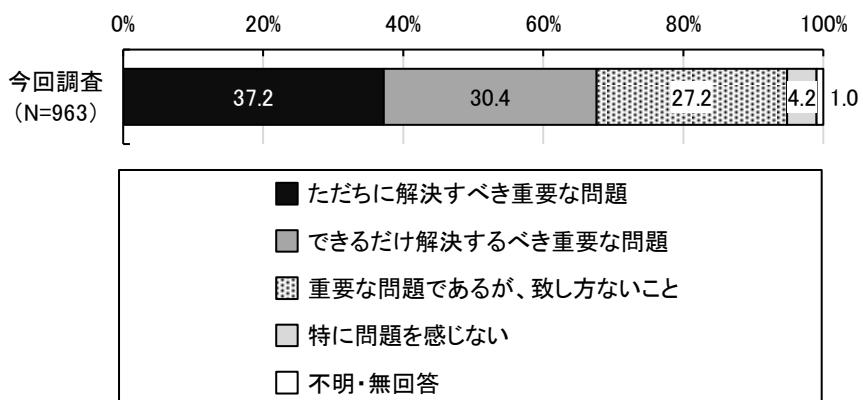
問30 次のうち、妊娠・出産期のストレスとなったものはありますか。(○はいくつでも)

妊娠・出産期のストレスとなったものについてみると、「産後の育児」が37.8%と最も高く、次いで「母体の体重増加」が33.2%、「世帯の経済状況」が24.7%となっています。



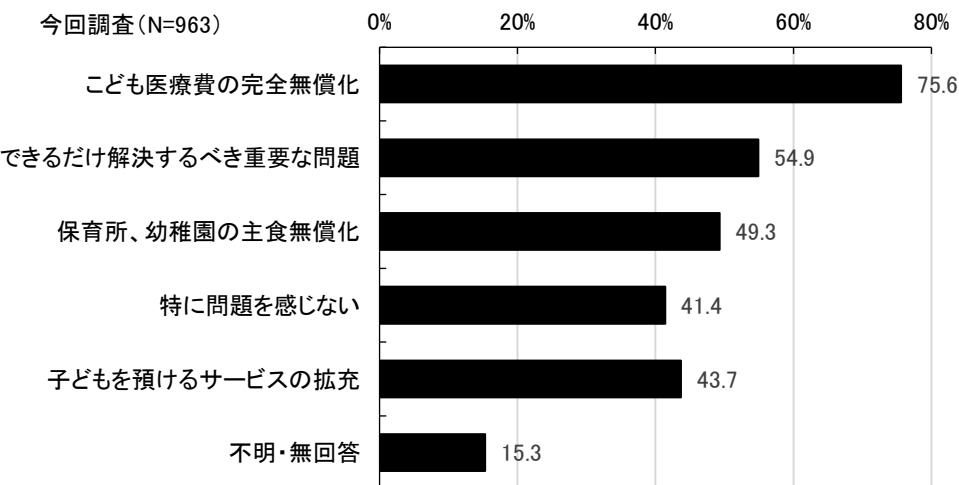
問31 日本全国で少子化が急速に進行していますが、あなたは少子化問題をどのように捉えていますか（○は1つ）

少子化問題をどのように捉えているかについてみると、「ただちに解決すべき重要な問題」が37.2%と最も高く、次いで「できるだけ解決するべき重要な問題」が30.4%、「重要な問題であるが、致し方ないこと」が27.2%となっています。



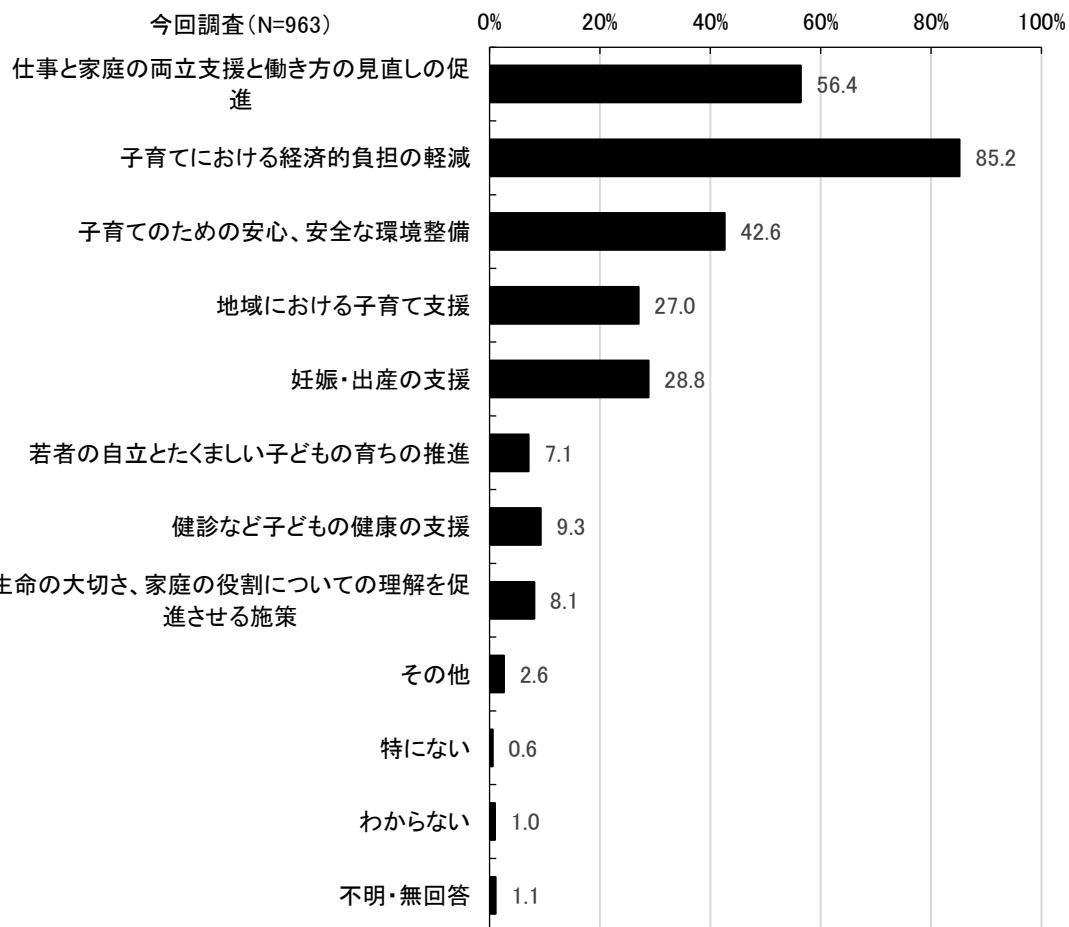
問32 少子化対策として市が優先的に取り組むべき事業についてお答え下さい。（○はいくつでも）

少子化対策として市が優先的に取り組むべき事業についてみると、「こども医療費の完全無償化」が75.6%と最も高く、次いで「できるだけ解決するべき重要な問題」が54.9%、「保育所、幼稚園の主食無償化」が49.3%となっています。



問33 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(○は3つまで)

望ましい子育て支援施策についてみると、「子育てにおける経済的負担の軽減」が85.2%と最も高く、次いで「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が56.4%、「子育てのための安心、安全な環境整備」が42.6%となっています。



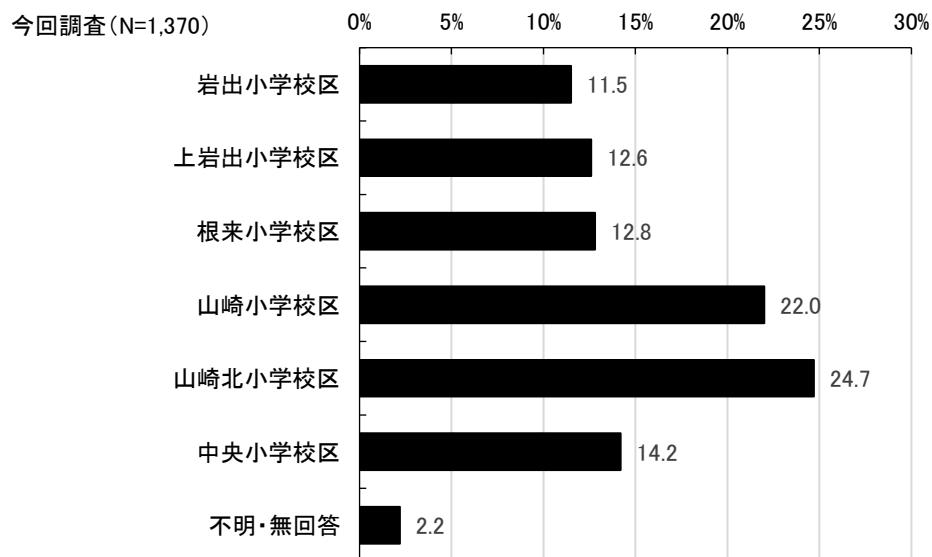
問34 岩出市の子育て支援策について、ご意見、ご提案がありましたら、ご自由にご記入ください。

III 小学生アンケート調査結果

I. お子さんとご家族の状況についてうかがいます

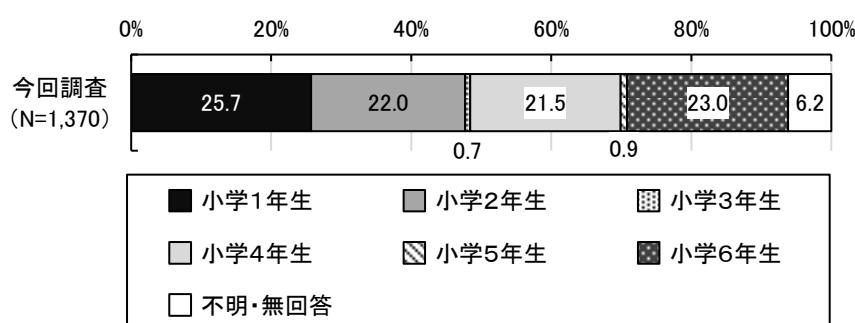
問1 お住まいの地域は次のうちのどちらになりますか。(○は1つ)

お住まいの地域についてみると、「山崎北小学校区」が 24.7%と最も高く、次いで「山崎小学校区」が 22.0%、「中央小学校区」が 14.2%となっています。



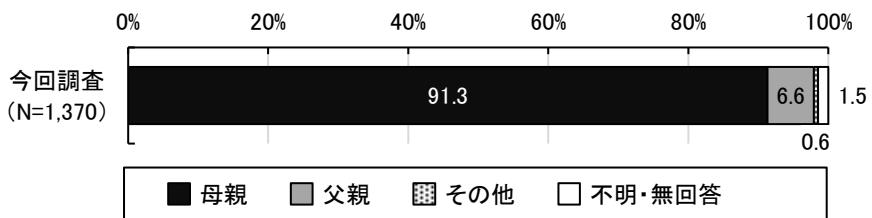
問2 お子さんの生年月をご記入ください。(学年基準)

お子さんの年齢(学年基準)についてみると、「小学1年生」が 25.7%と最も高く、次いで「小学6年生」が 23.0%、「小学2年生」が 22.0%となっています。



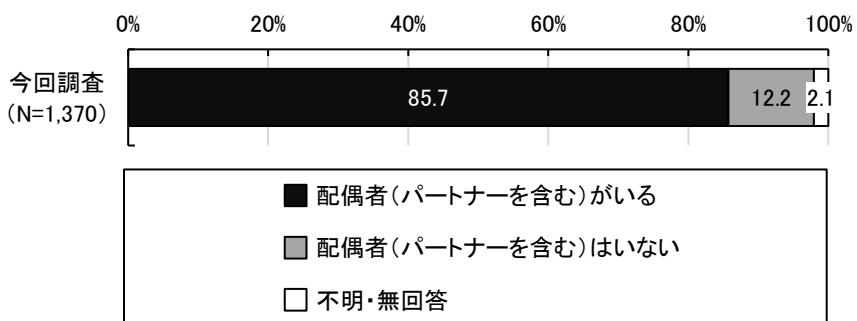
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

回答者についてみると、「母親」が91.3%と最も高く、次いで「父親」が6.6%、「その他」が0.6%となっています。



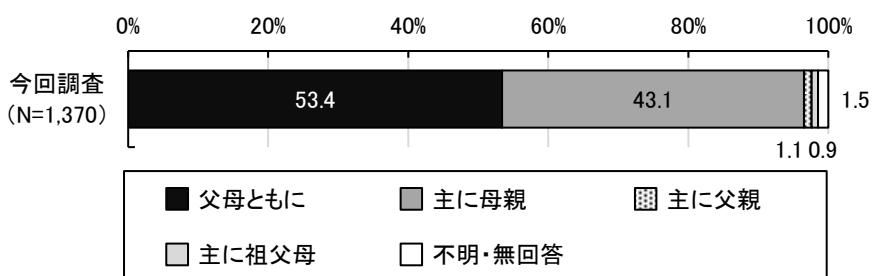
問4 この調査票にご回答いただいたいる方の配偶者（パートナーを含む）関係についてお答えください。(○は1つ)

回答者の配偶者関係についてみると、「配偶者（パートナーを含む）がいる」が85.7%、「配偶者（パートナーを含む）はない」が12.2%となっています。



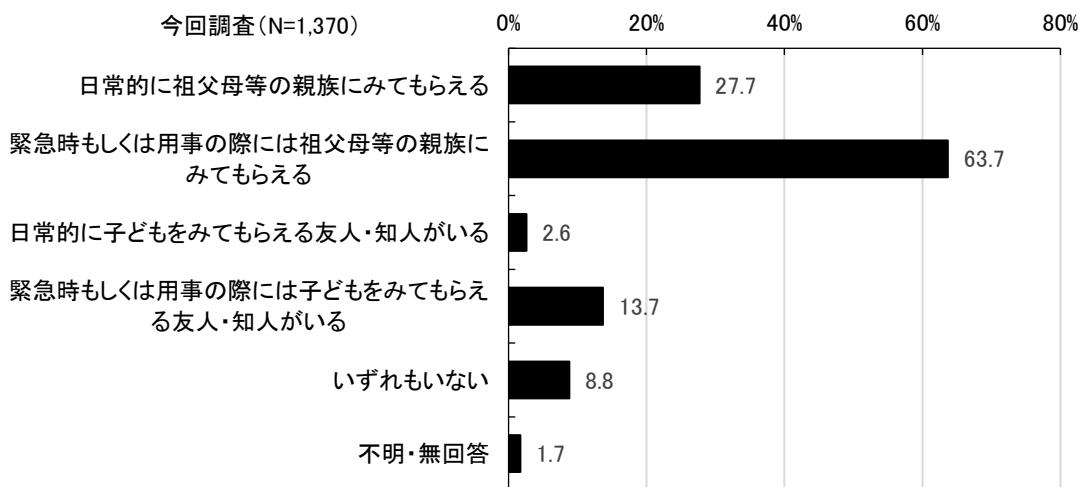
問5 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、お子さんからみた関係でどなたですか。(○は1つ)

お子さんの子育てを主に行っている方についてみると、「父母ともに」が53.4%と最も高く、次いで「主に母親」が43.1%、「主に父親」が1.1%となっています。



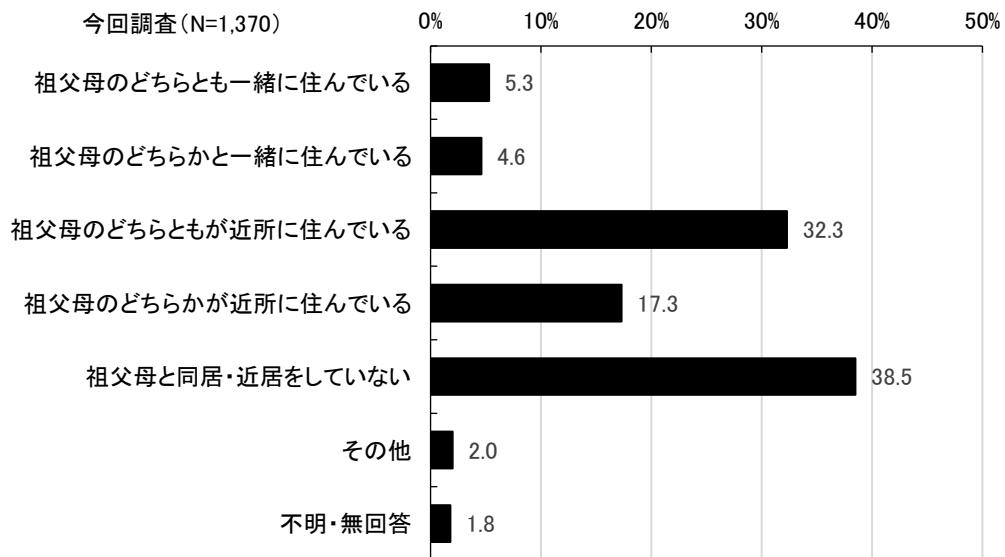
問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 63.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 27.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 13.7%となってています。



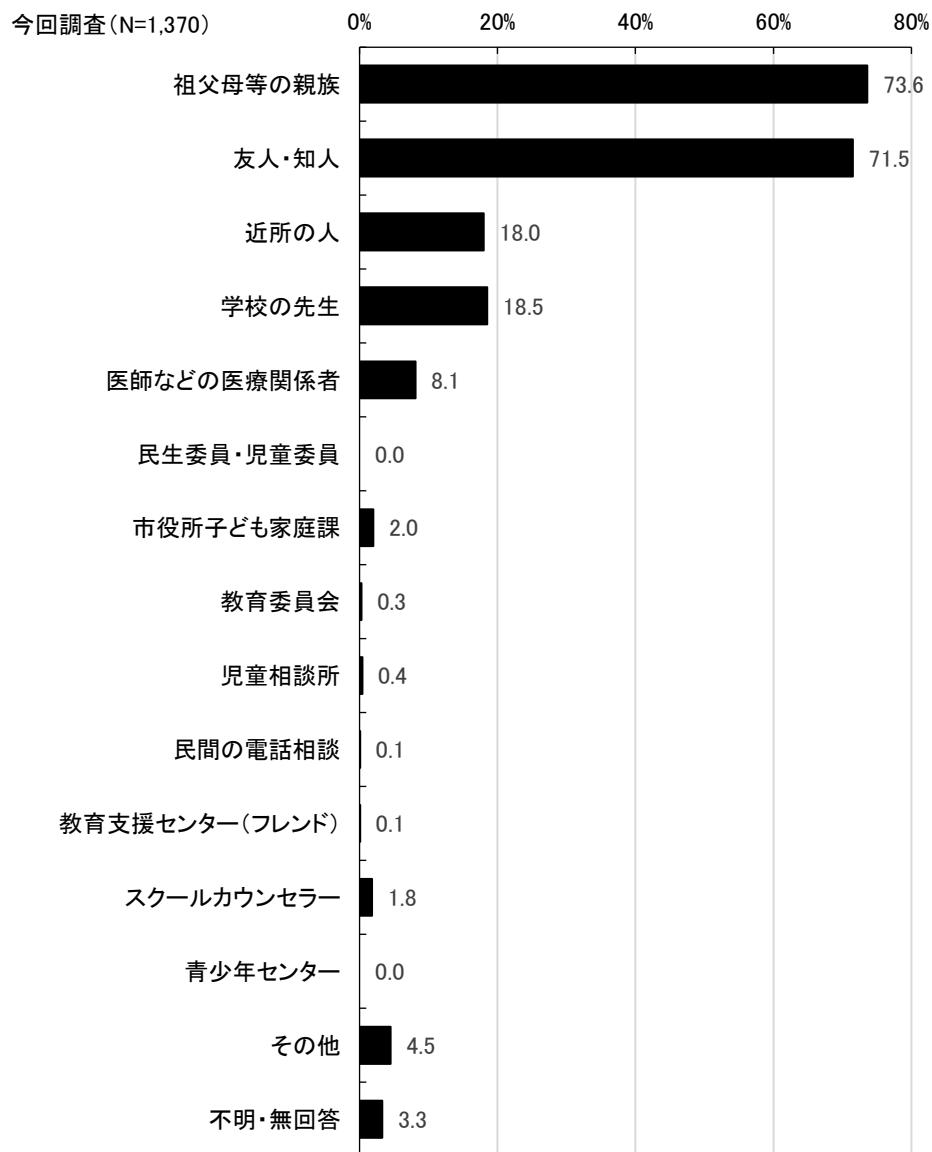
問7 お子さんは祖父母と一緒に住んでいますか。また、近所（様々な移動手段を使い15分以内程度に行き来できる範囲）に祖父母が住んでいますか。(○はいくつでも)

祖父母との同居状況についてみると、「祖父母と同居・近居をしていない」が 38.5%と最も高く、次いで「祖父母のどちらともが近所に住んでいる」が 32.3%、「祖父母のどちらかが近所に住んでいる」が 17.3%となっています。



問8 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人または場所についてお答えください。
(○はいくつでも)

お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人または場所についてみると、「祖父母等の親族」が73.6%と最も高く、次いで「友人・知人」が71.5%、「学校の先生」が18.5%となっています。

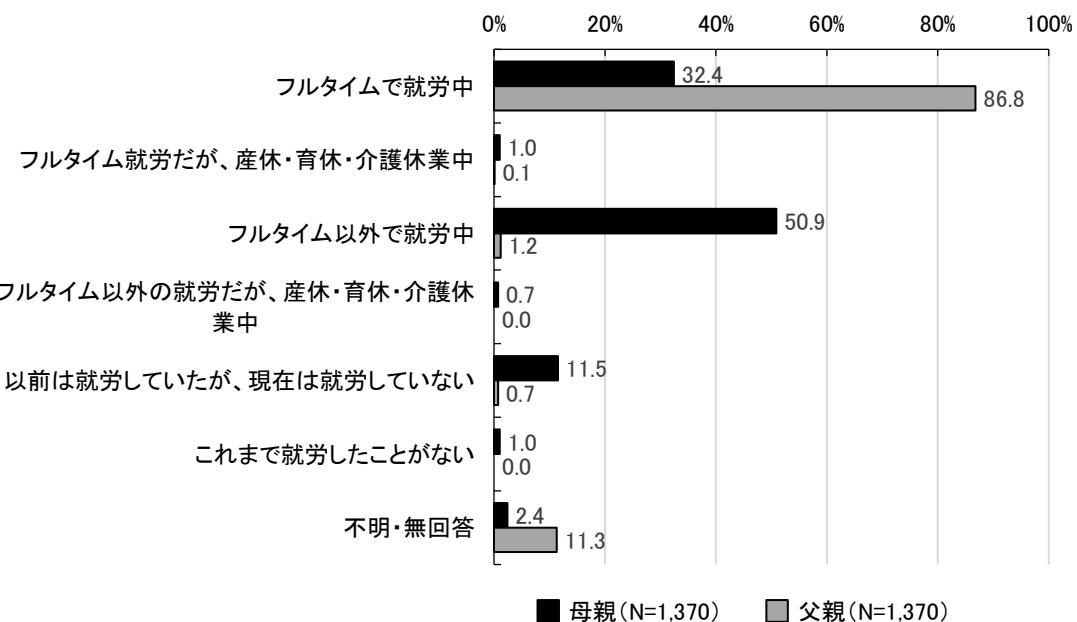


2. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問9 お子さんご両親のそれぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（母親、父親それぞれ〇は1つ）

現在の就労状況についてみると、母親では「フルタイム以外で就労中」が50.9%と最も高く、次いで「フルタイムで就労中」が32.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が11.5%となっています。

父親では「フルタイムで就労中」が86.8%と最も高く、次いで「フルタイム以外で就労中」が1.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっています。



問9で母親・父親のどちらか一方でも、「1」から「4」のいずれかを選んだ方(就労している方)におうかがいします。

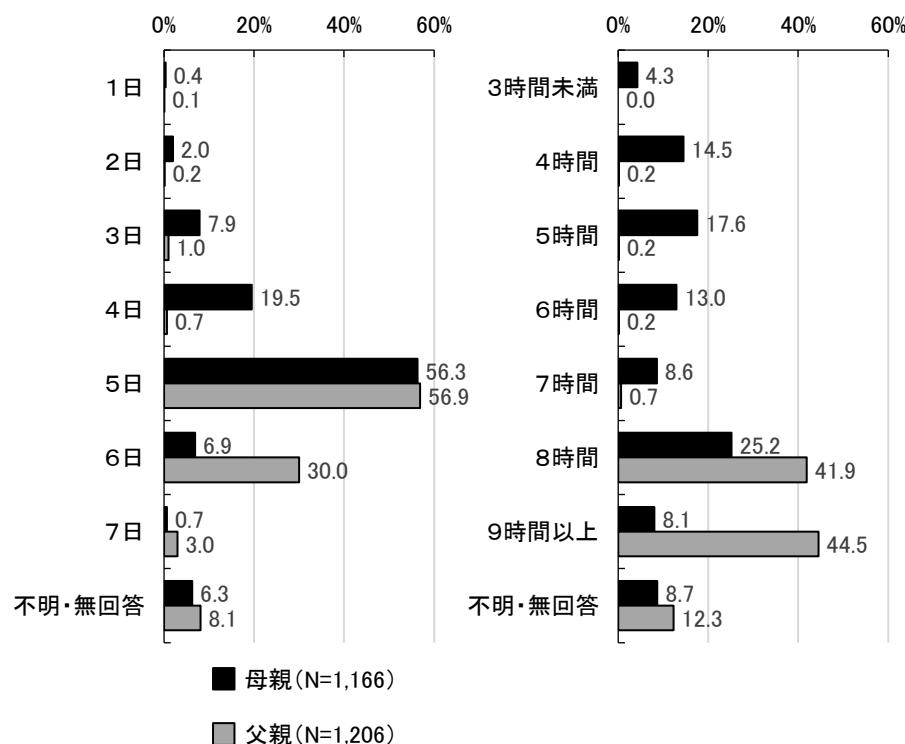
問9-1 就労されている場合は、就労日数や就労時間について、最も多いパターンでお答えください。

1週あたりの就労日数についてみると、母親では「5日」が56.3%と最も高く、次いで「4日」が19.5%、「3日」が7.9%となっています。

父親では「5日」が56.9%と最も高く、次いで「6日」が30.0%、「7日」が3.0%となっています。

1日あたりの就労時間についてみると、母親では「8時間」が25.2%と最も高く、次いで「5時間」が17.6%、「4時間」が14.5%となっています。

父親では「9時間以上」が44.5%と最も高く、次いで「8時間」が41.9%、「7時間」が0.7%となっています。

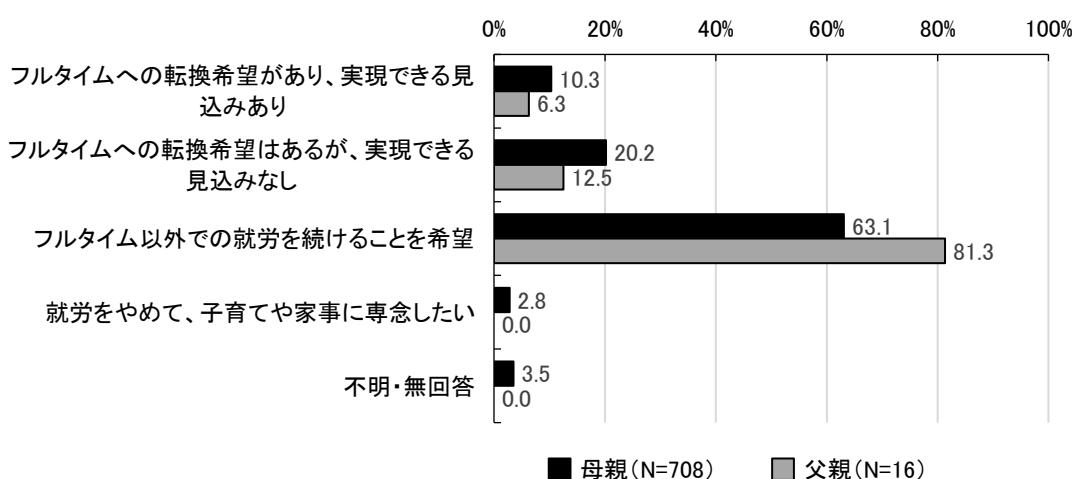


問9で母親・父親のどちらか一方でも、「3」「4」のどちらかを選んだ方(就労している方)におうかがいします。

問9-2 フルタイム(週5日程度・1日8時間程度以上の就労)への転換希望はありますか。(母親、父親それぞれ〇は1つ)

フルタイムへの転換希望についてみると、母親では「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が63.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が20.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が10.3%となっています。

父親では「フルタイム以外での就労を続けることを希望」が81.3%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みなし」が12.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みあり」が6.3%となっています。

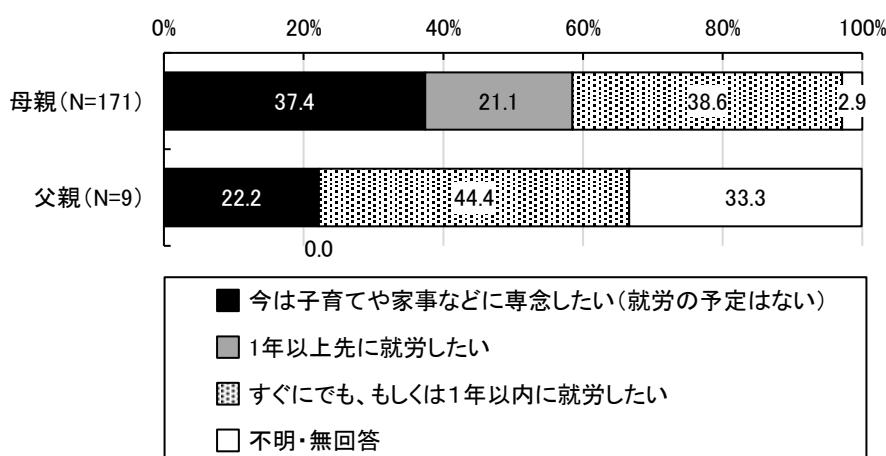


問9で母親・父親のどちらか一方でも、「5」「6」を選んだ方(就労していない方・就労したことがない方)におうかがいします。

問9-3 就労したいという希望はありますか。(母親、父親それぞれ〇は1つ)

就労希望についてみると、母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が38.6%と最も高く、次いで「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が37.4%、「1年以上先に就労したい」が21.1%となっています。

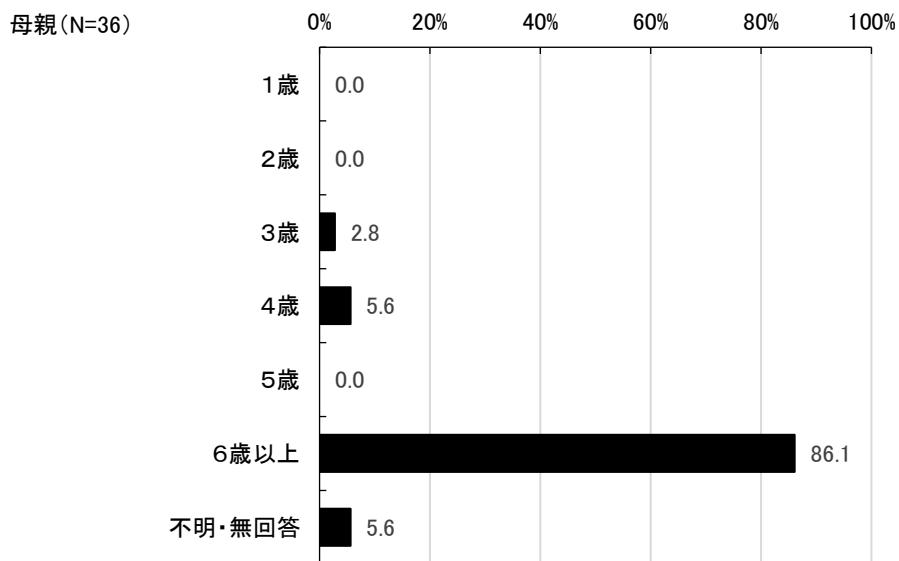
父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が44.4%と最も高く、次いで「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が22.2%となっています。



子どもが何歳になつたら就労したいか

子どもが何歳になつたら就労したいかについてみると、母親では「6歳以上」が86.1%と最も高く、次いで「4歳」が5.6%、「3歳」が2.8%となっています。

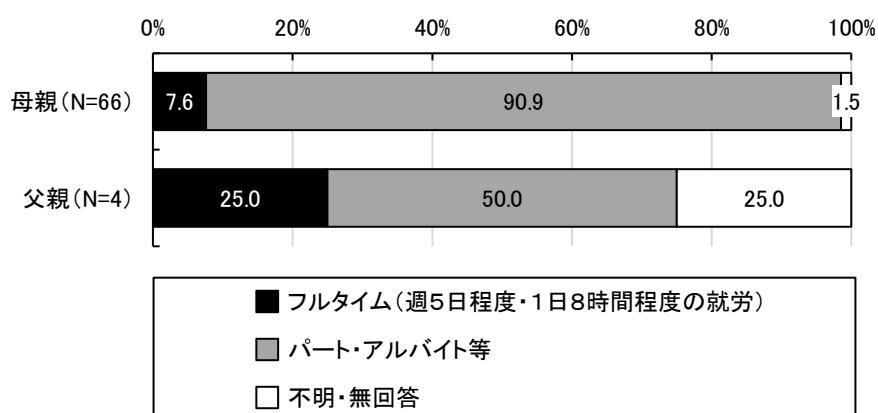
父親では有効回答なし。



希望する就労形態

希望する就労形態についてみると、母親では「パート・アルバイト等」が90.9%、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」が7.6%となっています。

父親では「パート・アルバイト等」が50.0%、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）」が25.0%となっています。



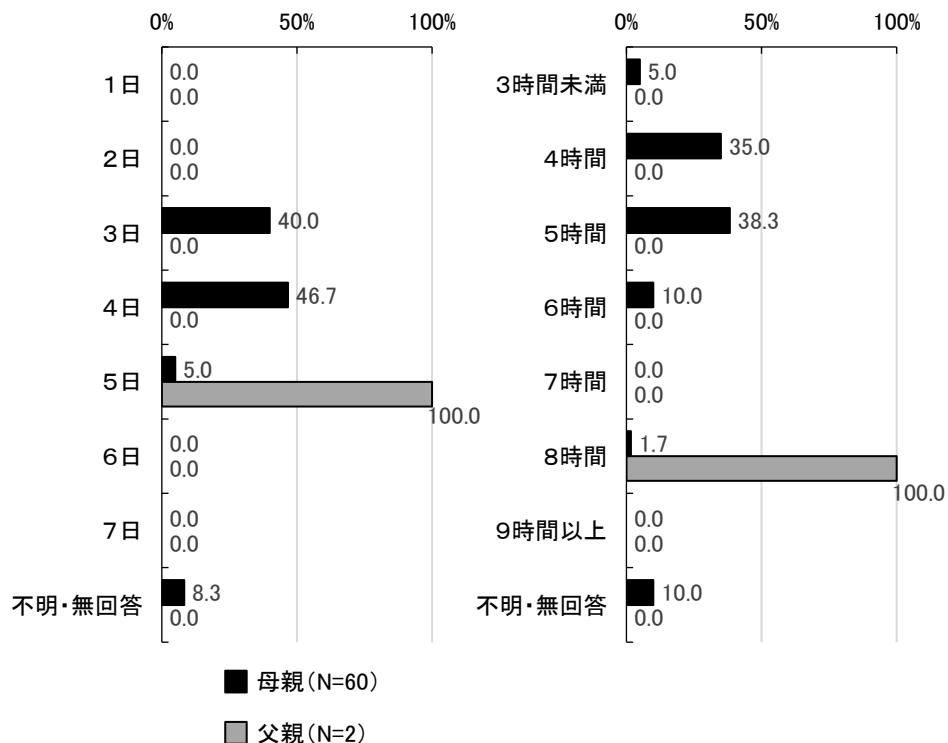
1週当たりの就労日数／1日当たりの就労時間

1週当たりの就労日数についてみると、母親では「4日」が46.7%と最も高く、次いで「3日」が40.0%、「5日」が5.0%となっています。

父親では「5日」が100.0%となっています。

1日当たりの就労時間についてみると、母親では「5時間」が38.3%と最も高く、次いで「4時間」が35.0%、「6時間」が10.0%となっています。

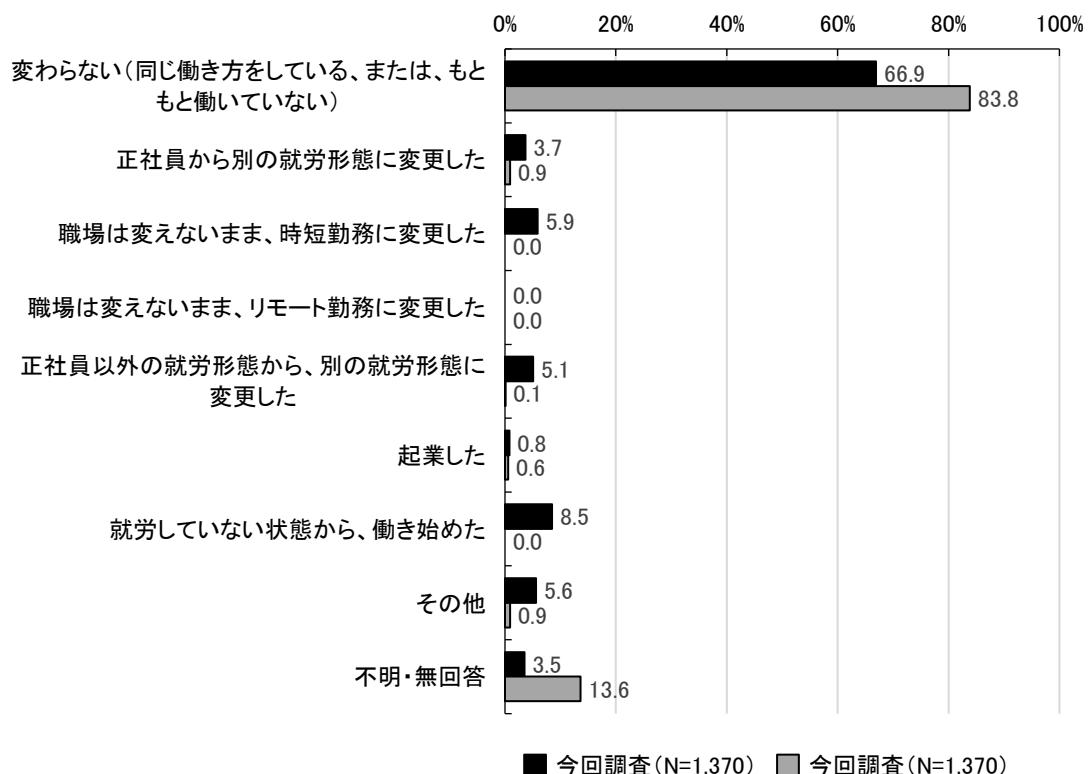
父親では「8時間」が100.0%となっています。



問10 お子さんの小学校入学前後に、働き方の変更などがありましたか。(母親、父親それぞれ○は1つ)

小学校入学前後に、働き方の変更などがあったかについてみると、母親では「変わらない（同じ働き方をしている、または、もともと働いていない）」が66.9%と最も高く、次いで「就労していない状態から、働き始めた」が8.5%、「職場は変えないまま、時短勤務に変更した」が5.9%となっています。

父親では「変わらない（同じ働き方をしている、または、もともと働いていない）」が83.8%と最も高く、次いで「正社員から別の就労形態に変更した」「その他」がともに0.9%となっています。

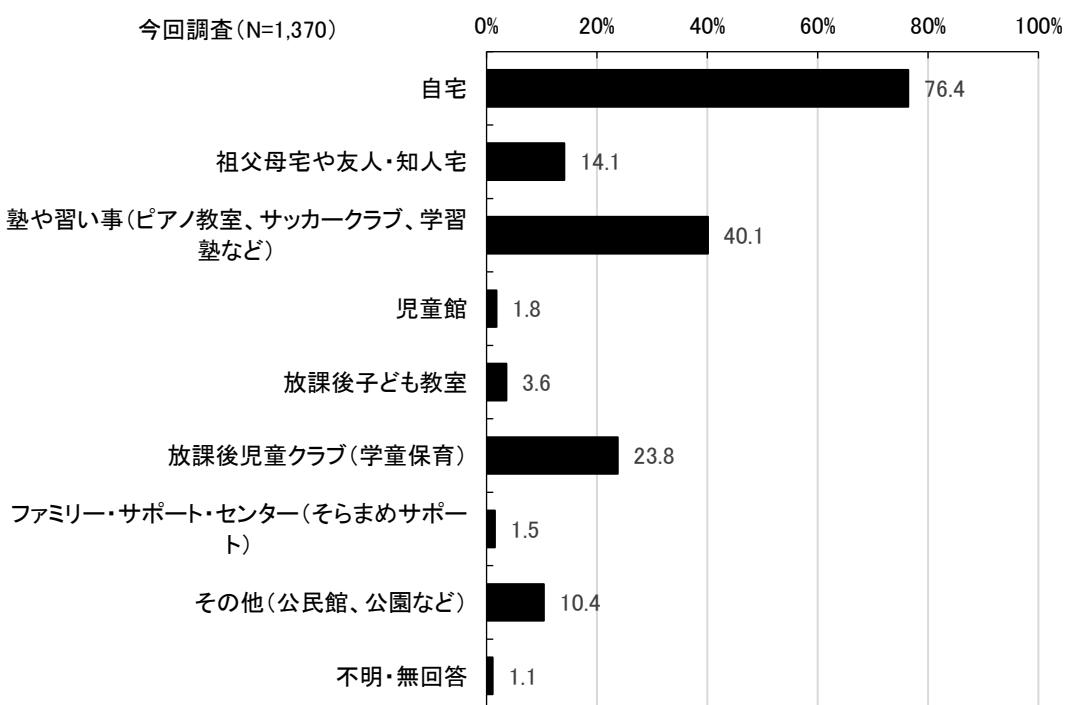


3. お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問11 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。

過ごさせている場所（○はいくつでも）

放課後（平日の小学校終了後）に過ごしている場所についてみると、「自宅」が 76.4%と最も高く、次いで「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 40.1%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 23.8%となっています。



放課後に過ごしている場所別の日数（数字を記入）

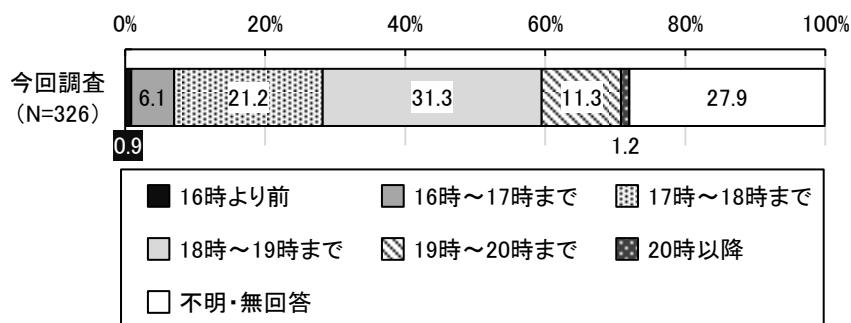
放課後に過ごしている場所別の日数についてみると、[①自宅]では「5日」が49.2%、[②祖父母宅や友人・知人宅]では「1日」が31.1%、[③塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）]では「2日」が31.1%、[④児童館]では「1日」「6日」がともに4.0%、[⑤放課後子ども教室]では「1日」が18.0%、[⑥放課後児童クラブ（学童保育）]では「5日」が57.1%、[⑧その他（公民館、公園など）]では「1日」が30.1%となっています。

[⑦ファミリー・サポート・センター（そらまめサポート）]は有効回答なし。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
①自宅(N=1,047)	6.3	9.4	11.1	9.5	49.2	2.2	7.8	4.6
②祖父母宅や友人・知人宅(N=193)	31.1	18.7	16.1	6.2	13.5	2.1	0.5	11.9
③塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）(N=550)	25.8	31.1	24.4	10.7	4.5	1.1	0.4	2.0
④児童館(N=25)	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	92.0
⑤放課後子ども教室(N=50)	18.0	4.0	4.0	4.0	10.0	0.0	0.0	60.0
⑥放課後児童クラブ（学童保育）(N=326)	1.8	1.8	7.4	18.7	57.1	4.6	0.3	8.3
⑦ファミリー・サポート・センター（そらまめサポート）(N=21)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
⑧その他（公民館、公園など）(N=143)	30.1	18.9	18.2	4.2	9.8	0.0	0.0	18.9

「6 放課後児童クラブ（学童保育）」の利用希望時間

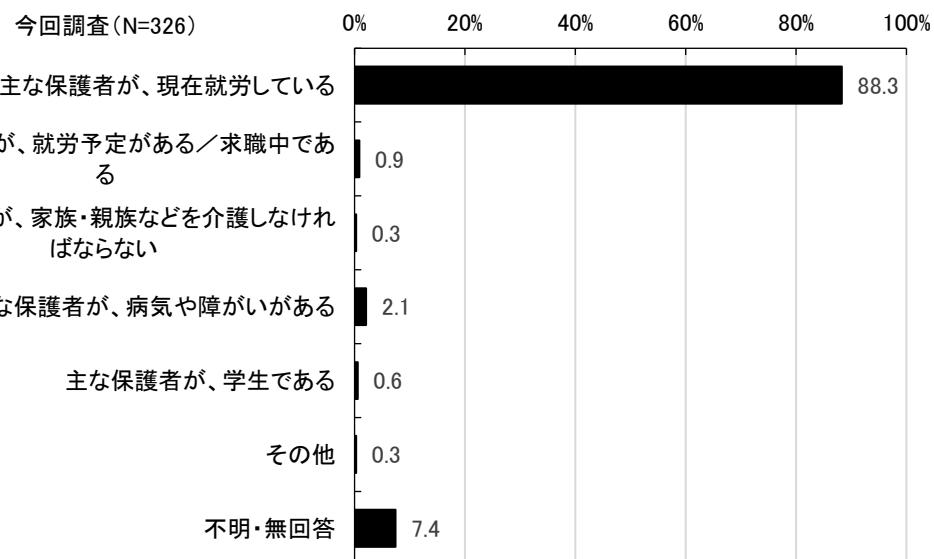
放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望時間についてみると、「18時～19時まで」が31.3%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が21.2%、「19時～20時まで」が11.3%となっています。



問11で「6 放課後児童クラブ(学童保育)」と回答した方におうかがいします。

問11-1 放課後児童クラブを利用している理由をお答えください。(○は1つ)

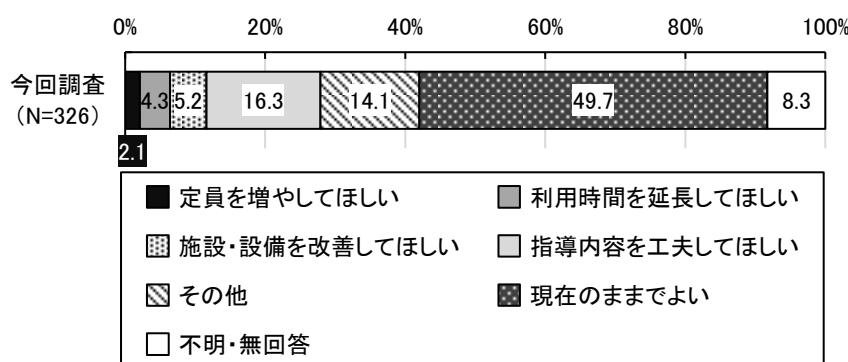
放課後児童クラブを利用している理由についてみると、「主な保護者が、現在就労している」が88.3%と最も高く、次いで「主な保護者が、病気や障がいがある」が2.1%、「主な保護者が、就労予定がある／求職中である」が0.9%となっています。



問11で「6 放課後児童クラブ(学童保育)」と回答した方におうかがいします。

問11-2 放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。(○は1つ)

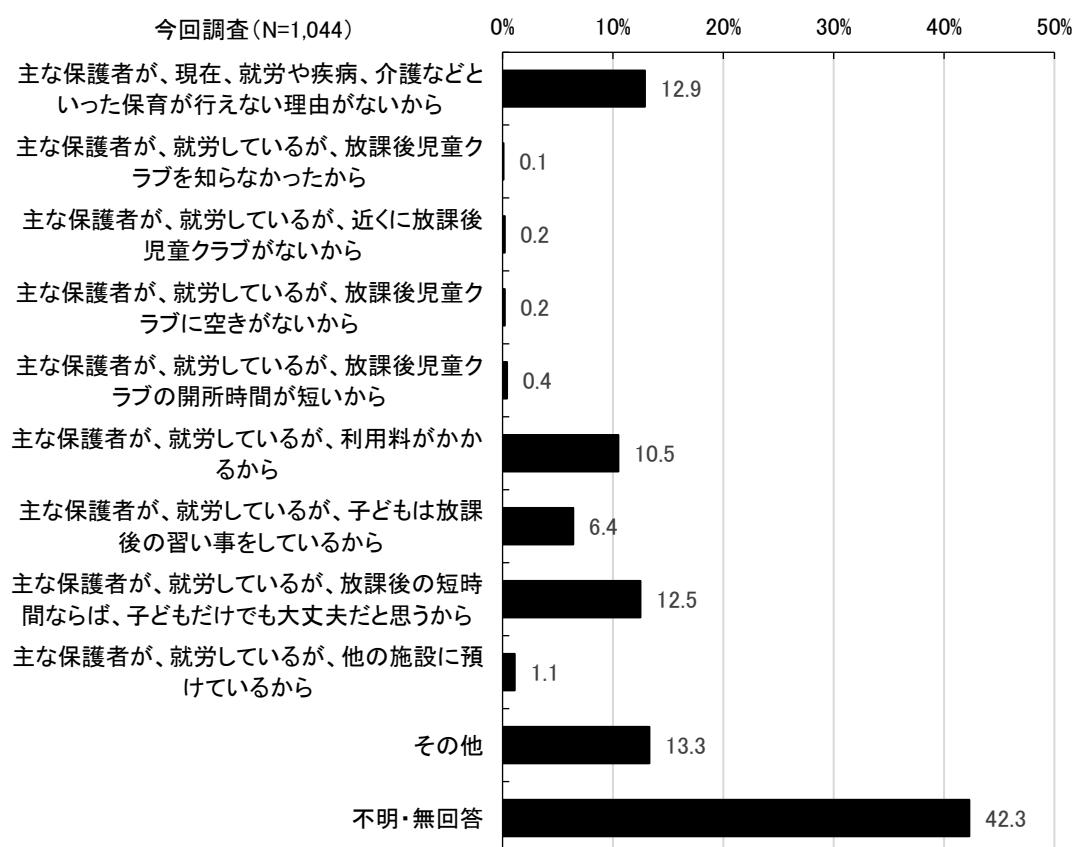
放課後児童クラブに対して感じていることについてみると、「現在のままでよい」が49.7%と最も高く、次いで「指導内容を工夫してほしい」が16.3%、「その他」が14.1%となっています。



問11で「6 放課後児童クラブ(学童保育)」以外を回答した方におうかがいします。

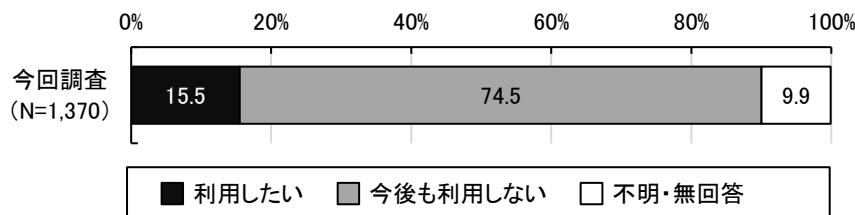
問11-3 放課後児童クラブを利用していない理由をお答えください。(○は1つ)

放課後児童クラブを利用していない理由についてみると、「その他」が13.3%と最も高く、次いで「主な保護者が、現在、就労や疾病、介護などといった保育が行えない理由がないから」が12.9%、「主な保護者が、就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が12.5%となっています。



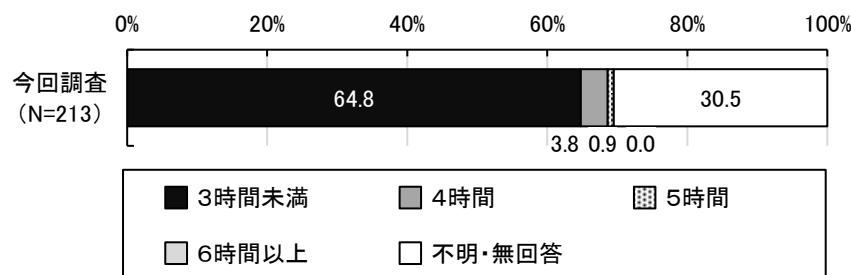
問12 地域によっては、放課後児童クラブ（学童保育）と連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、利用したいとお考えですか。（○は1つ）
利用意向（○は1つ）

『放課後子ども教室』の利用意向についてみると、「今後も利用しない」が74.5%、「利用したい」が15.5%となっています。



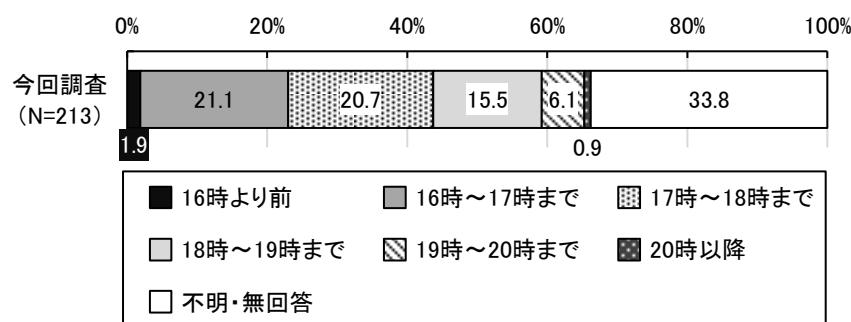
1日当たりの利用希望時間（数字を記入）

1日当たりの利用希望時間についてみると、「3時間未満」が64.8%と最も高く、次いで「4時間」が3.8%、「5時間」が0.9%となっています。



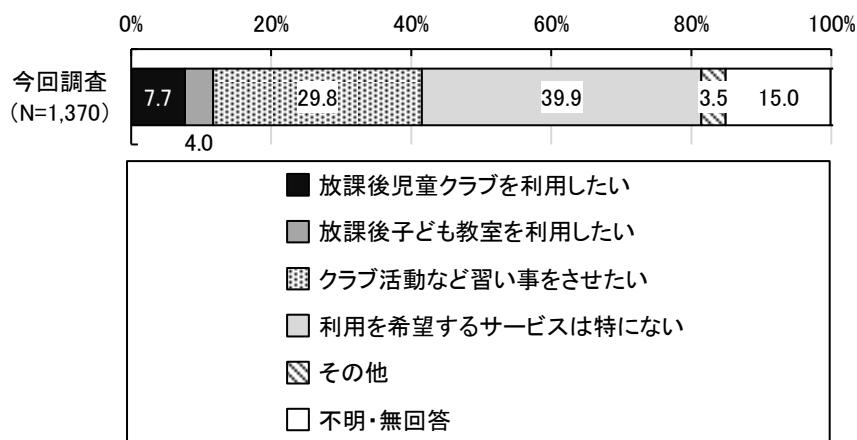
放課後子ども教室を何時まで利用したいか

放課後子ども教室を何時まで利用したいかについてみると、「16時～17時まで」が21.1%と最も高く、次いで「17時～18時まで」が20.7%、「18時～19時まで」が15.5%となっています。



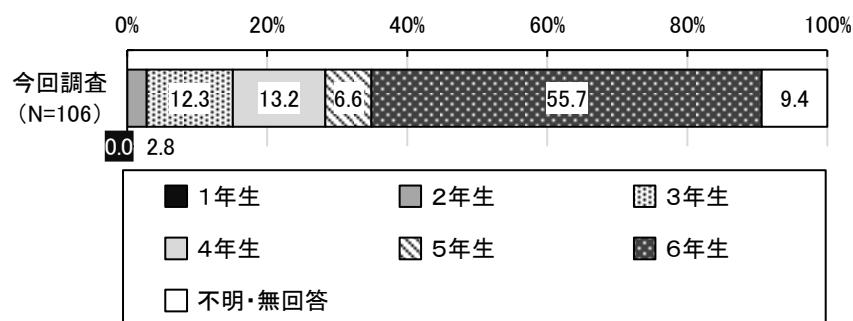
問13 小学5年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(○は1つ)

小学5年生以降の放課後に希望する過ごし方についてみると、「利用を希望するサービスは特にない」が39.9%と最も高く、次いで「クラブ活動など習い事をさせたい」が29.8%、「放課後児童クラブを利用したい」が7.7%となっています。



放課後児童クラブを利用したい学年

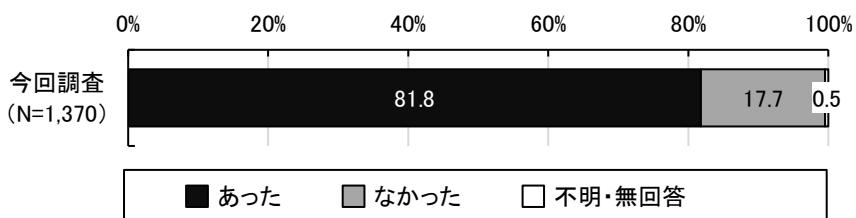
放課後児童クラブを利用したい学年についてみると、「6年生」が55.7%と最も高く、次いで「4年生」が13.2%、「3年生」が12.3%となっています。



4. お子さんが病気の際の対応についてうかがいます

問14 この1年間に、お子さんが病気やケガで小学校に通学できなかったことはありますか。(○は1つ)

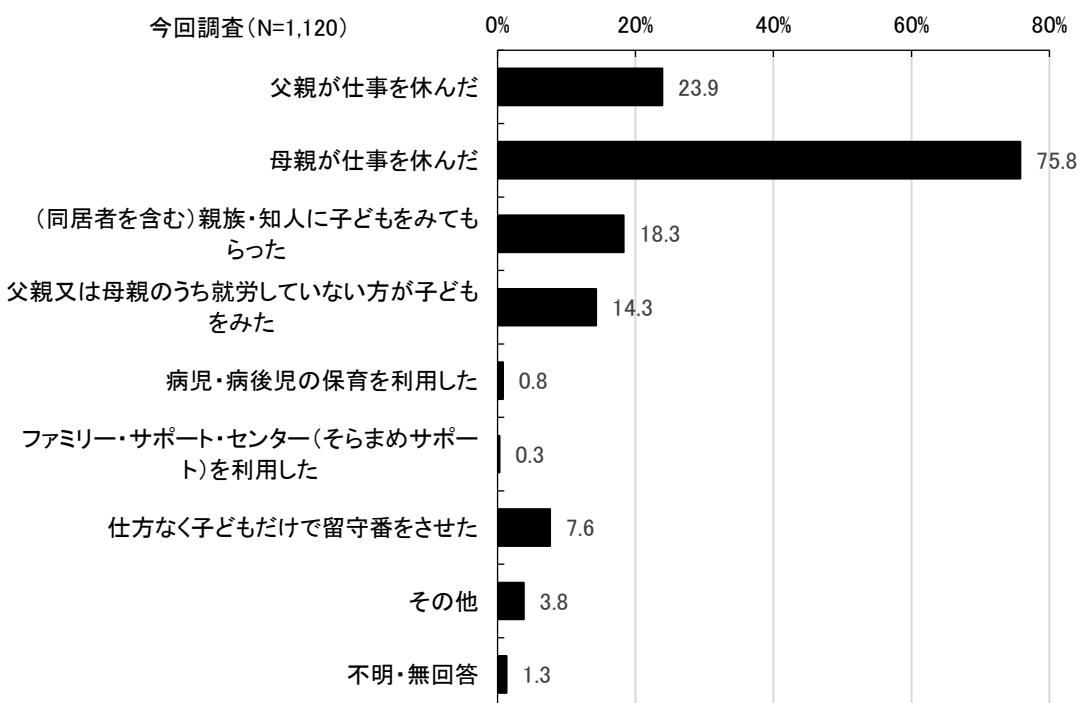
病気やケガで小学校に通学できなかった経験についてみると、「あった」が81.8%、「なかった」が17.7%となっています。



問14で「1 あった」と回答した方におうかがいします。

問14-1 お子さんが病気やけがで小学校に通学できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(○はいくつでも)

病気やけがで小学校に通学できなかった場合の対処方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が75.8%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」が23.9%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が18.3%となっています。



対処方法別の日数

対処方法別の日数についてみると、[①父親が仕事を休んだ]では「2日」が19.0%、[②母親が仕事を休んだ]では「10日以上」が22.5%、[③(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった]では「2日」が18.5%、[④父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた]では「10日以上」が28.7%、[⑤病児・病後児の保育を利用した]では「2日」が22.2%、[⑦仕方なく子どもだけで留守番をさせた]では「2日」が23.5%、[⑧その他]では「5日」が26.2%となっています。

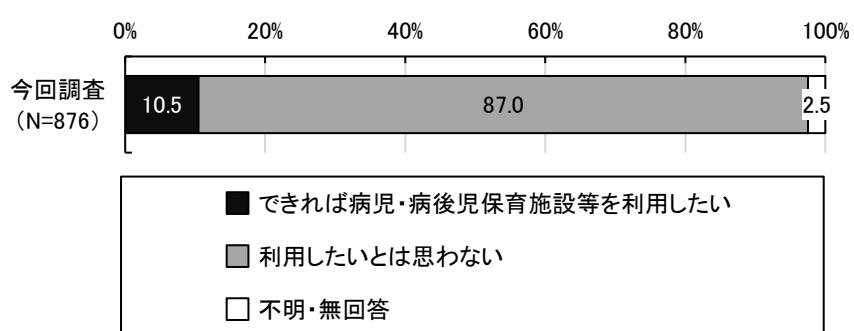
[⑥ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)を利用した]は有効回答なし。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	不明・無回答
①父親が仕事を休んだ(N=268)	17.2	19.0	14.6	3.4	9.3	1.5	2.2	0.0	0.0	4.9	28.0
②母親が仕事を休んだ(N=849)	6.5	13.3	11.5	4.5	18.7	3.5	8.1	0.9	0.0	22.5	10.4
③(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった(N=205)	13.2	18.5	14.1	7.3	12.7	2.4	3.4	1.5	0.0	14.1	12.7
④父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた(N=160)	5.6	3.1	10.0	3.8	19.4	3.1	8.8	0.6	0.0	28.7	16.9
⑤病児・病後児の保育を利用した(N=9)	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
⑥ファミリー・サポート・センター(そらまめサポート)を利用した(N=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
⑦仕方なく子どもだけで留守番をさせた(N=85)	18.8	23.5	14.1	3.5	11.8	0.0	3.5	0.0	0.0	5.9	18.8
⑧その他(N=42)	4.8	19.0	7.1	2.4	26.2	0.0	11.9	2.4	0.0	4.8	21.4

問14-1で「1」「2」と回答した方におうかがいします。

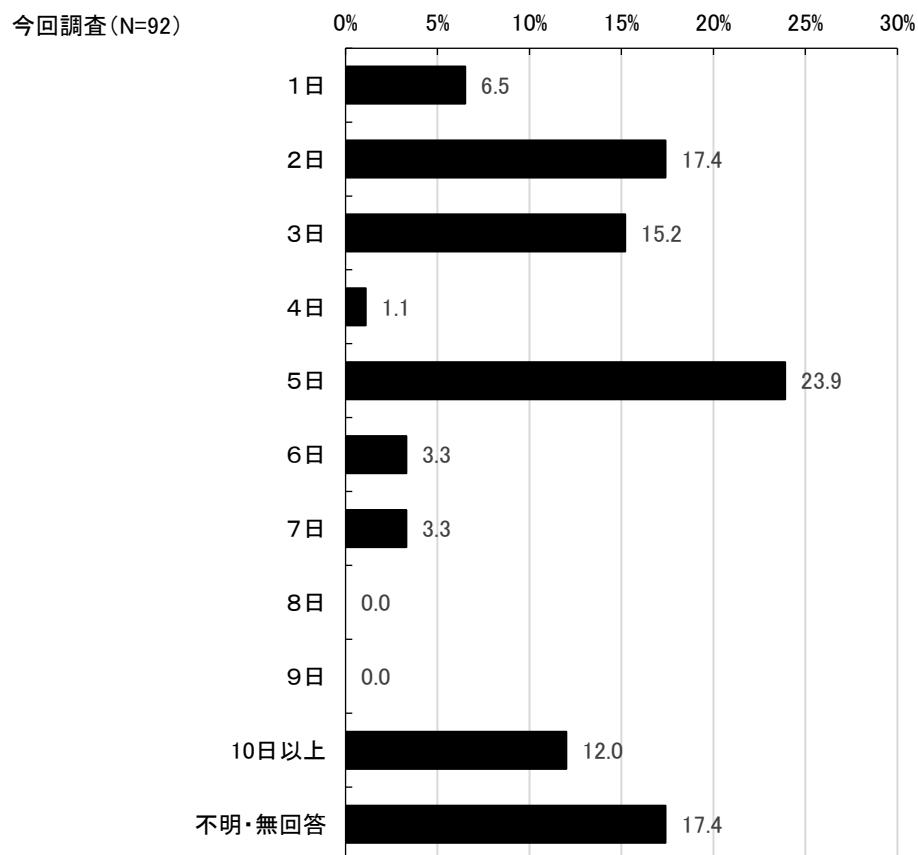
問14-1(1) その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ)

仕事を休んで子どもを見た際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについてみると、「利用したいとは思わない」が87.0%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が10.5%となっています。



病児・病後児保育施設等を利用したい日数

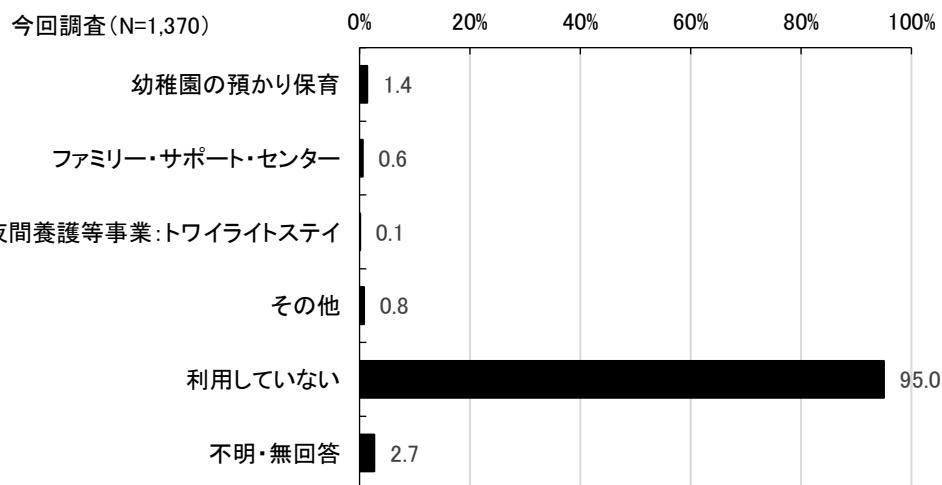
病児・病後児保育施設等を利用したい日数についてみると、「5日」が23.9%と最も高く、次いで「2日」が17.4%、「3日」が15.2%となっています。



5. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問15 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(○はいくつでも)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業についてみると、「利用していない」が95.0%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が1.4%、「その他」が0.8%となっています。



不定期に利用している事業別の利用日数

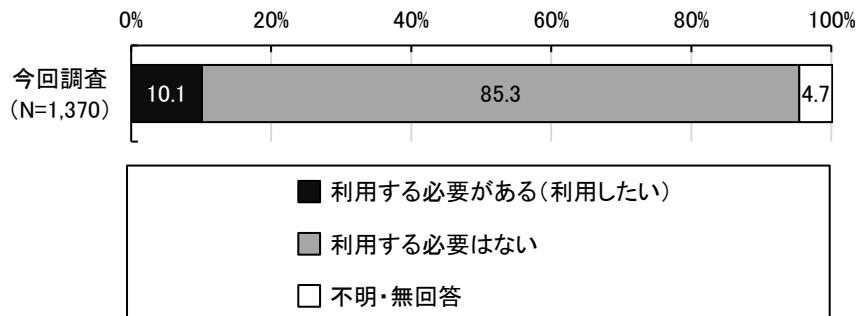
不定期に利用している事業別の利用日数についてみると、[①幼稚園の預かり保育]では「10日以上」が52.6%、[②ファミリー・サポート・センター]では「10日以上」が25.0%、[④その他]では「1日」「3日」「10日以上」が18.2%となっています。

[③夜間養護等事業：トワイライトステイ]は有効回答なし。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	不明・無回答
①幼稚園の預かり保育(N=19)	10.5	0.0	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	52.6	21.1
②ファミリー・サポート・センター(N=8)	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0
③夜間養護等事業：トワイライトステイ(N=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
④その他(N=11)	18.2	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	36.4

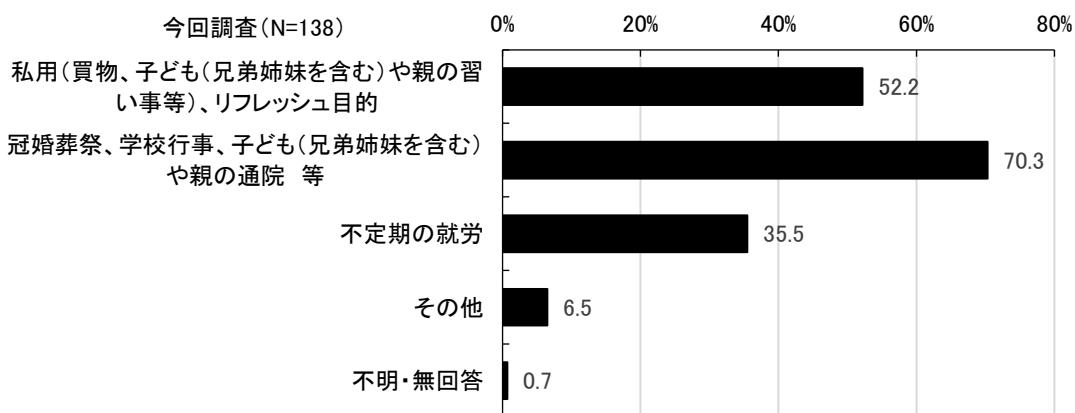
問16 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。(また、利用したいですか) (「1」「2」のいずれかに○)

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があるかについてみると、「利用する必要はない」が85.3%、「利用する必要がある(利用したい)」が10.1%となっています。



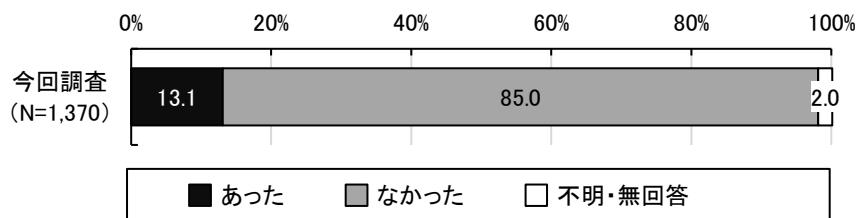
利用したい事業

利用したい事業についてみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が70.3%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が52.2%、「不定期の就労」が35.5%となっています。



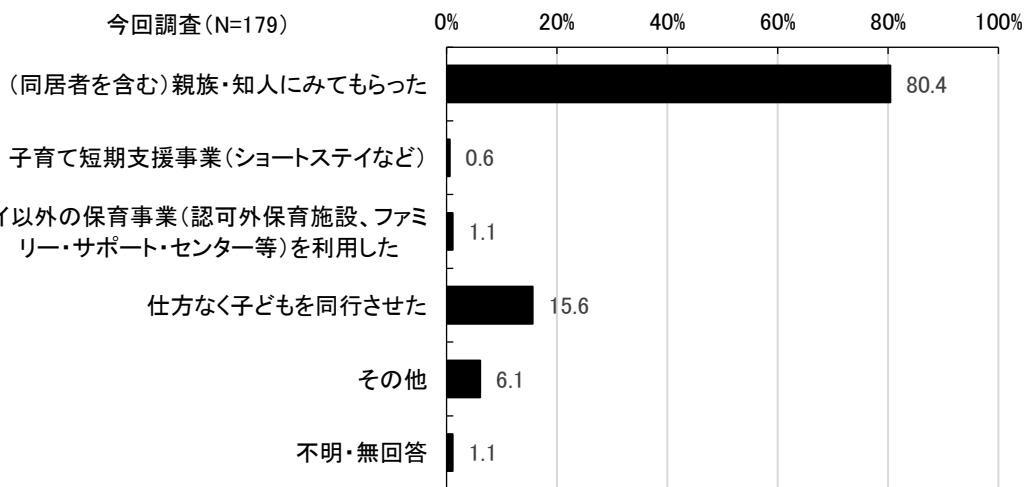
問17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならぬことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（「1」「2」のいずれかに○）

保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかつた経験についてみると、「なかつた」が85.0%、「あつた」が13.1%となっています。



泊りがけでの対処方法

泊りがけで家族以外にみてもらった際の対処方法についてみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 80.4% と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 15.6%、「その他」が 6.1% となっています。



対処方法別の日数

対処方法別の日数についてみると、[(ア) (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった]では「1日」が 44.4%、[(ウ)イ以外の保育事業を利用した]では「1日」が 50.0%、[(エ)仕方なく子どもを同行させた]では「1日」が 35.7% となっています。

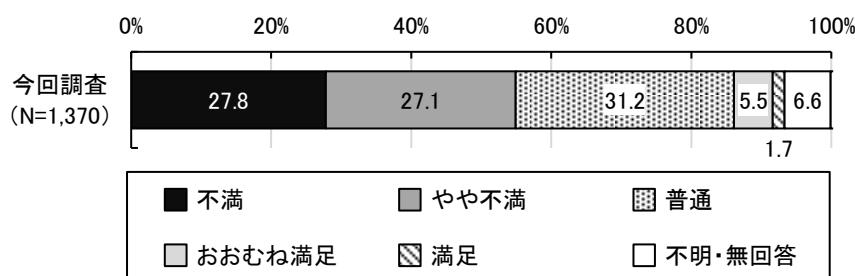
[(イ)子育て短期支援事業 (ショートステイなど)] [(オ)その他]は有効回答なし。

	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊以上	不明・無回答
(ア)(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった(N=144)	44.4	11.8	10.4	2.1	6.3	2.1	3.5	0.0	1.4	5.6	12.5
(イ)子育て短期支援事業(ショートステイなど)(N=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
(ウ)イ以外の保育事業を利用した(N=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
(エ)仕方なく子どもを同行させた(N=28)	35.7	3.6	3.6	3.6	7.1	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	42.9
(オ)その他(N=11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

6. 子育て全般についてうかがいます

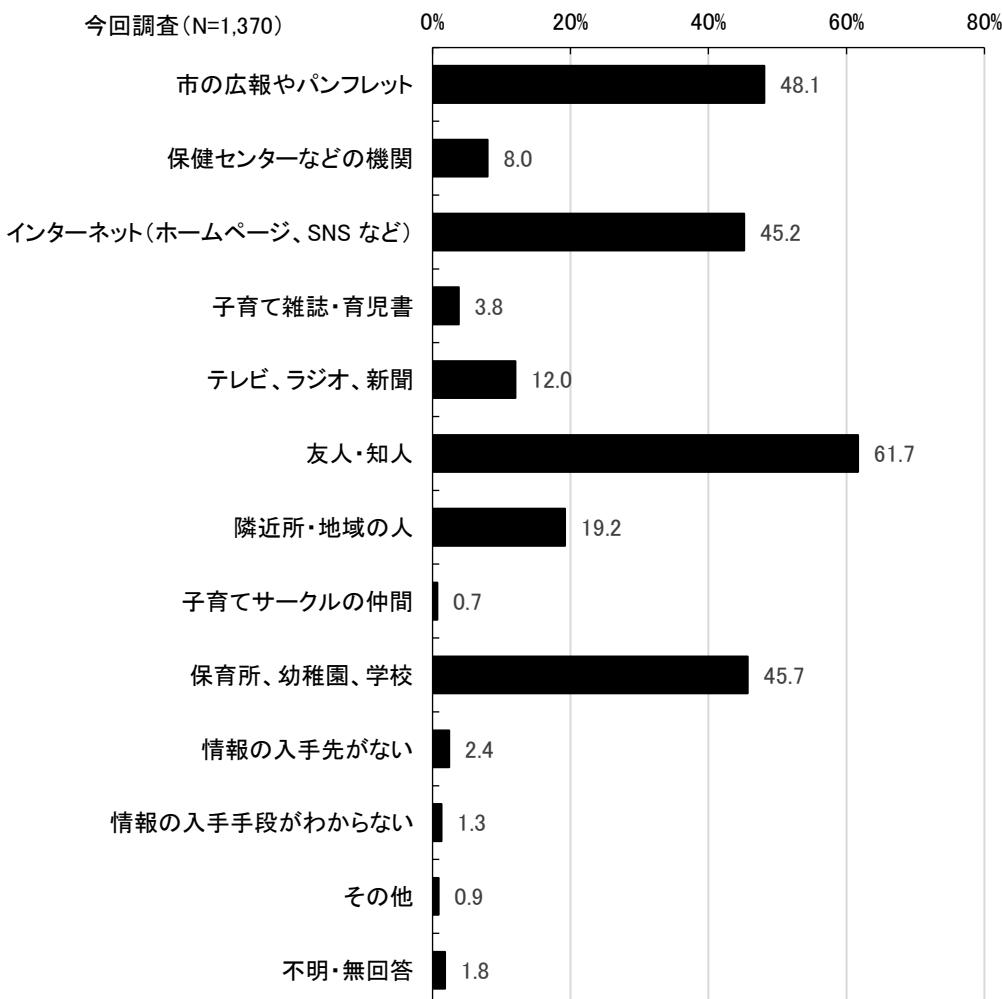
問18 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(○は1つ)

お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてみると、「普通」が31.2%と最も高く、次いで「不満」が27.8%、「やや不満」が27.1%となっています。



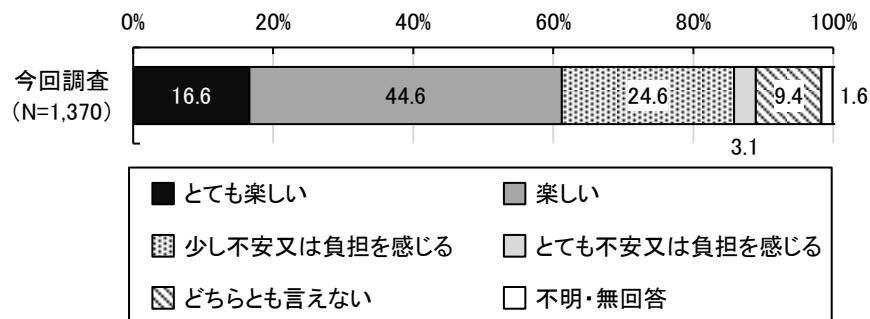
問19 子育てをする上で、主に誰（どこ）から情報を収集していますか。(○はいくつでも)

子育てをする上での主な情報元についてみると、「友人・知人」が61.7%と最も高く、次いで「市の広報やパンフレット」が48.1%、「保育所、幼稚園、学校」が45.7%となっています。



問20 子育ては、楽しいときもあります、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものは、次のうちどれですか。(○は1つ)

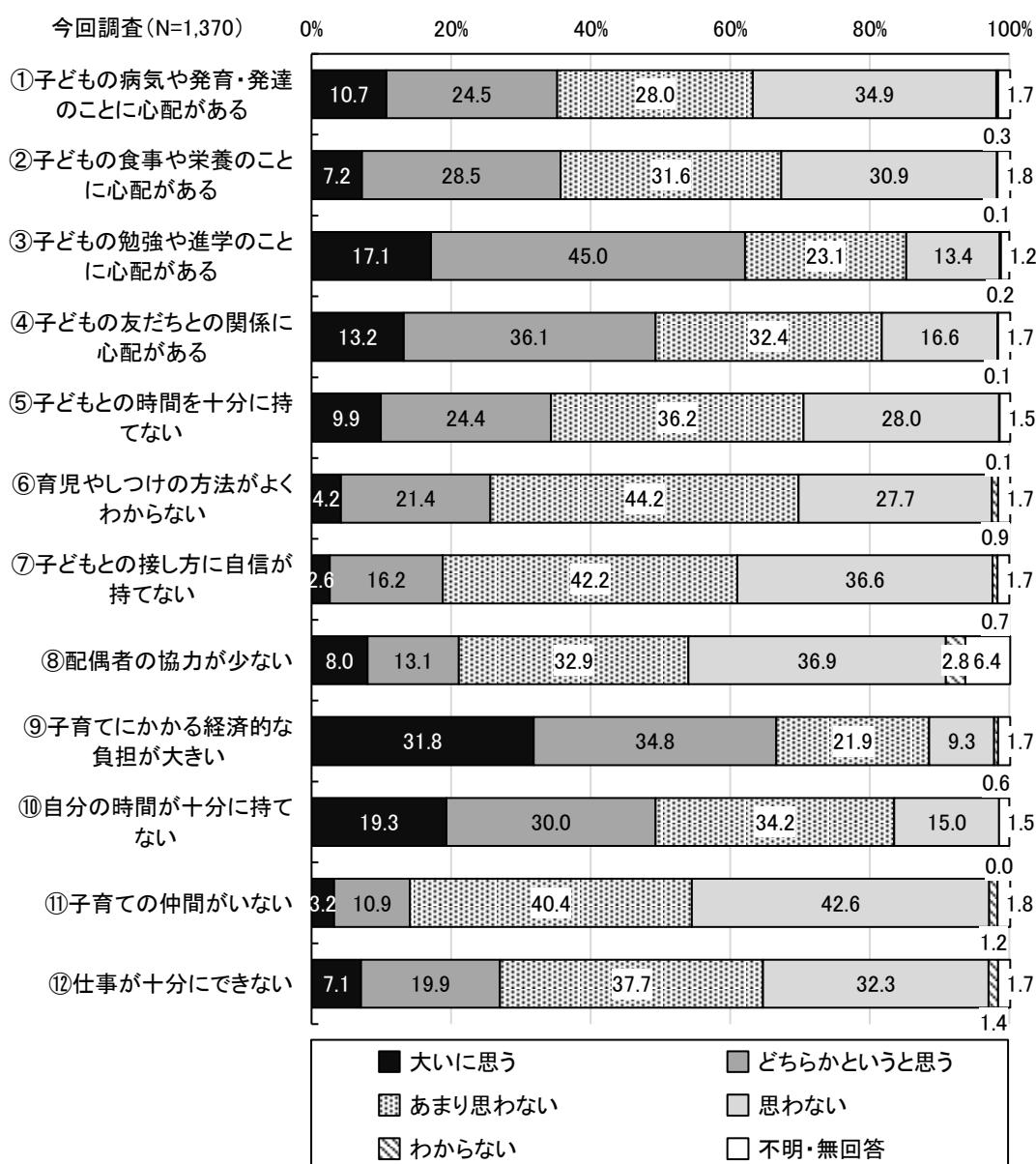
子育てについてお気持ちに一番近いものについてみると、「楽しい」が44.6%と最も高く、次いで「少し不安又は負担を感じる」が24.6%、「とても楽しい」が16.6%となっています。



問21 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または、気になることはどのような事ですか。
(それぞれ○は1つ)

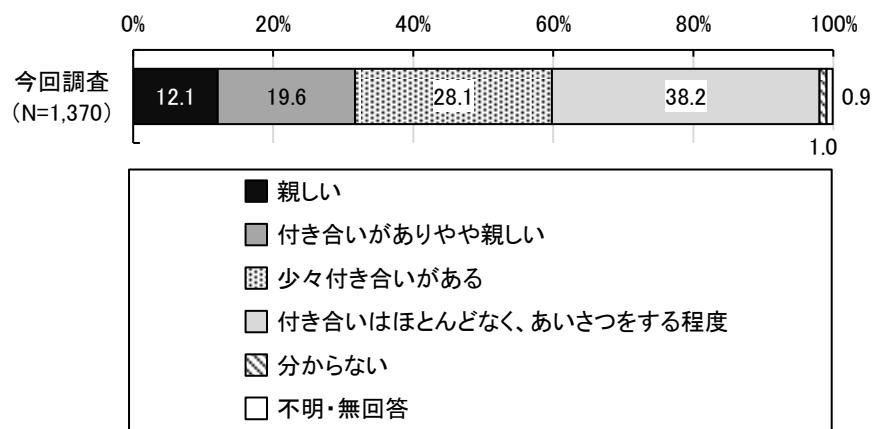
子育てに関して、日ごろ悩んでいること等についてみると、[③子どもの勉強や進学のことに心配がある][⑨子育てにかかる経済的な負担が大きい]では『思う』(「大いに思う」と「どちらかというと思う」の合計) が5割以上となっています。

一方、[①子どもの病気や発育・発達のことに心配がある][②子どもの食事や栄養のことに心配がある][⑤子どもとの時間を十分に持てない][⑥育児やしつけの方法がよくわからない][⑦子どもとの接し方に自信が持てない][⑧配偶者の協力が少ない][⑪子育ての仲間がない][⑫仕事が十分にできない]では『思わない』(「あまり思わない」と「思わない」の合計) が5割以上となっています。



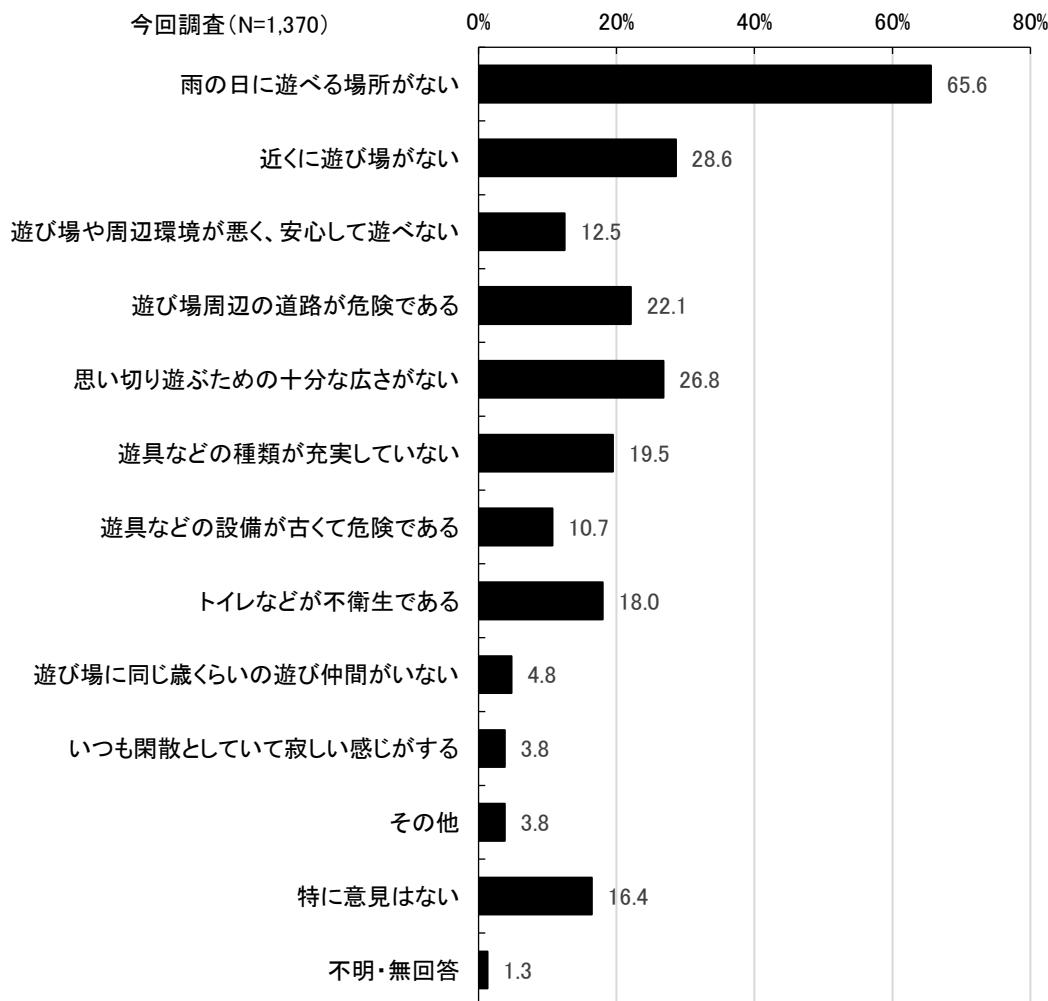
問22 ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。(○は1つ)

ご近所や地域の人々とのお付き合いの状況についてみると、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」が38.2%と最も高く、次いで「少々付き合いがある」が28.1%、「付き合いがありやや親しい」が19.6%となっています。



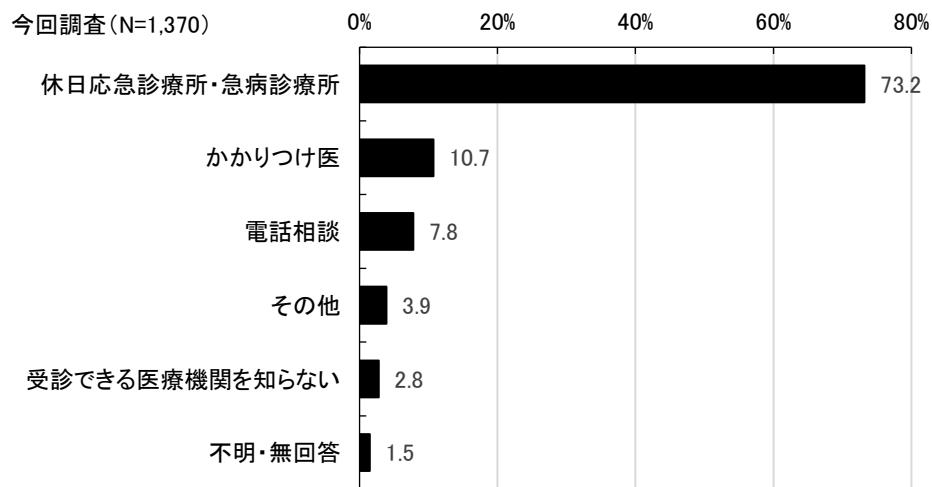
問23 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(○はいくつでも)

遊び場で困ること・困ったことについてみると、「雨の日に遊べる場所がない」が65.6%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が28.6%、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」が26.8%となっています。



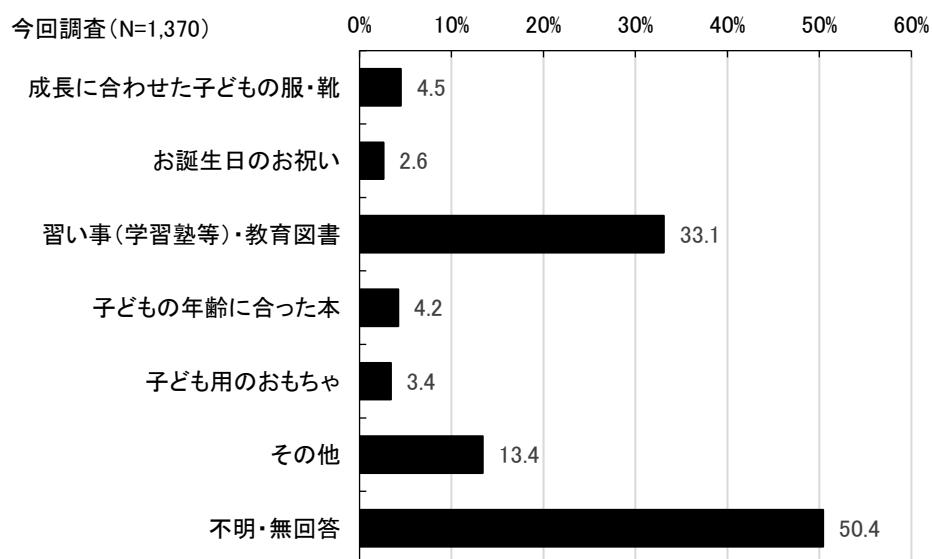
問24 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、主にどのように対応されていますか。
(○は1つ)

休日や夜間の急な発熱などの急病時の対応についてみると、「休日応急診療所・急病診療所」が73.2%と最も高く、次いで「かかりつけ医」が10.7%、「電話相談」が7.8%となっています。



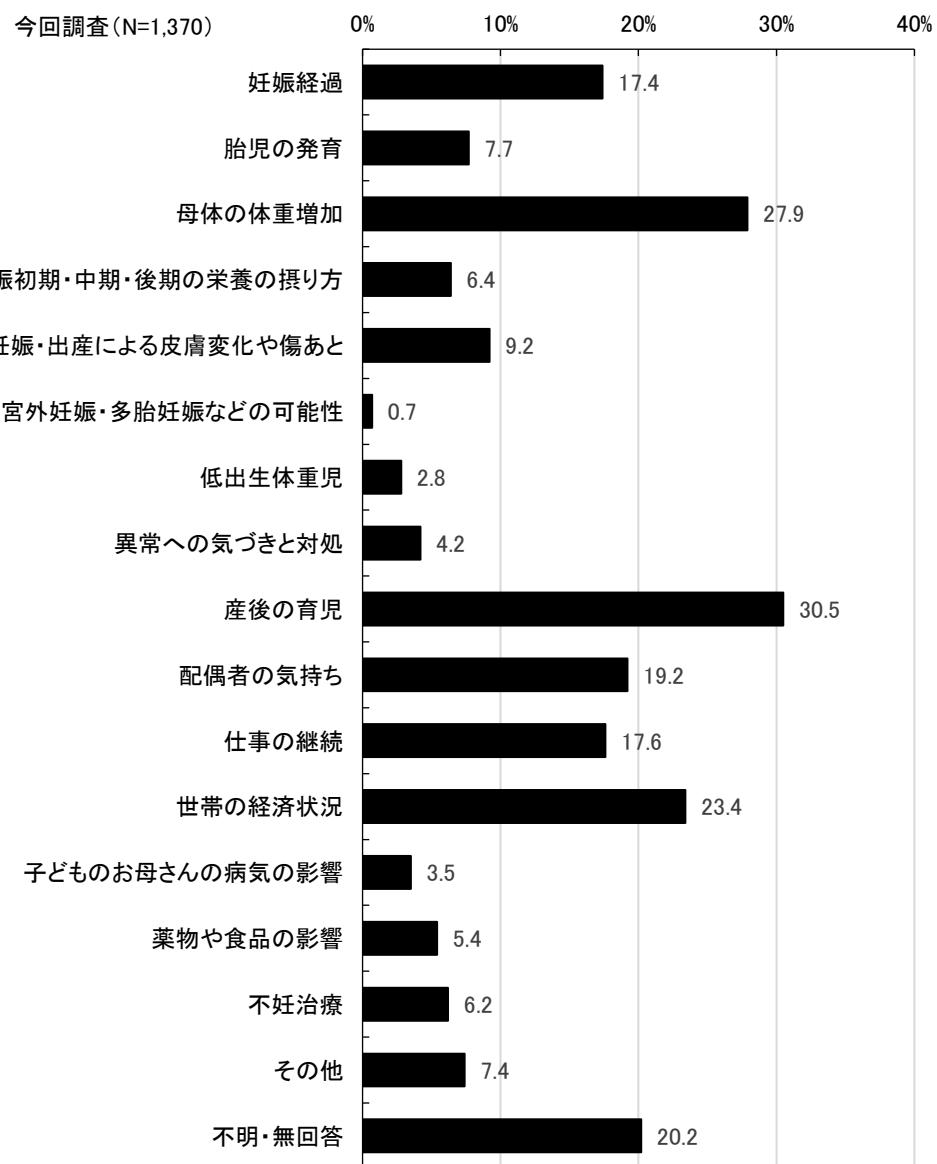
問25 次のうち、経済的な理由で、お子さんに与えることができなかつたものがありますか。(○はいくつでも)

経済的な理由で、お子さんに与えることができなかつたものについてみると、「習い事（学習塾等）・教育図書」が33.1%と最も高く、次いで「その他」が13.4%、「成長に合わせた子どもの服・靴」が4.5%となっています。



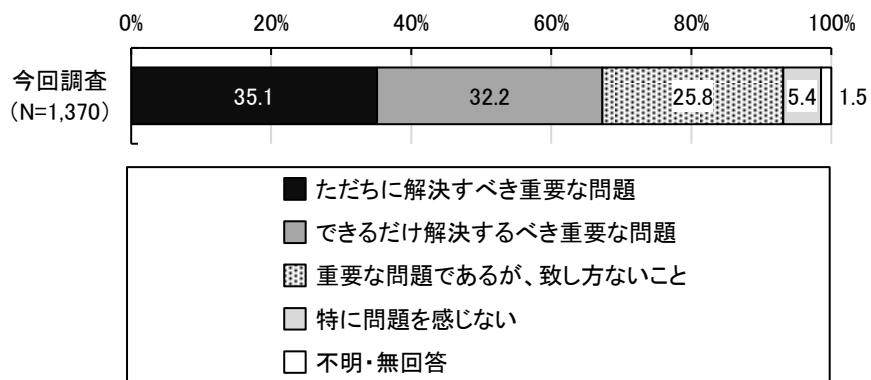
問26 次のうち、妊娠・出産期のストレスとなったものがありますか。(○はいくつでも)

妊娠・出産期のストレスとなったものについてみると、「産後の育児」が30.5%と最も高く、次いで「母体の体重増加」が27.9%、「世帯の経済状況」が23.4%となっています。



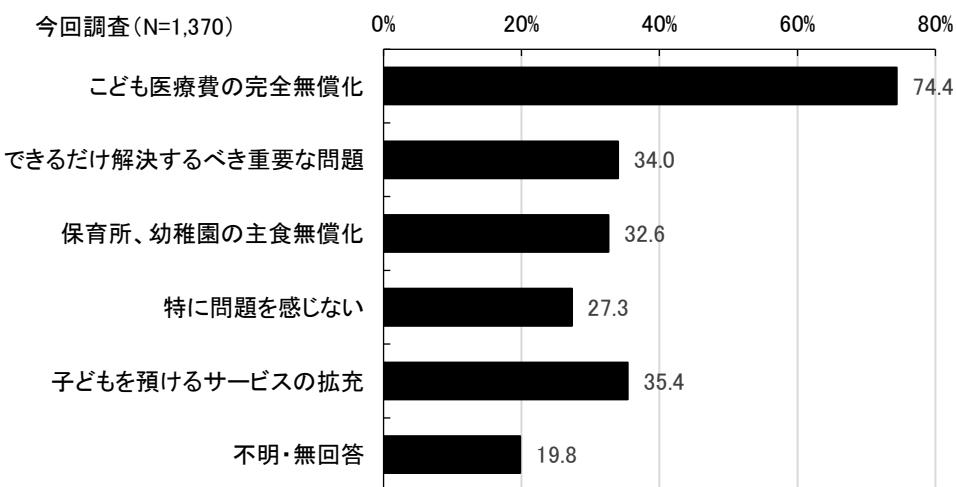
問27 日本全国で少子化が急速に進行していますが、あなたは少子化問題をどのように捉えていますか（○は1つ）

少子化問題をどのように捉えているかについてみると、「ただちに解決すべき重要な問題」が 35.1%と最も高く、次いで「できるだけ解決するべき重要な問題」が 32.2%、「重要な問題であるが、致し方ないこと」が 25.8%となっています。



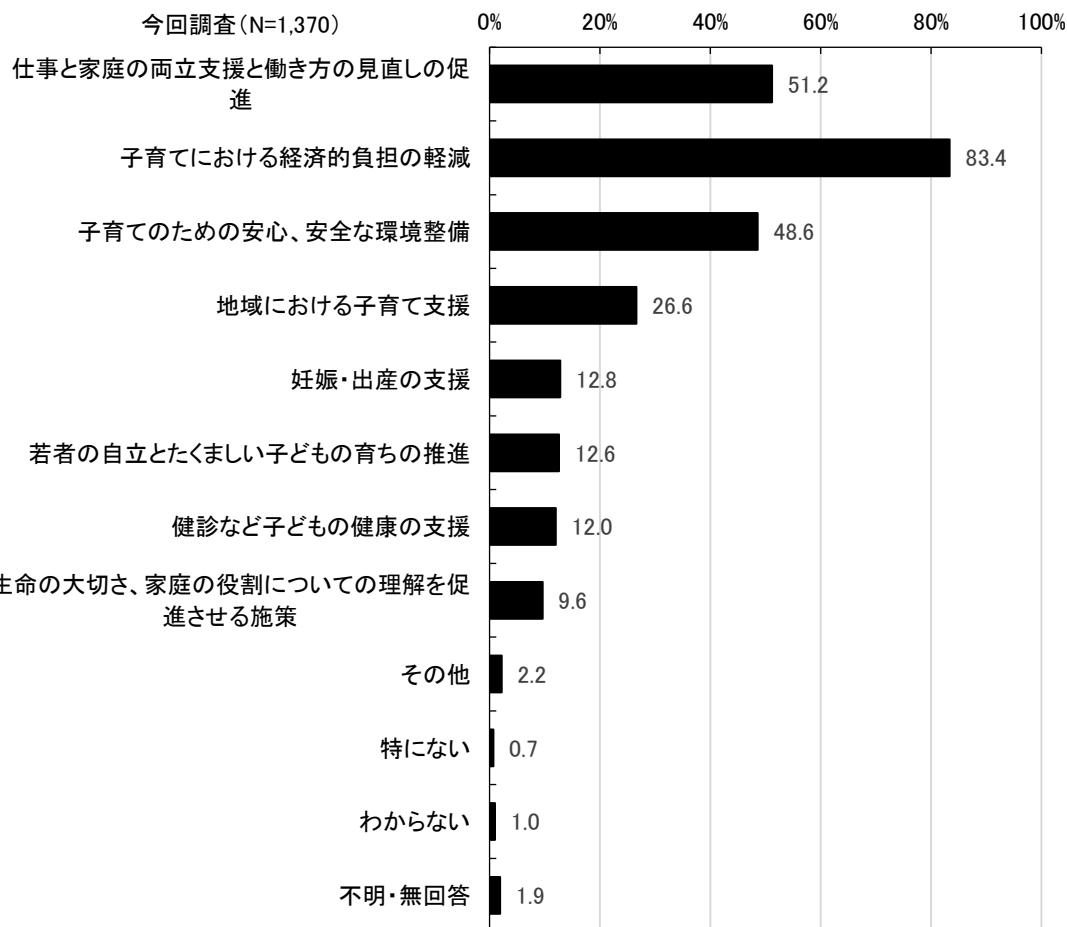
問28 少子化対策として市が優先的に取り組むべき事業についてお答え下さい。（○はいくつでも）

少子化対策として市が優先的に取り組むべき事業についてみると、「こども医療費の完全無償化」が 74.4%と最も高く、次いで「子どもを預けるサービスの拡充」が 35.4%、「できるだけ解決するべき重要な問題」が 34.0%となっています。



問29 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(○は3つまで)

望ましい子育て支援施策についてみると、「子育てにおける経済的負担の軽減」が83.4%と最も高く、次いで「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が51.2%、「子育てのための安心、安全な環境整備」が48.6%となっています。



問30 岩出市の子育て支援策について、ご意見、ご提案がありましたら、ご自由にご記入ください。